

磐田市
障害者福祉に関するアンケート
調査結果報告書

令和5年3月

磐田市

目 次

I	調査概要	1
1	調査目的	1
2	調査対象	1
3	調査期間	1
4	調査方法	1
5	回収状況	1
6	調査結果の表示方法	1
II	調査結果	3
1	18歳以上調査結果	3
	(1) 回答者属性	4
	(2) 生活状況について	15
	(3) 暮らしについて	24
	(4) サービスの利用について	32
	(5) 地域とのかかわりや社会参加について	37
	(6) 就労の状況などについて	40
	(7) 災害時のことについて	46
	(8) 磐田市の障がい福祉施策について	49
	(9) その他	51
2	18歳未満調査結果	52
	(1) 回答者属性	53
	(2) 生活状況について	63
	(3) 暮らしについて	72
	(4) サービスの利用について	79
	(5) 地域とのかかわりや社会参加について	84
	(6) 就学の状況などについて	87
	(7) 災害時のことについて	94
	(8) 磐田市の障がい福祉施策について	97
	(9) その他	99
3	企業調査結果	100
	(1) 基本的事項について	100
	(2) 障がい者の雇用状況等について	102
	(3) 障がい者の雇用に関する支援について	117

I 調査概要

1 調査目的

障害者の生活実態や考え方などを把握し、第4期磐田市障害者計画策定のための基礎資料とするために実施しました。

2 調査対象

- ①市内在住の各種手帳（身体障害者手帳、療育手帳、精神保健福祉手帳）所持者
- ②市内企業

3 調査期間

令和5年2月16日（木）～令和5年3月3日（金）

4 調査方法

郵送配付・郵送又は電子回収

5 回収状況

	配付数	有効回答数	有効回答率
18歳以上	1,247	684	54.9%
18歳未満	240	115	47.9%
企業	600	215	35.8%

6 調査結果の表示方法

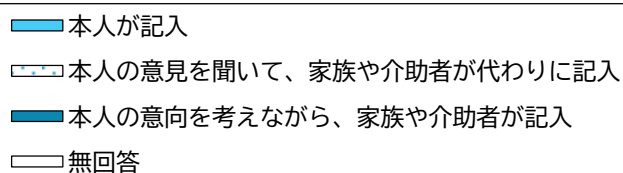
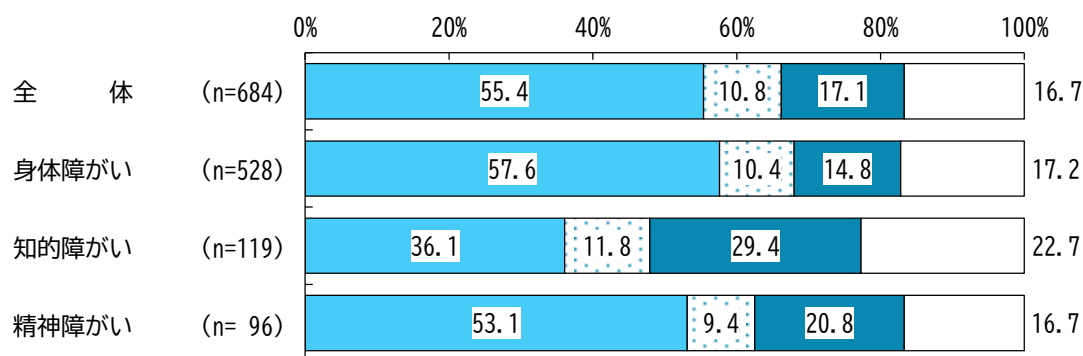
- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（％）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。

II 調査結果

1 18歳以上調査結果

◆ アンケートにお答えになる方を教えてください。(〇は1つだけ)

記入者は、「本人が記入」が55.4%、「本人の意見を聞いて、家族や介助者が代わりに記入」が10.8%、「本人の意向を考えながら、家族や介助者が記入」が17.1%となっています。



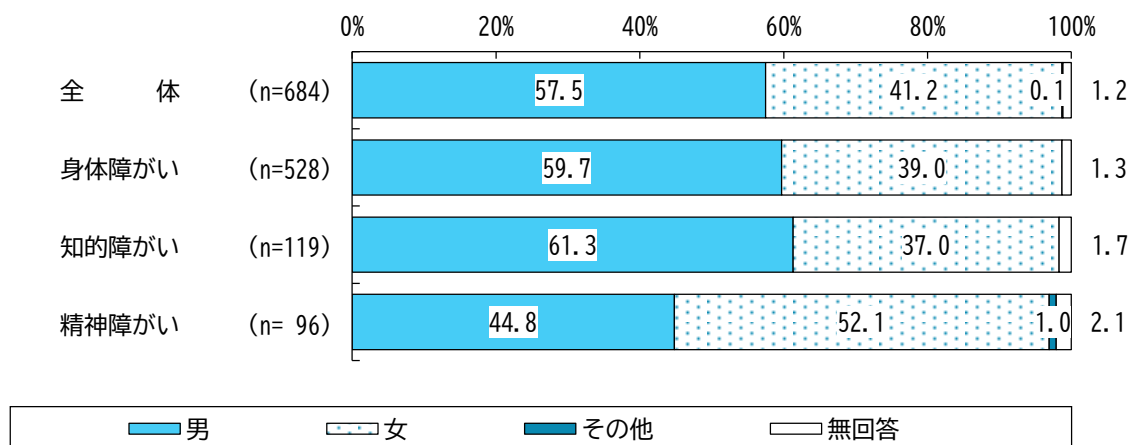
(1) 回答者属性

問1 あなたのことについて、お伺いします。

(1) 性別 (○は1つだけ)

性別は、「男」が57.5%、「女」が41.2%、「その他」が0.1%となっています。

障害別にみると、「精神障がい」では「女」が52.1%と最も多くなっています。

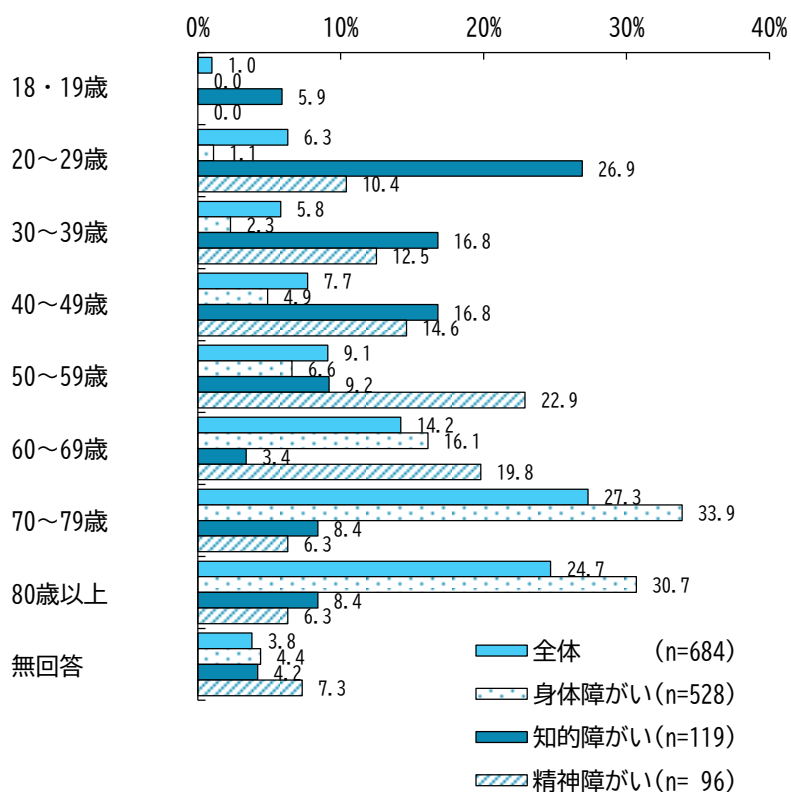


問1 あなたのことについて、お伺いします。

(2) 年齢 ※令和5年2月1日現在

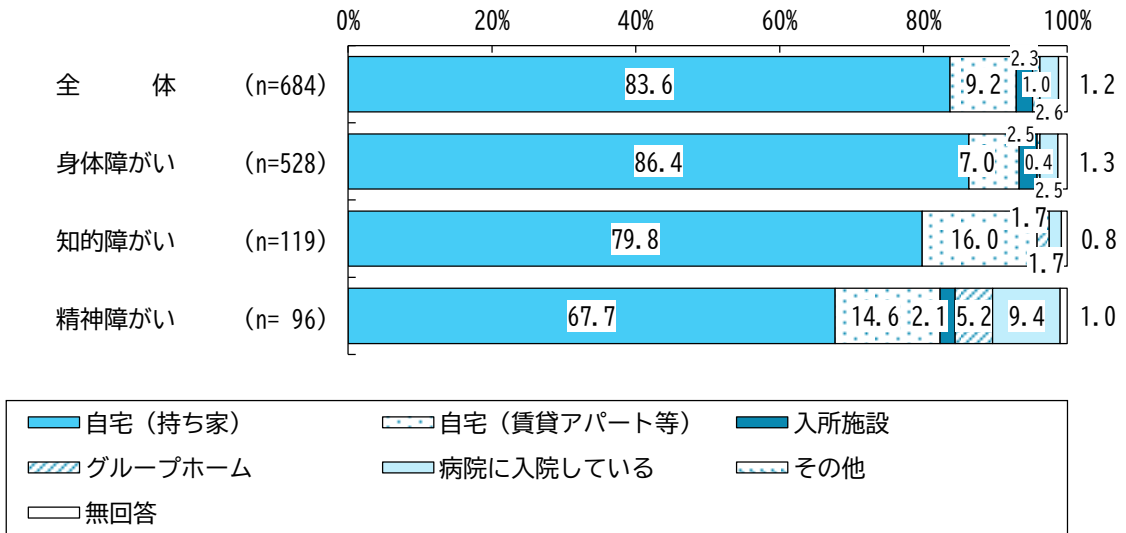
年齢は、「70～79歳」が27.3%と最も多く、次いで「80歳以上」が24.7%、「60～69歳」が14.2%などとなっています。

障害別にみると、「知的障がい」では「20～29歳」が26.9%と最も多くなっています。また、「精神障がい」では「50～59歳」が22.9%と最も多くなっています。



問2 現在、生活しているところは、どちらですか。(〇は1つだけ)

生活している場所は、「自宅（持ち家）」が83.6%と最も多く、次いで「自宅（賃貸アパート等）」が9.2%、「病院に入院している」が2.6%などとなっています。

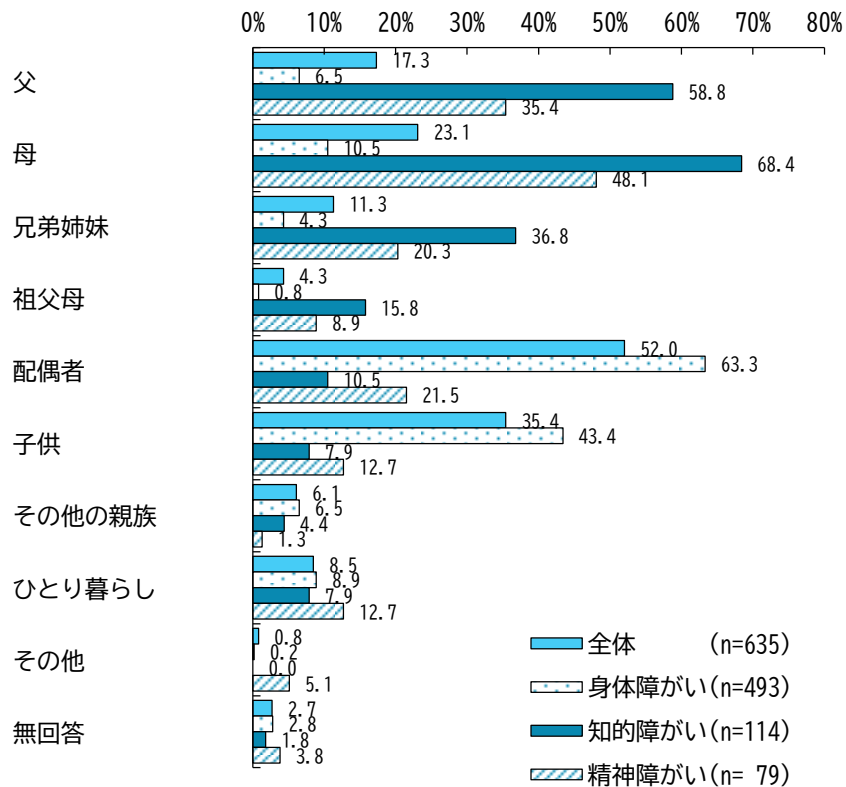


問2-1 【問2で「1」「2」に〇をつけた方におたずねします。】

あなたは、どなたと一緒に生活していますか。(〇はいくつでも)

一緒に生活している人は、「配偶者」が52.0%と最も多く、次いで「子供」が35.4%、「母」が23.1%などとなっています。

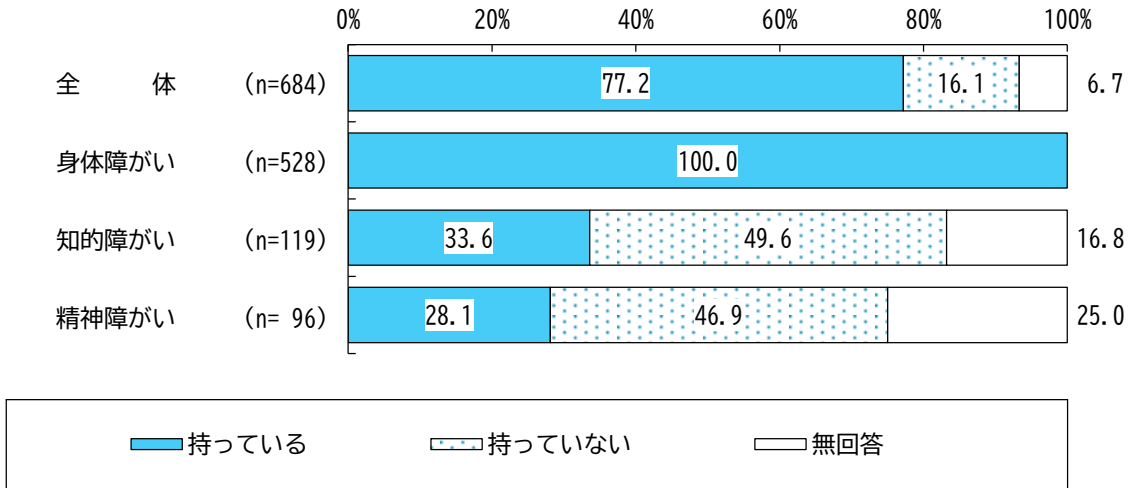
障害別にみると、“知的障がい”では「母」が68.4%と最も多くなっています。また、“精神障がい”では「母」が48.1%と最も多くなっています。



問3 障害者手帳等をお持ちですか。「持っている」場合は等級、障がい種別や主な病名等についてもお答えください。

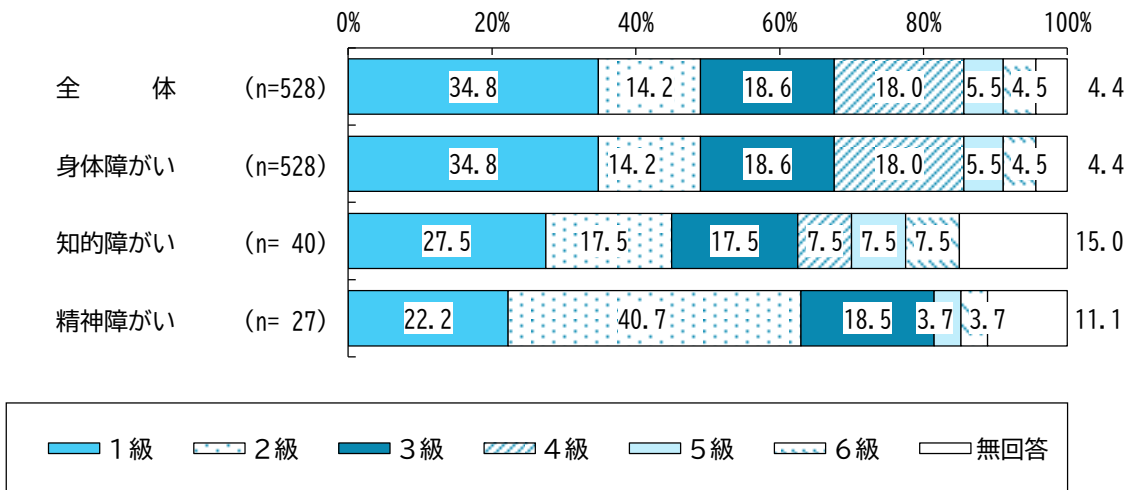
(1) 身体障害者手帳 (〇は1つだけ)

身体障害者手帳は、「持っている」が77.2%、「持っていない」が16.1%となっています。



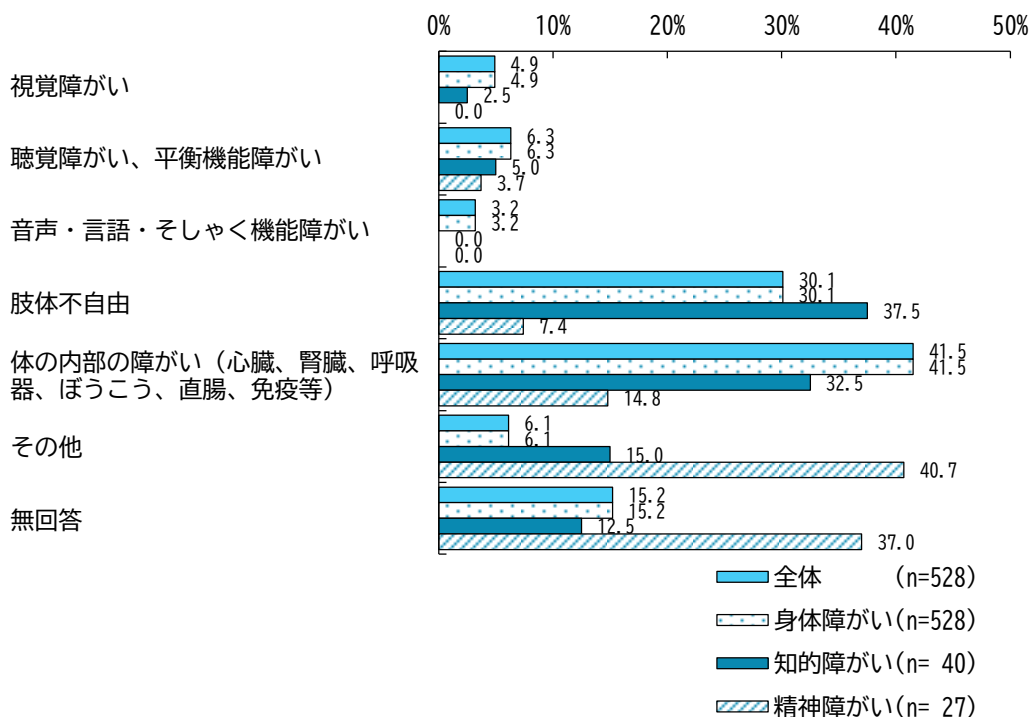
(1) 身体障害者手帳 等級 (〇は1つだけ)

等級は、「1級」が34.8%と最も多く、次いで「3級」が18.6%、「4級」が18.0%などとなっています。



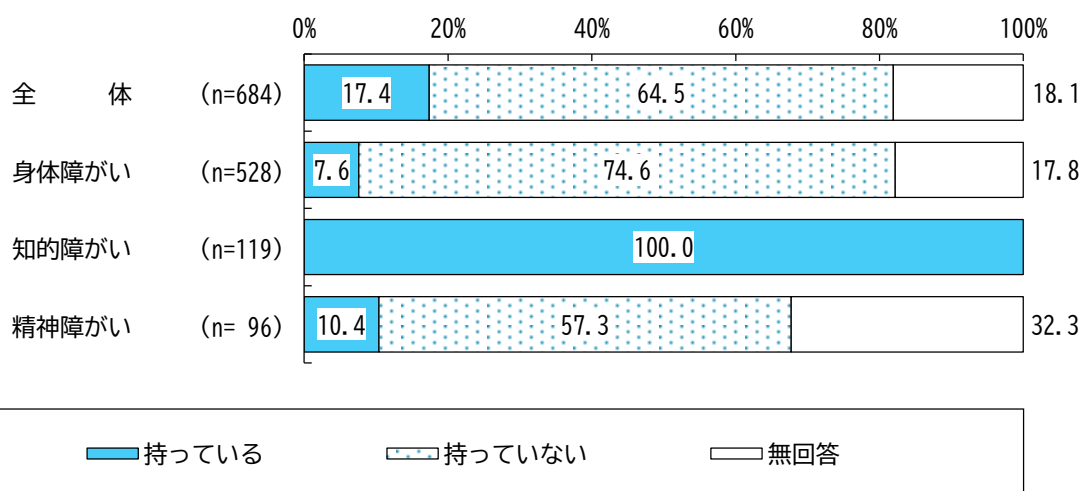
(1) 身体障害者手帳 障がい種別 (○はいくつでも)

障がい種別は、「体の内部の障がい（心臓、腎臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、免疫等）」が41.5%と最も多く、次いで「肢体不自由」が30.1%、「聴覚障がい、平衡機能障がい」が6.3%などとなっています。



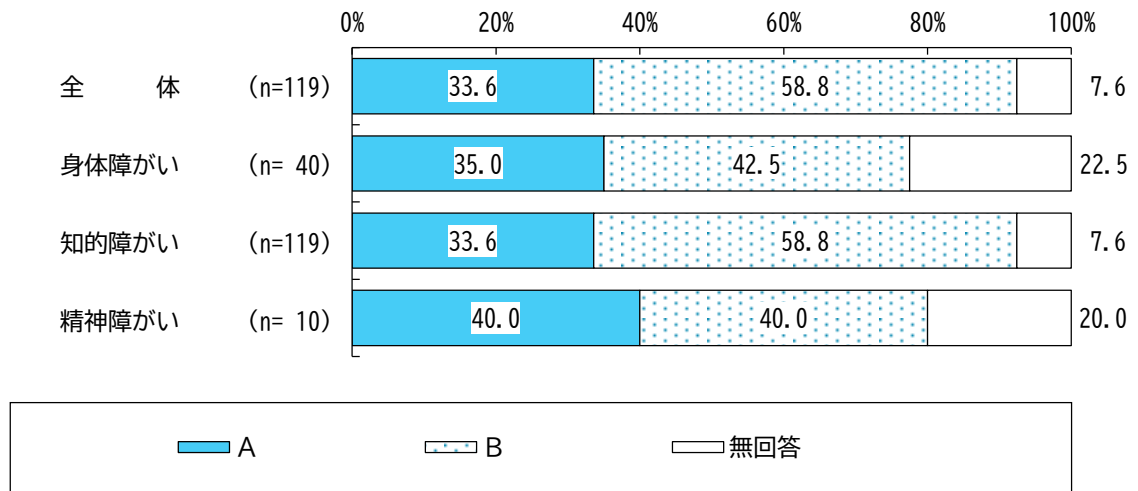
(2) 療育手帳 (○は1つだけ)

療育手帳は、「持っている」が17.4%、「持っていない」が64.5%となっています。



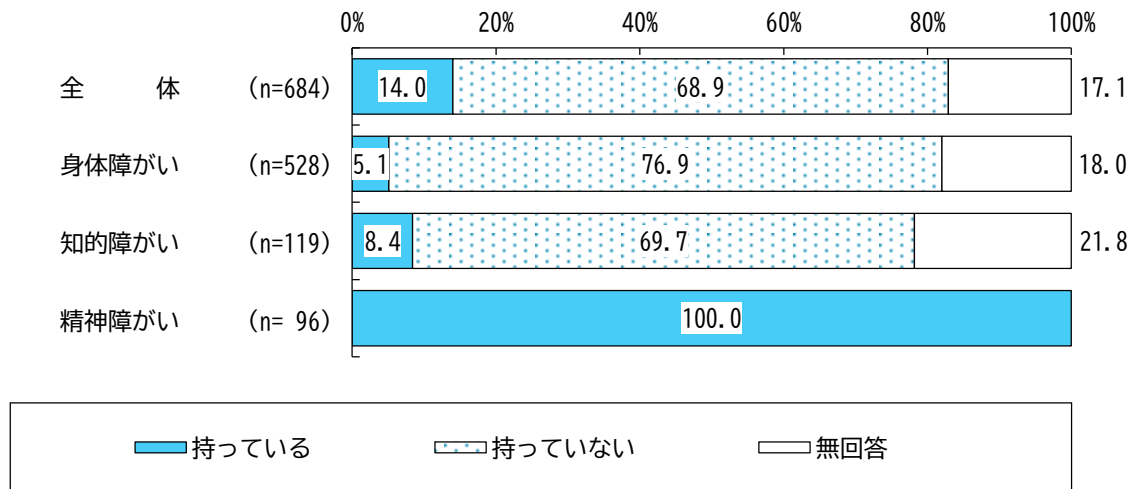
(2) 療育手帳 等級 (○は1つだけ)

等級は、「A」が33.6%、「B」が58.8%となっています。



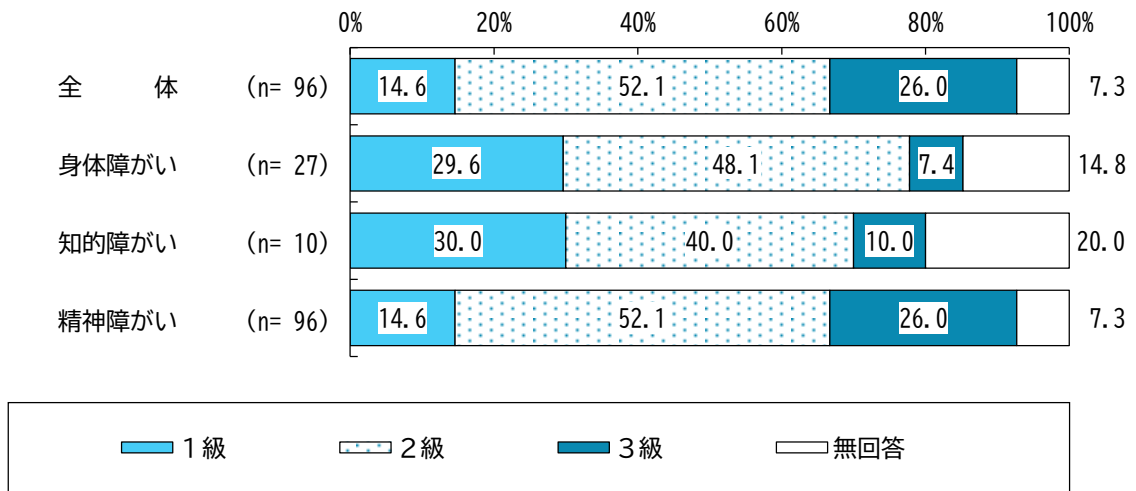
(3) 精神障害者保健福祉手帳 (○は1つだけ)

精神障害者保健福祉手帳は、「持っている」が14.0%、「持っていない」が68.9%となっています。



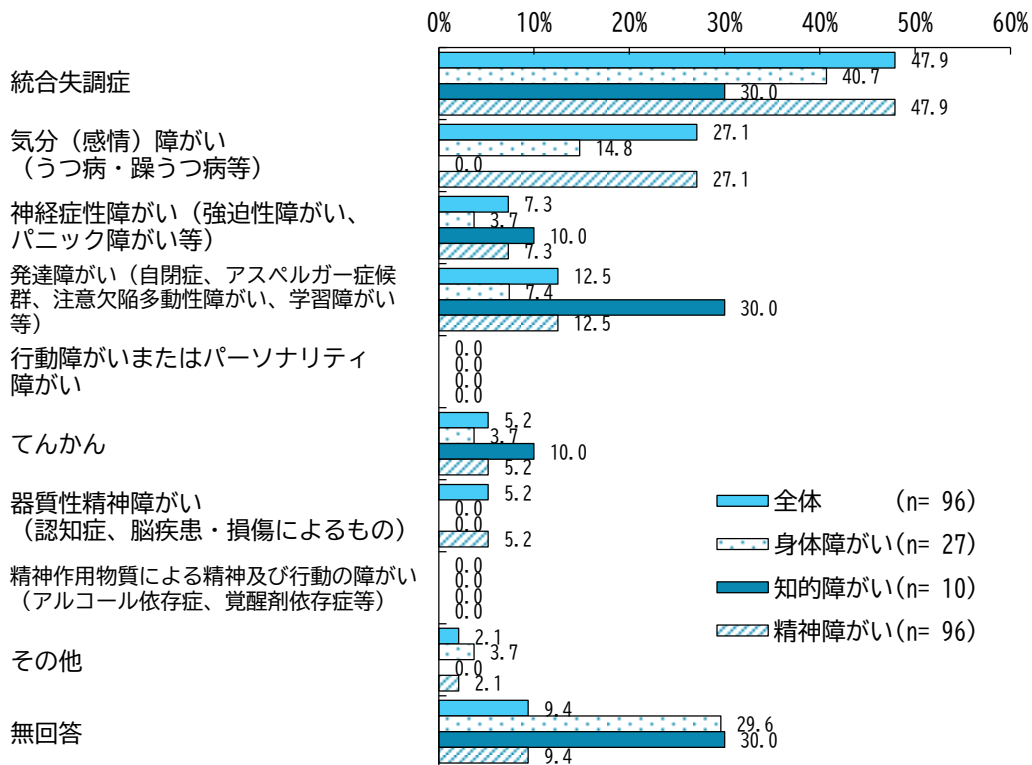
(3) 精神障害者保健福祉手帳 等級 (○は1つだけ)

等級は、「1級」が14.6%、「2級」が52.1%、「3級」が26.0%となっています。



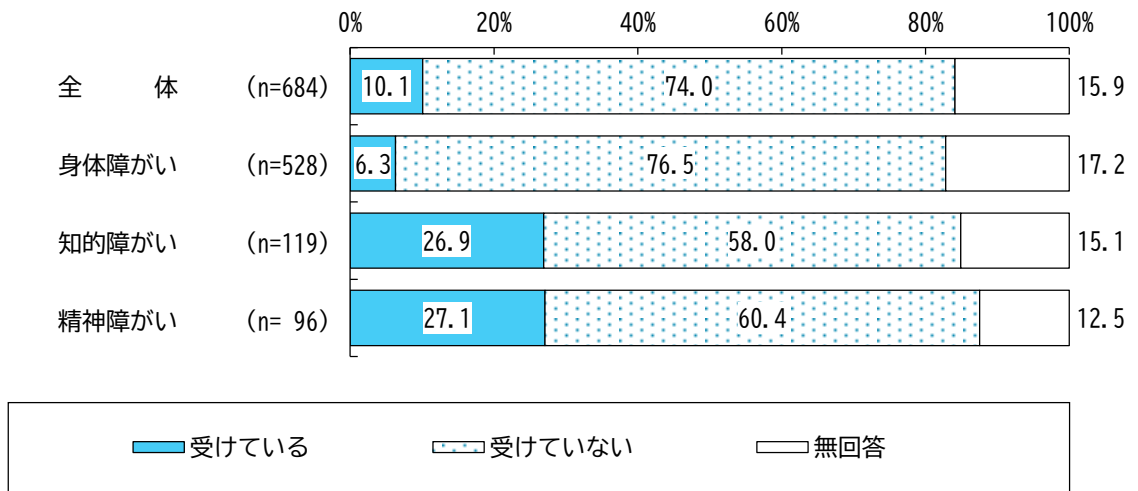
(3) 精神障害者保健福祉手帳 主な病名 (○はいくつでも)

主な病状は、「統合失調症」が47.9%と最も多く、次いで「気分(感情)障がい(うつ病・躁うつ病等)」が27.1%、「発達障がい(自閉症、アスペルガー症候群、注意欠陥多動性障がい、学習障がい等)」が12.5%などとなっています。



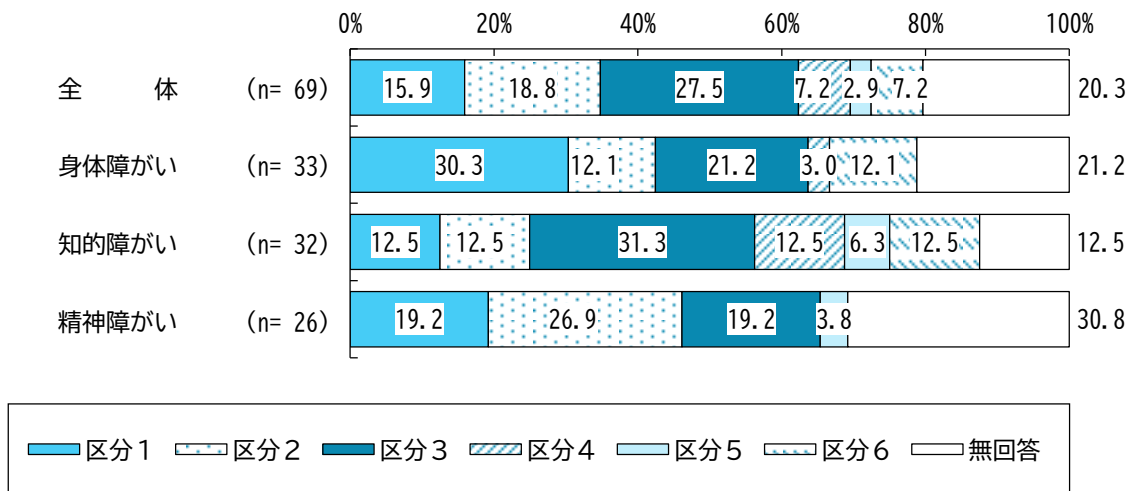
問4 障害支援区分認定を受けていますか。「受けている」場合は区分をお答えください。

障害支援区分認定は、「受けている」が10.1%、「受けていない」が74.0%となっています。



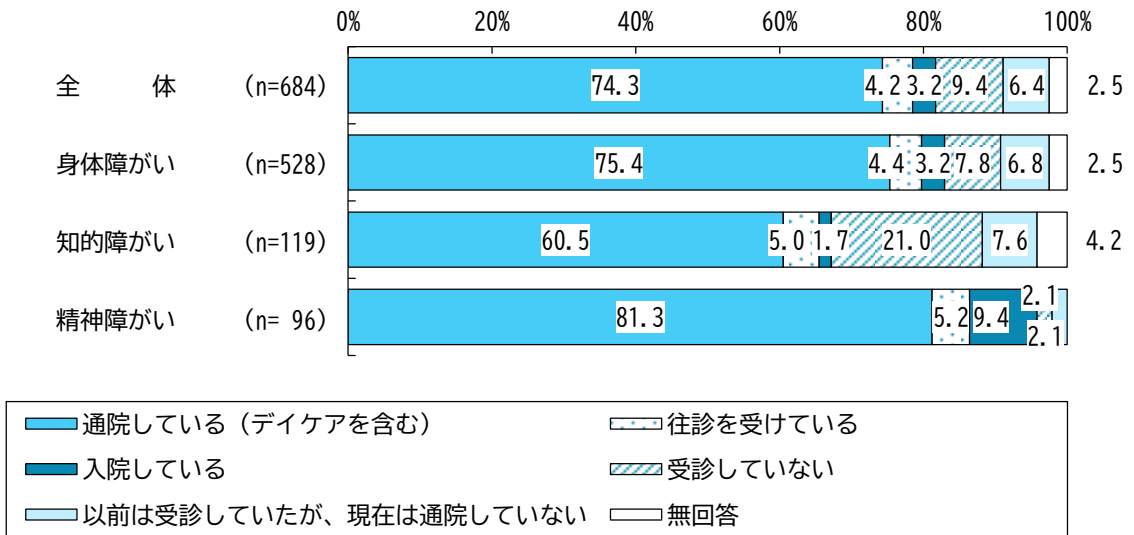
問4 障害支援区分認定 区分 (○は1つだけ)

障害支援区分は、「区分3」が27.5%と最も多く、次いで「区分2」が18.8%、「区分1」が15.9%などとなっています。



問5 あなたは現在、定期的に医療機関を受診していますか。(〇は1つだけ)

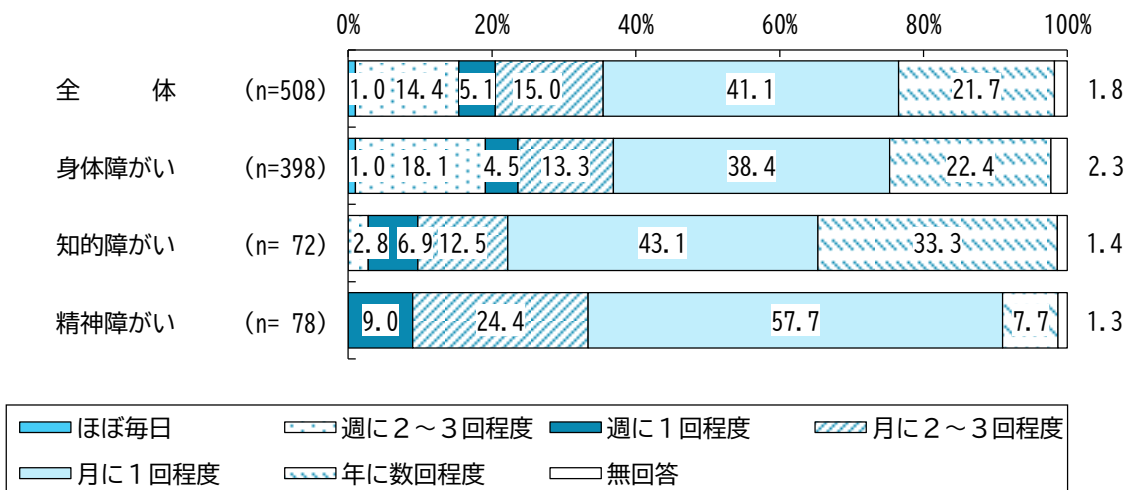
定期的な医療機関への受診状況は、「通院している(デイケアを含む)」が74.3%と最も多く、次いで「受診していない」が9.4%、「以前は受診していたが、現在は通院していない」が6.4%などとなっています。



問5-1 【問5で「1」をつけた方におたずねします。】

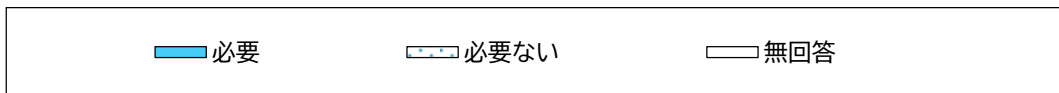
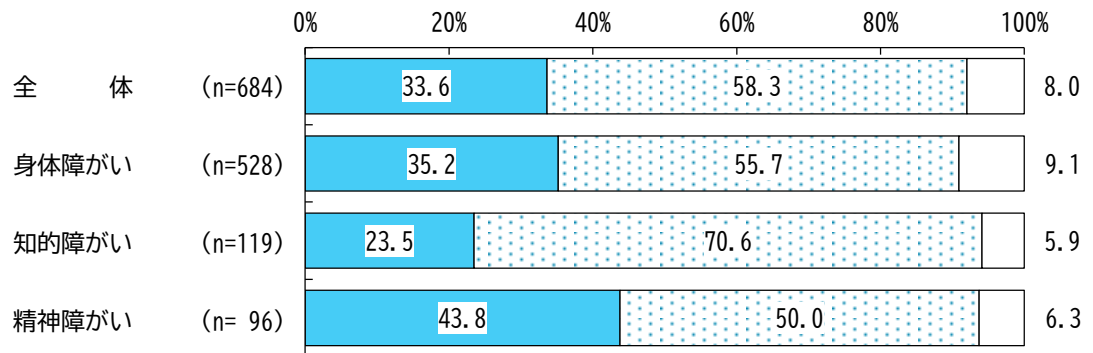
どのくらいの頻度で通院していますか。(〇は1つだけ)

通院頻度は、「月に1回程度」が41.1%と最も多く、次いで「年に数回程度」が21.7%、「月に2~3回程度」が15.0%などとなっています。



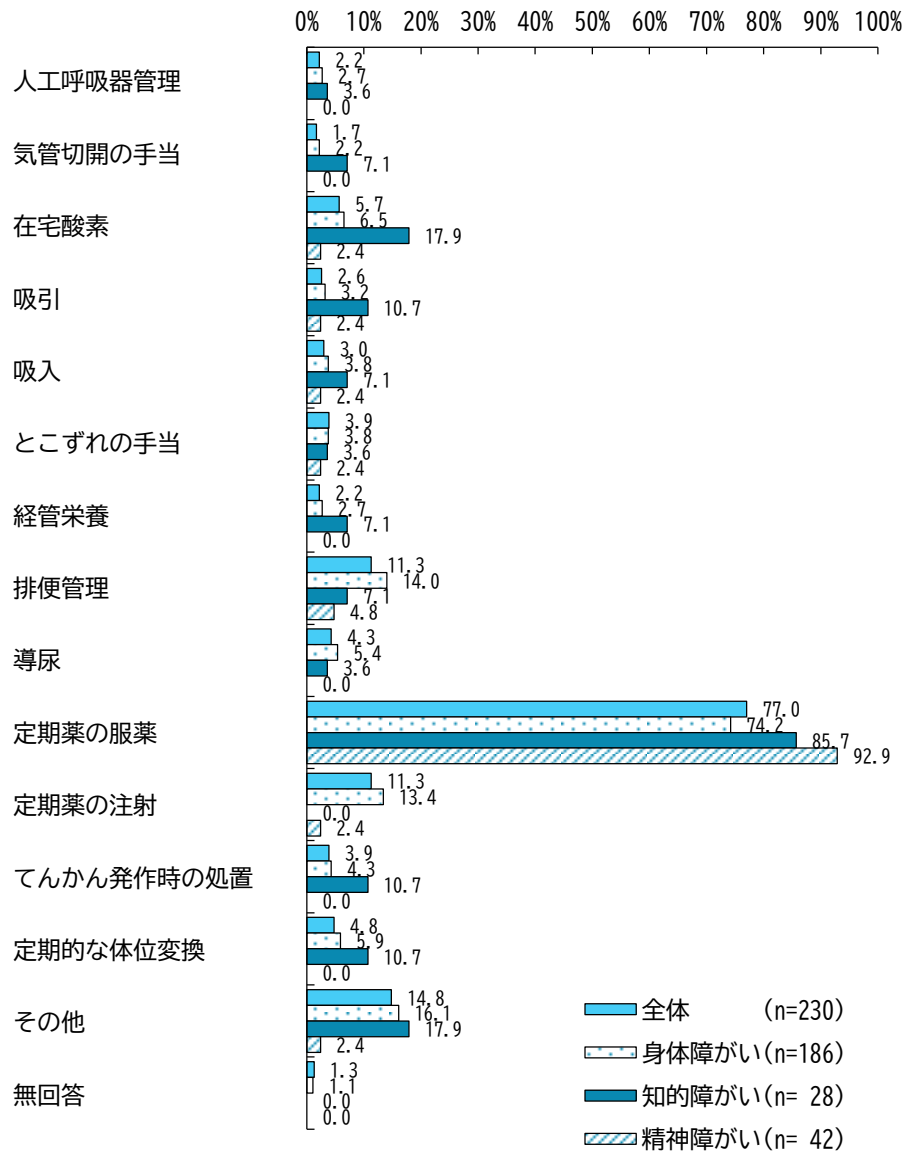
問6 あなたは、医療的ケアを必要としていますか。
 現在必要としているケアをお答えください。(〇はいくつでも)

医療的ケアは、「必要」が33.6%、「必要ない」が58.3%となっています。



現在必要としているケア

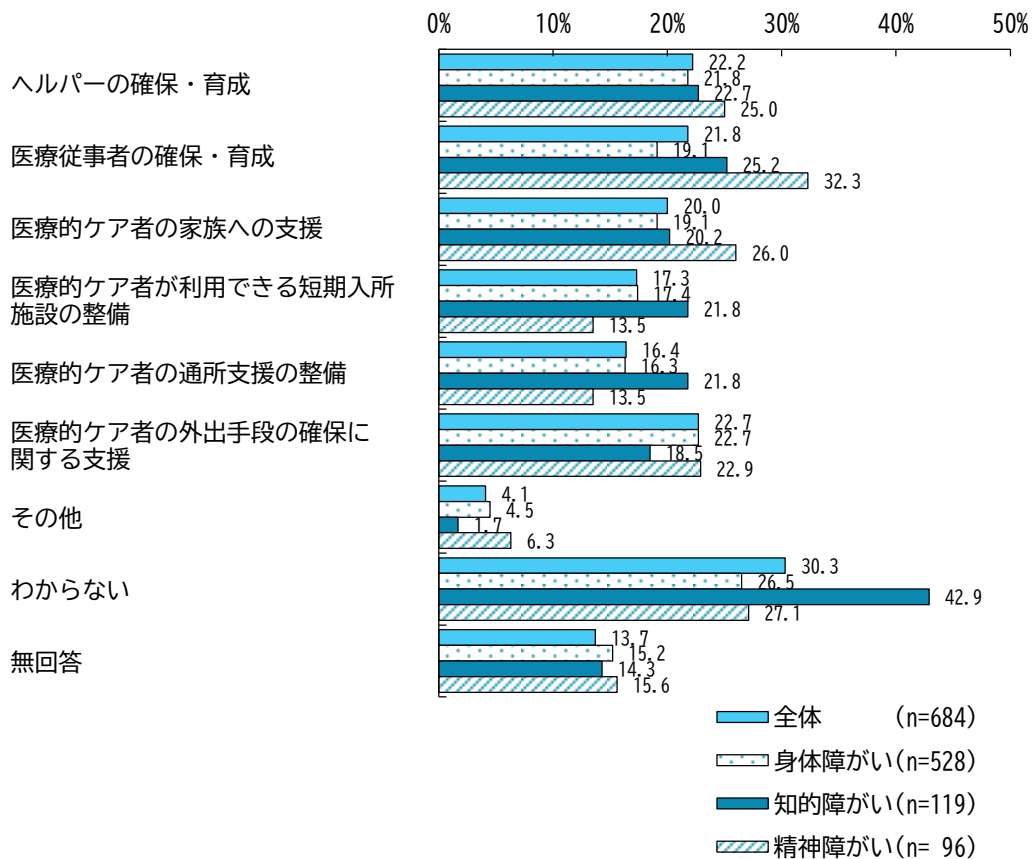
現在必要としているケアは、「定期薬の服薬」が77.0%と最も多く、次いで「排便管理」と「定期薬の注射」が11.3%、「在宅酸素」が5.7%などとなっています。



問7 医療的ケアに関して、どのような支援が充実するといいと思いますか。(〇はいくつでも)

医療的ケアで充実するといいい支援は、「医療的ケア者の外出手段の確保に関する支援」が22.7%と最も多く、次いで「ヘルパーの確保・育成」が22.2%、「医療従事者の確保・育成」が21.8%などとなっています。また、「わからない」が30.3%となっています。

障害別にみると、“精神障がい”では「医療従事者の確保・育成」が32.3%と最も多くなっています。

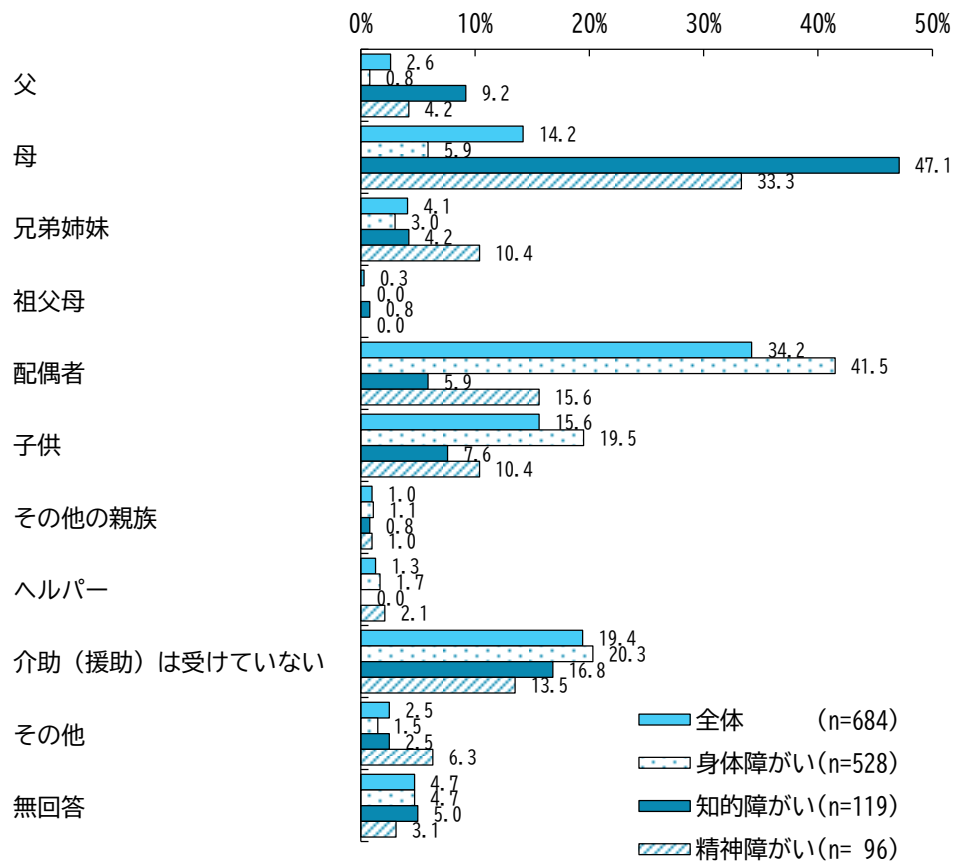


(2) 生活状況について

問8 あなたの主な介助者（援助者）はどなたですか。（○は1つだけ）

主な介助者は、「配偶者」が34.2%と最も多く、次いで「介助（援助）は受けていない」が19.4%、「子供」が15.6%などとなっています。

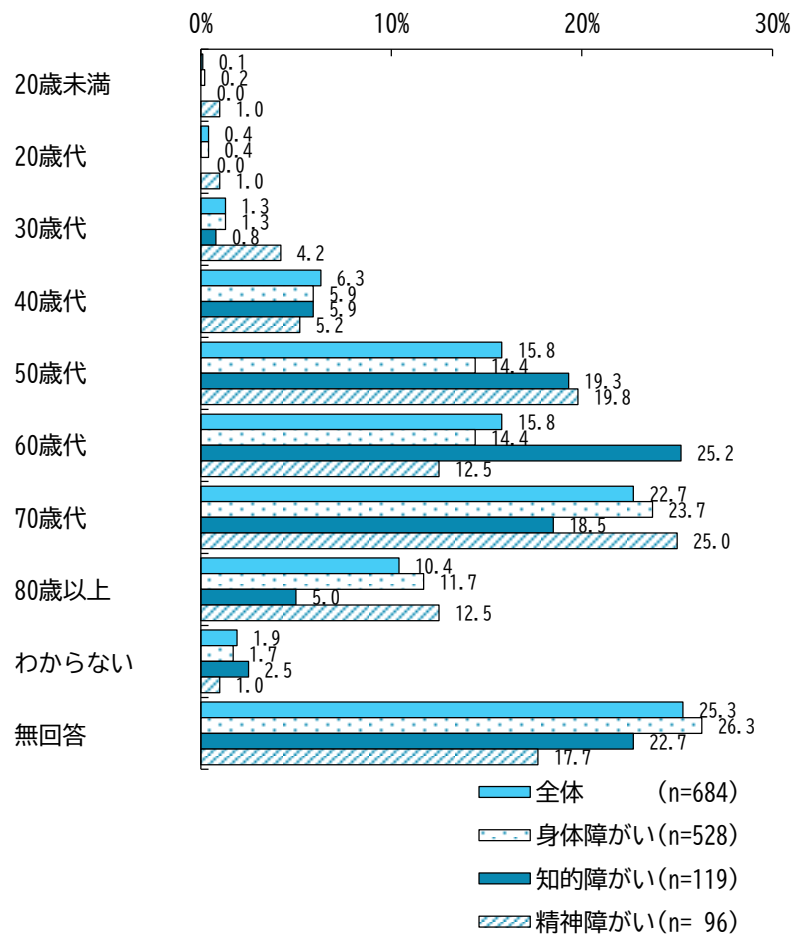
障害別にみると、“知的障がい”では「母」が47.1%と最も多くなっています。また、“精神障がい”では「母」が33.3%と最も多くなっています。



問9 主な介助者（援助者）の年齢を教えてください。（○は1つだけ）

主な介助者の年齢は、「70歳代」が22.7%と最も多く、次いで「50歳代」が15.8%、「60歳代」が15.8%などとなっています。

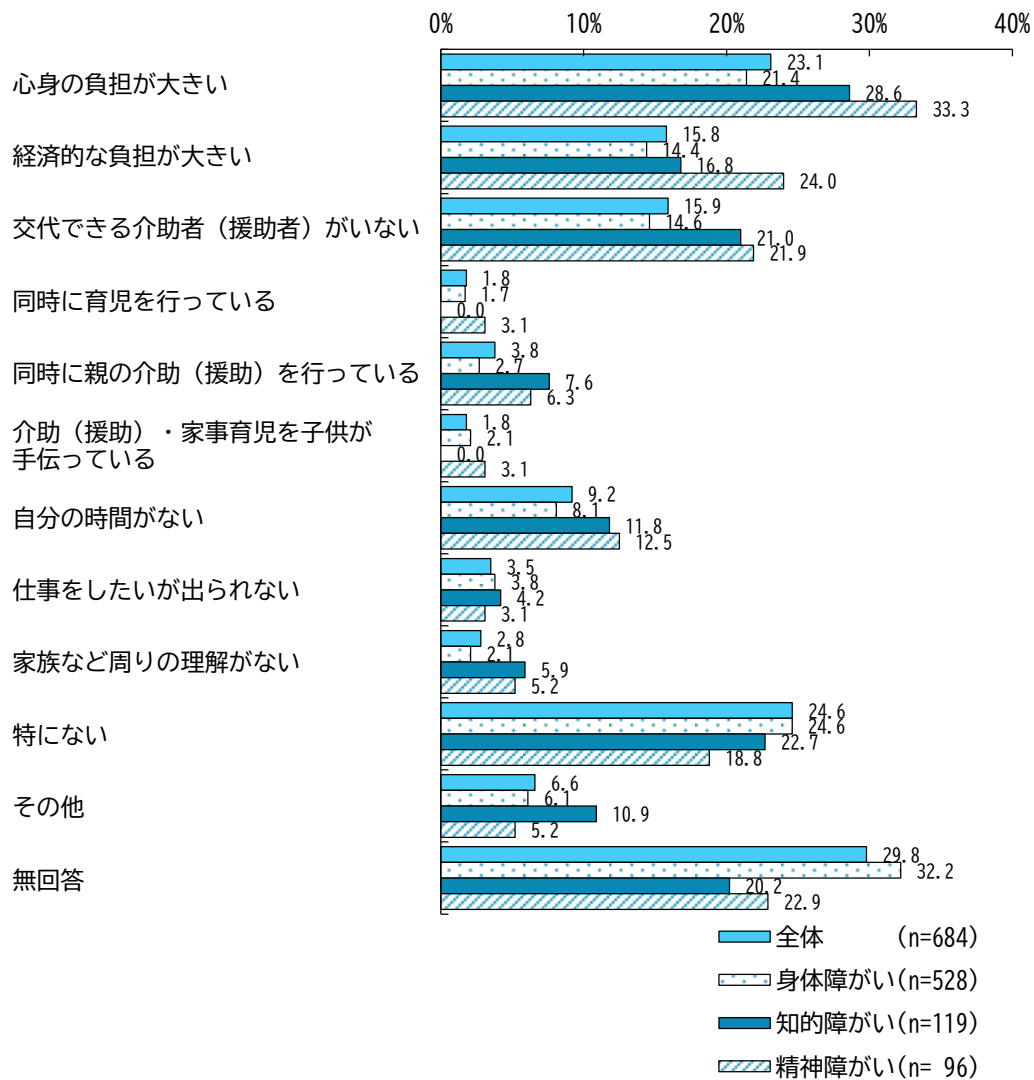
障害別にみると、“知的障がい”では「60歳代」が25.2%と最も多くなっています。



問10 介助（援助）をしている方にお聞きします。介助（援助）する上で不安や負担に感じていることはありますか。（〇はいくつでも）

介助する上での不安や負担は、「特にない」が24.6%と最も多く、次いで「心身の負担が大きい」が23.1%、「交代できる介助者(援助者)がない」が15.9%などとなっています。

障害別にみると、“知的障がい”と“精神障がい”では「心身の負担が大きい」が最も多くなっています。

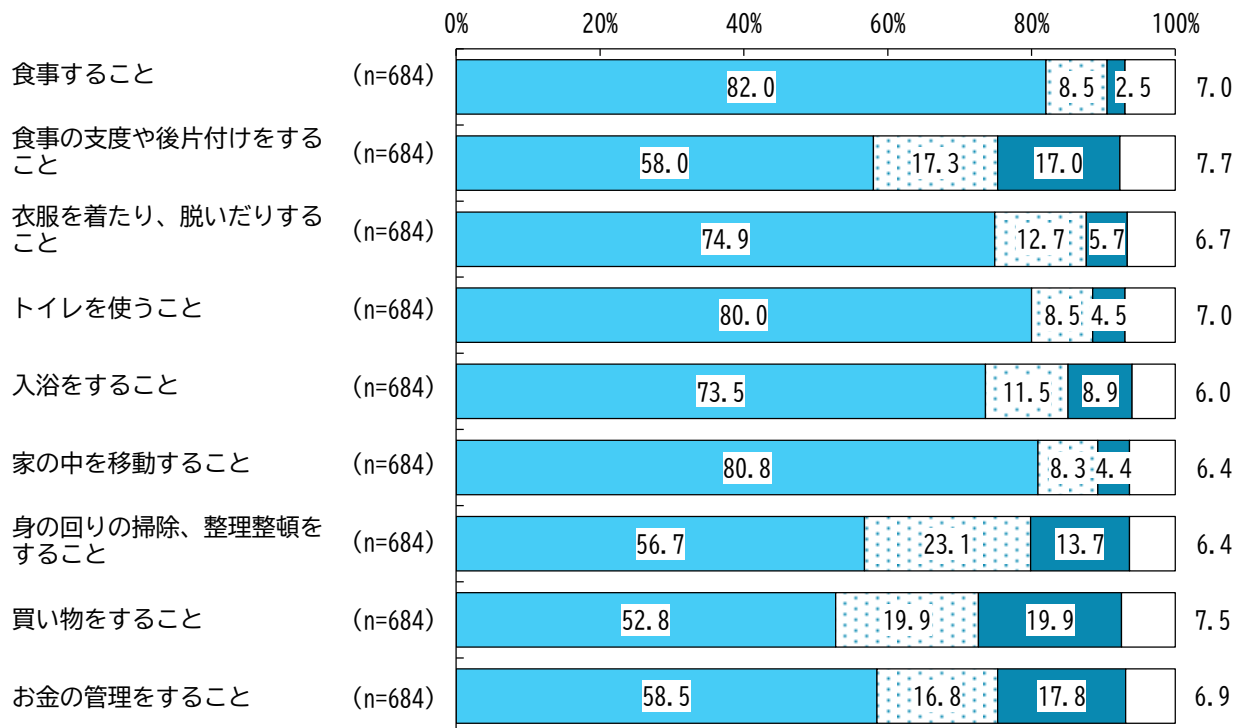


問11 日常生活における次の項目で、介助を必要としますか。補装具及びほかの福祉用具をお持ちの場合は、使用した状況でお答えください。

(それぞれの項目についてあてはまるもの1つずつに○)

「自分でできる」は“食事をする事”、“トイレを使うこと”、“家の中を移動すること”で8割を超えています。

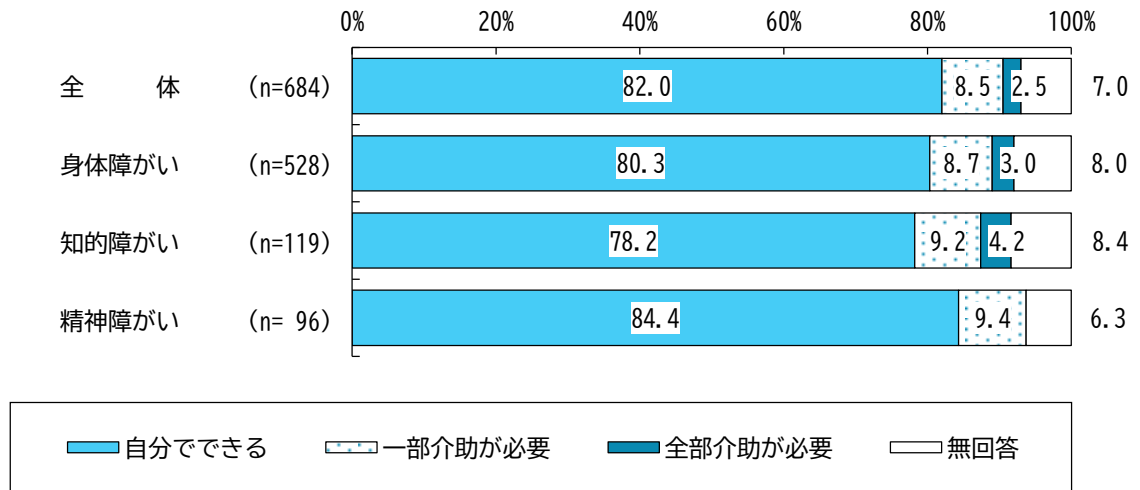
「全部介助が必要」は“買い物をすること”が19.9%と最も高く、次いで“お金の管理をすること”が17.8%、“食事の支度や後片付けをすること”が17.0%などとなっています。



■ 自分でできる
 ■ 一部介助が必要
 ■ 全部介助が必要
 ■ 無回答

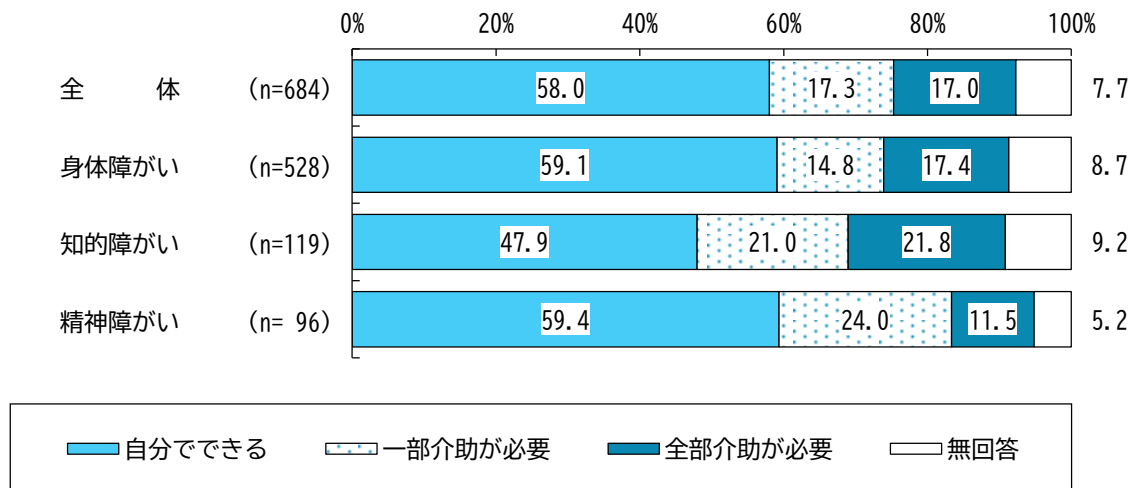
ア 食事をすること

食事をすることは、「自分でできる」が82.0%、「一部介助が必要」が8.5%、「全部介助が必要」が2.5%となっています。



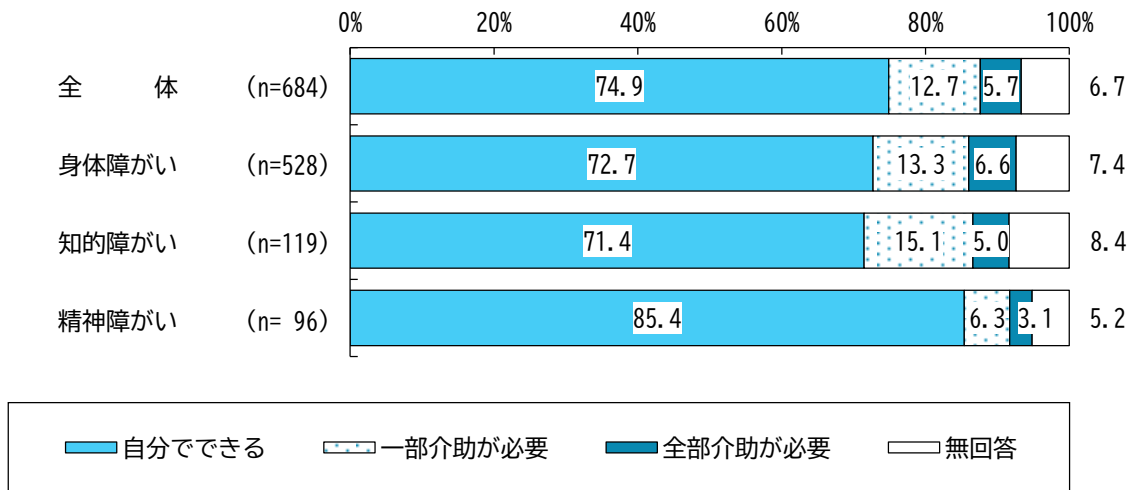
イ 食事の支度や後片付けをすること

食事の支度や後片付けをすることは、「自分でできる」が58.0%、「一部介助が必要」が17.3%、「全部介助が必要」が17.0%となっています。



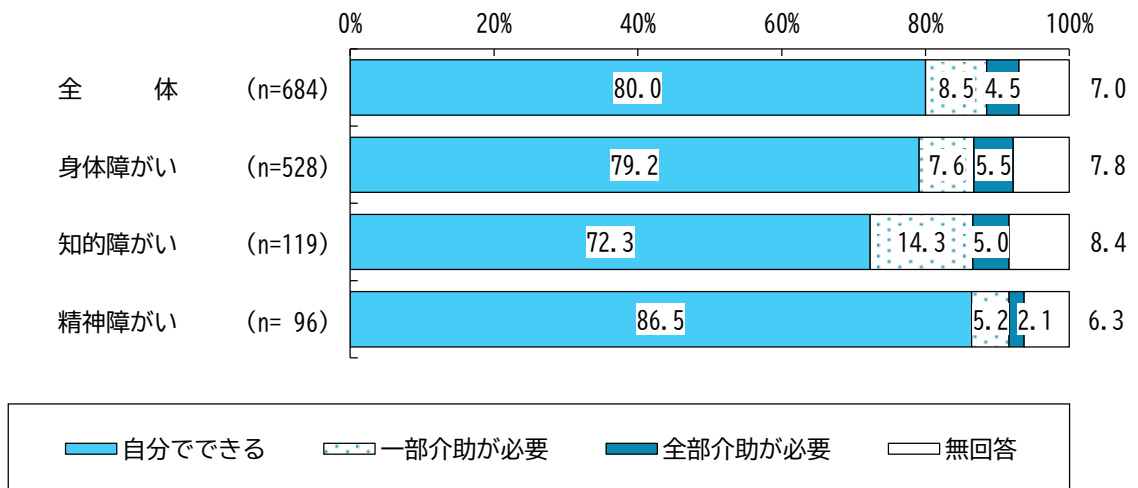
ウ 衣服を着たり、脱いだりすること

衣服を着たり、脱いだりすることは、「自分でできる」が74.9%、「一部介助が必要」が12.7%、「全部介助が必要」が5.7%、「全部介助が必要」が5.7%となっています。



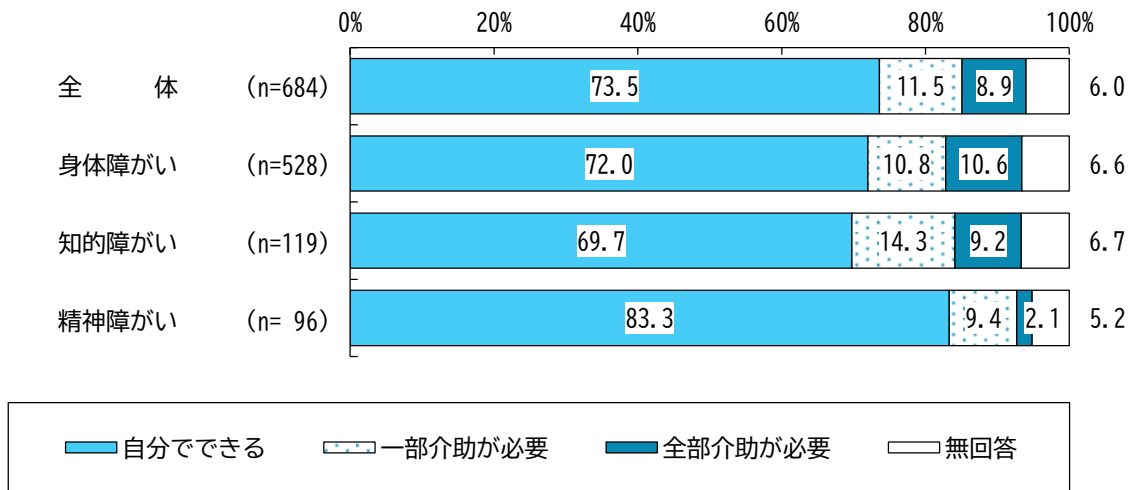
エ トイレを使うこと

トイレを使うことは、「自分でできる」が80.0%、「一部介助が必要」が8.5%、「全部介助が必要」が4.5%となっています。



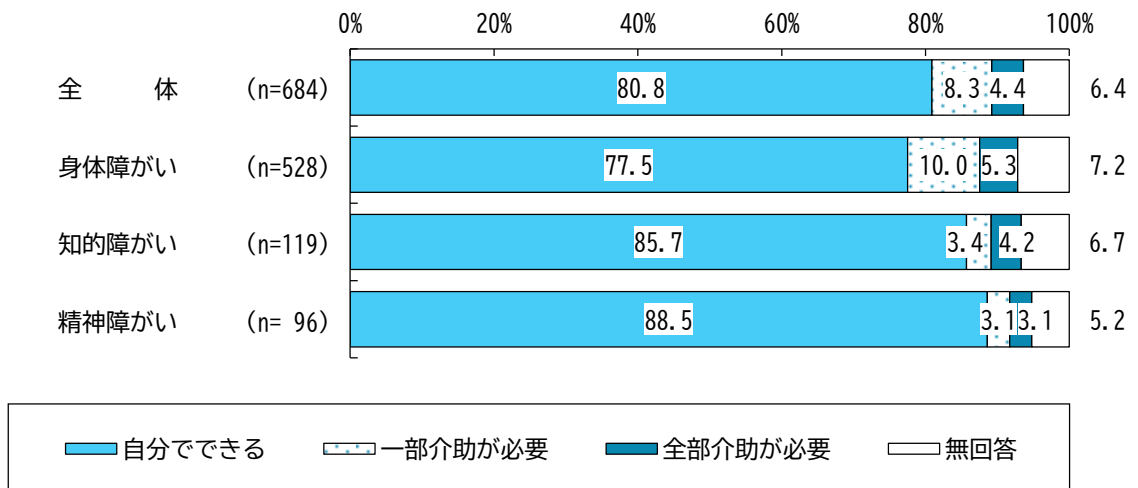
オ 入浴をすること

入浴をすることは、「自分でできる」が73.5%、「一部介助が必要」が11.5%、「全部介助が必要」が8.9%となっています。



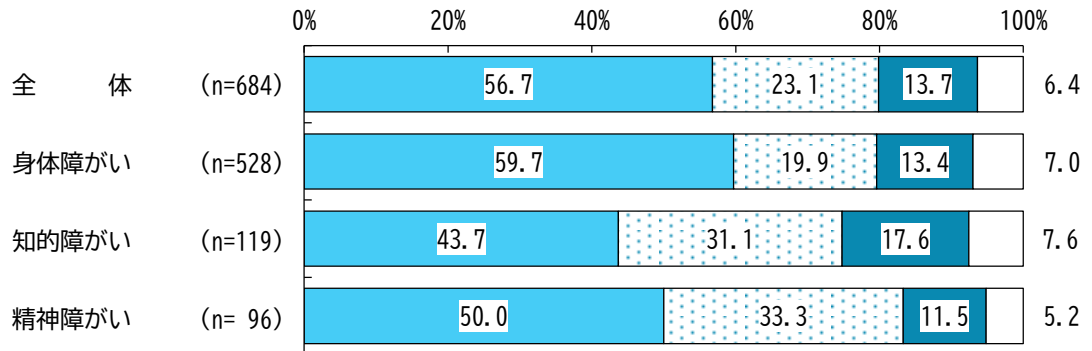
カ 家の中を移動すること

家の中を移動することは、「自分でできる」が80.8%、「一部介助が必要」が8.3%、「全部介助が必要」が4.4%となっています。



キ 身の回りの掃除、整理整頓をすること

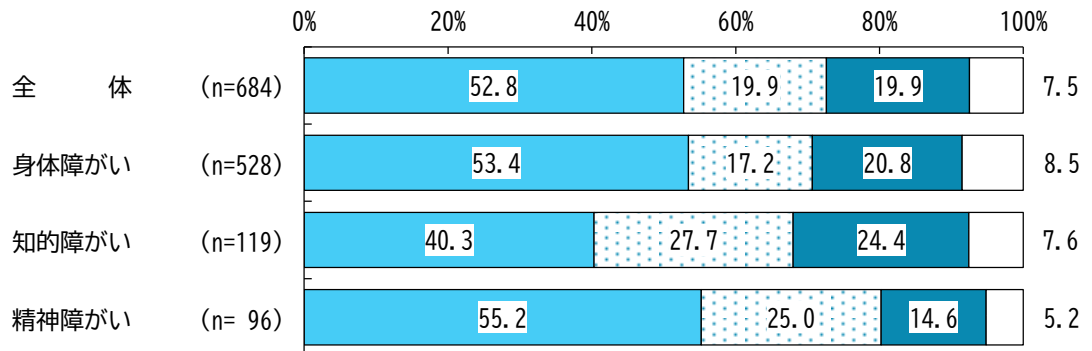
身の回りの掃除、整理整頓をすることは、「自分でできる」が56.7%、「一部介助が必要」が23.1%、「全部介助が必要」が13.7%、「全部介助が必要」が13.7%となっています。



■ 自分でできる
 一部介助が必要
 ■ 全部介助が必要
 無回答

ク 買い物をすること

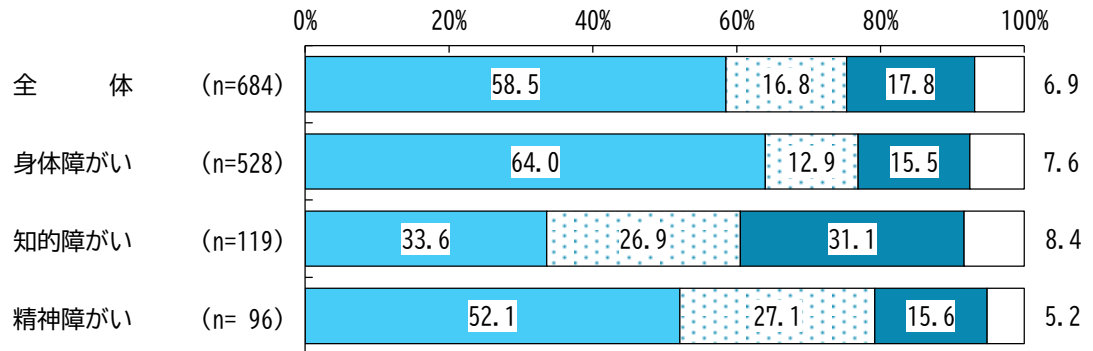
買い物をすることは、「自分でできる」が52.8%、「一部介助が必要」が19.9%、「全部介助が必要」が19.9%となっています。



■ 自分でできる
 一部介助が必要
 ■ 全部介助が必要
 無回答

ケ お金の管理をすること

お金の管理をすることは、「自分でできる」が58.5%、「一部介助が必要」が16.8%、「全部介助が必要」が17.8%となっています。



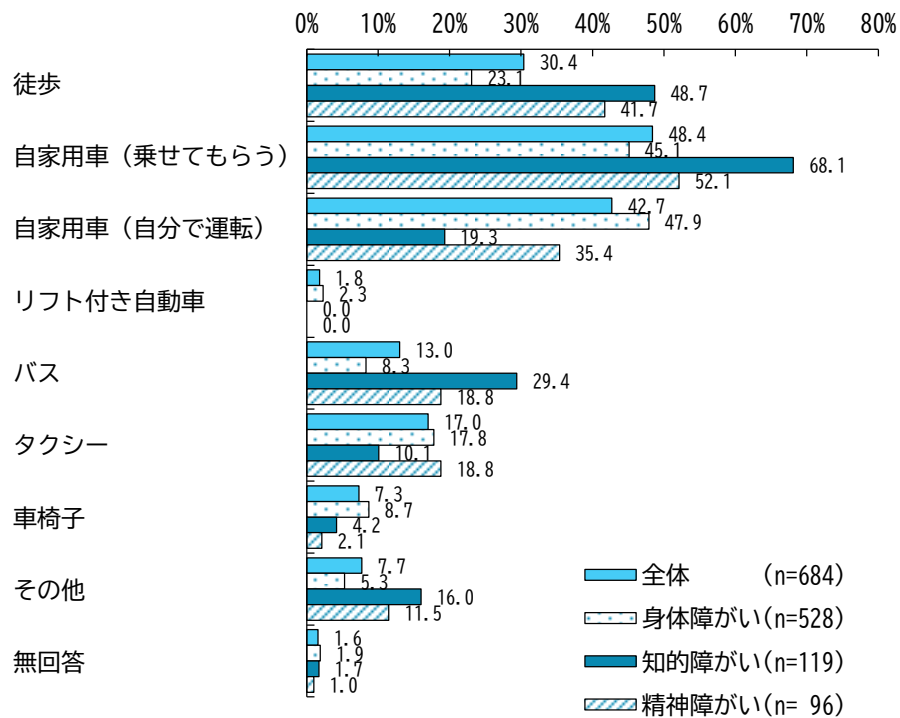
■ 自分でできる
 ■ 一部介助が必要
 ■ 全部介助が必要
 無回答

(3) 暮らしについて

問12 あなたが外出するときにご利用している交通手段は何ですか。(〇は主なもの3つまで)

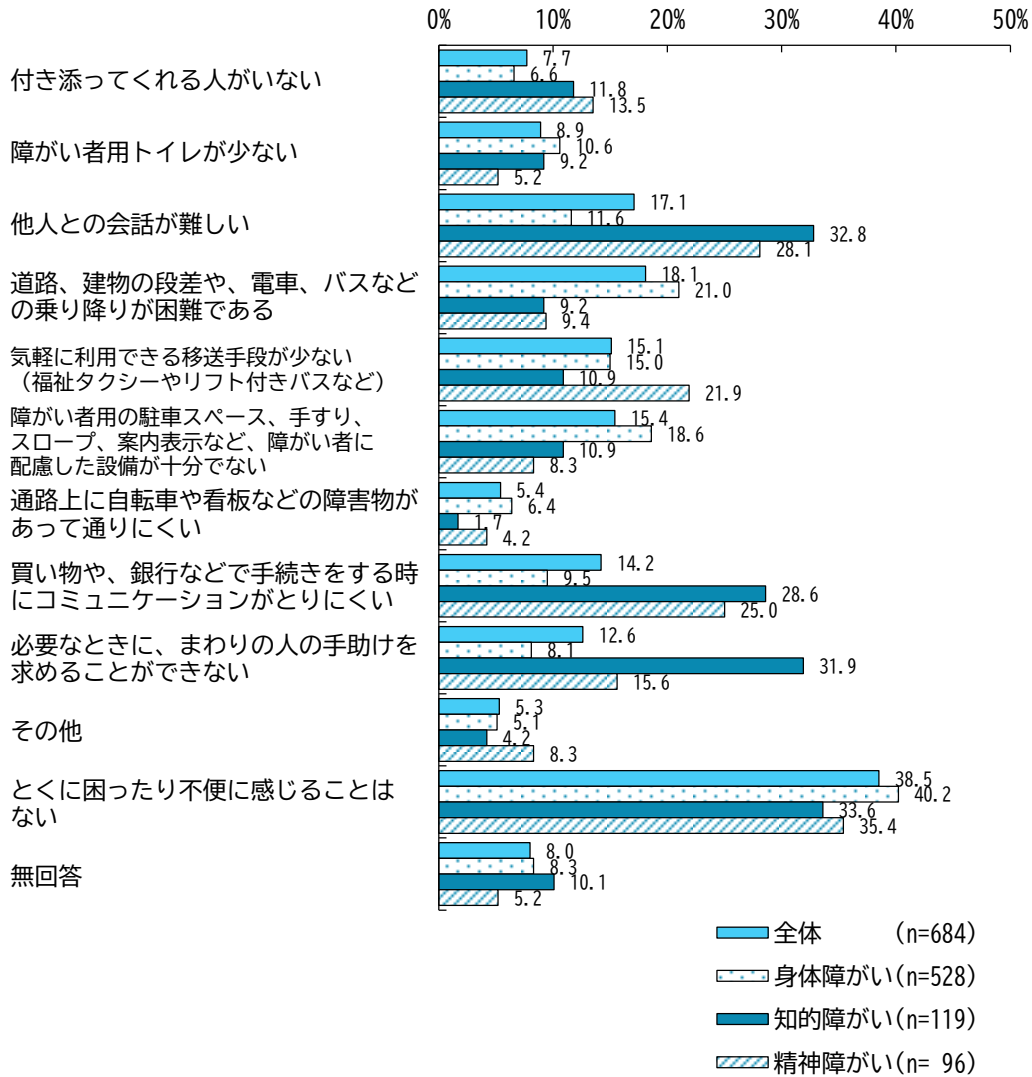
外出時に利用する交通手段は、「自家用車（乗せてもらう）」が48.4%と最も多く、次いで「自家用車（自分で運転）」が42.7%、「徒歩」が30.4%などとなっています。

障害別にみると、“身体障がい”では「自家用車（自分で運転）」が47.9%と最も多くなっています。



問13 外出の際に困ったり、不便に感じることはありますか。(〇はいいくつでも)

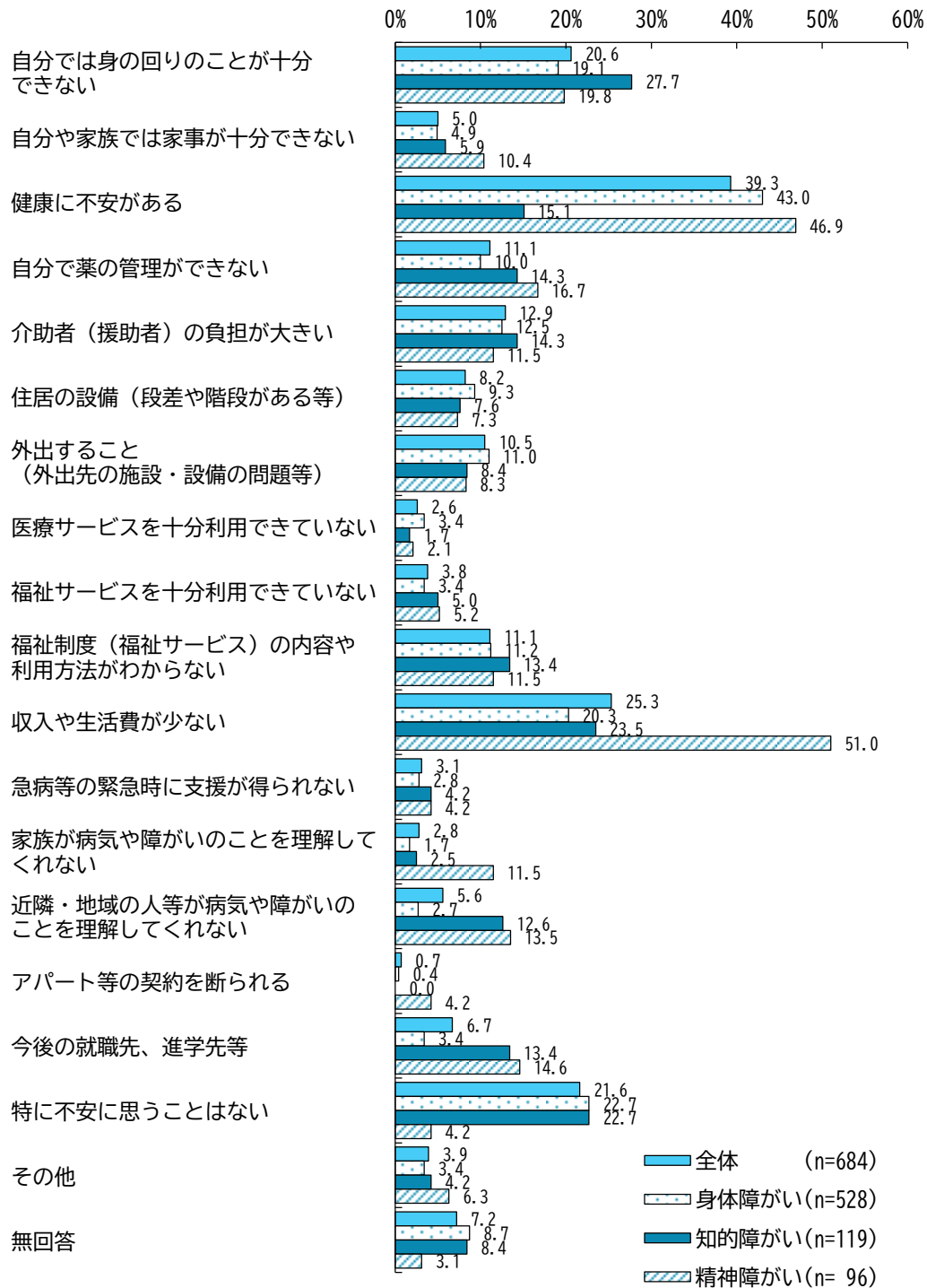
外出時の困りごと・不便に感じることは、「道路、建物の段差や、電車、バスなどの乗り降りが困難である」が18.1%と最も多く、次いで「他人との会話が難しい」が17.1%、「障がい者用の駐車スペース、手すり、スロープ、案内表示など、障がい者に配慮した設備が十分でない」が15.4%などとなっています。また、「とくに困ったり不便に感じることはない」が38.5%となっています。



問14 あなたは、日常生活で不安に思うことは何ですか。(○は4つまで)

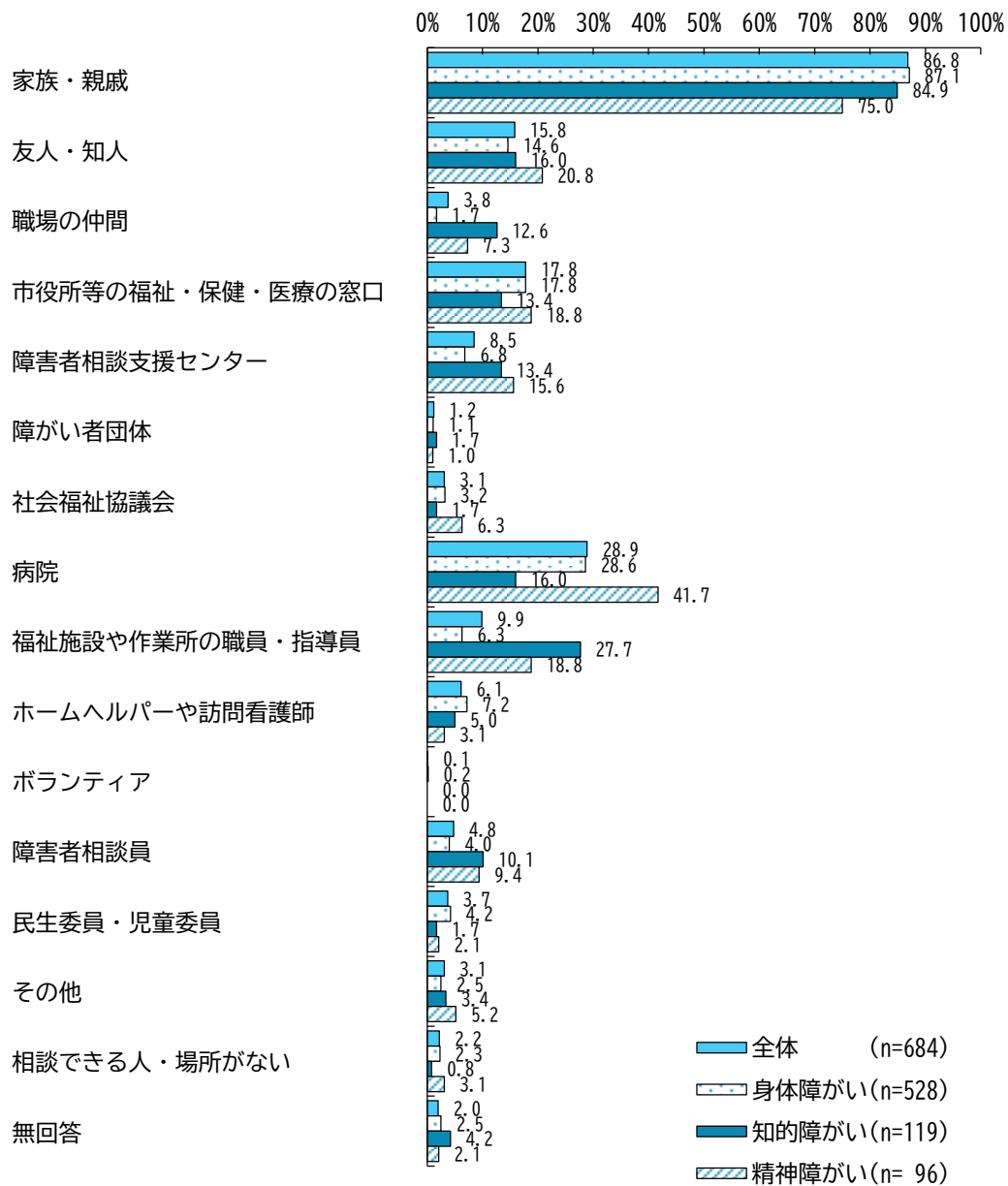
日常生活で不安に思うことは、「健康に不安がある」が39.3%と最も多く、次いで「収入や生活費が少ない」が25.3%、「自分では身の回りのことが十分できない」が20.6%などとなっています。また、「特に不安に思うことはない」が21.6%となっています。

障害別にみると、“知的障がい”では「自分では身の回りのことが十分できない」が27.7%と最も多くなっています。また、“精神障がい”では「収入や生活費が少ない」が51.0%と最も多くなっています。



問15 あなたは困ったことがあったとき、どこ（誰）に相談しますか。（〇はいくつでも）

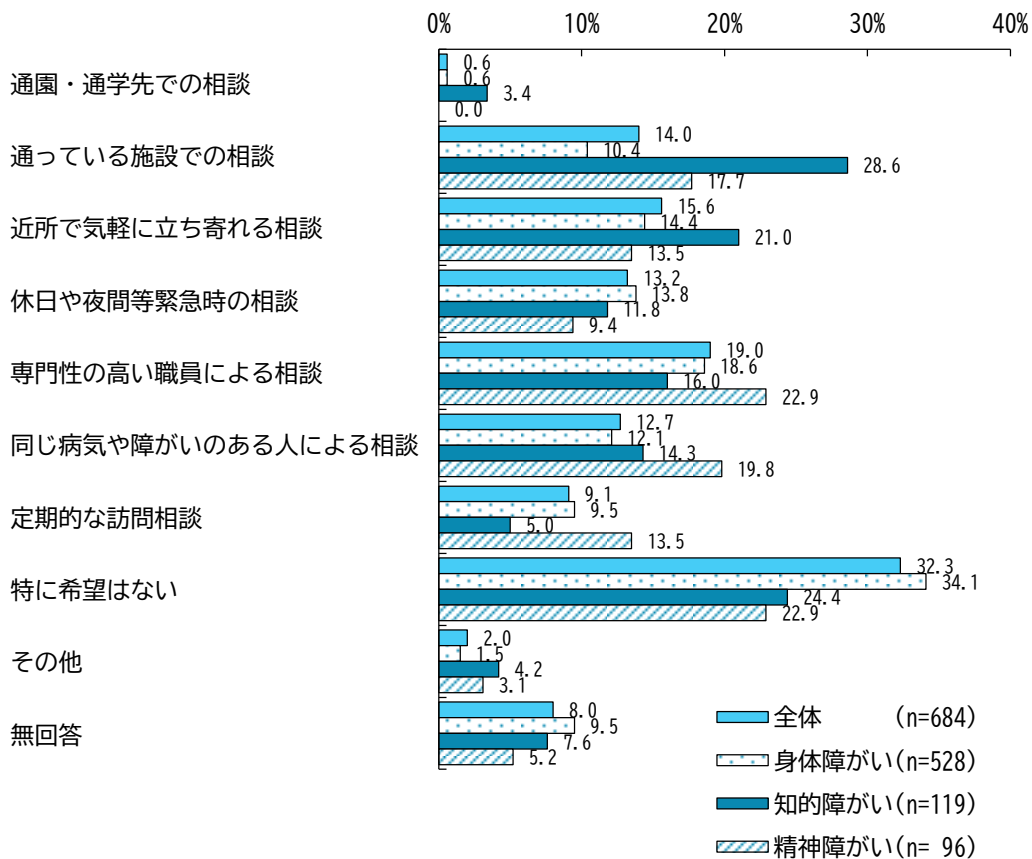
困ったときの相談相手は、「家族・親戚」が86.8%と最も多く、次いで「病院」が28.9%、「市役所等の福祉・保健・医療の窓口」が17.8%などとなっています。



問16 あなたはどのような相談窓口（体制）があれば利用しますか。（○は2つまで）

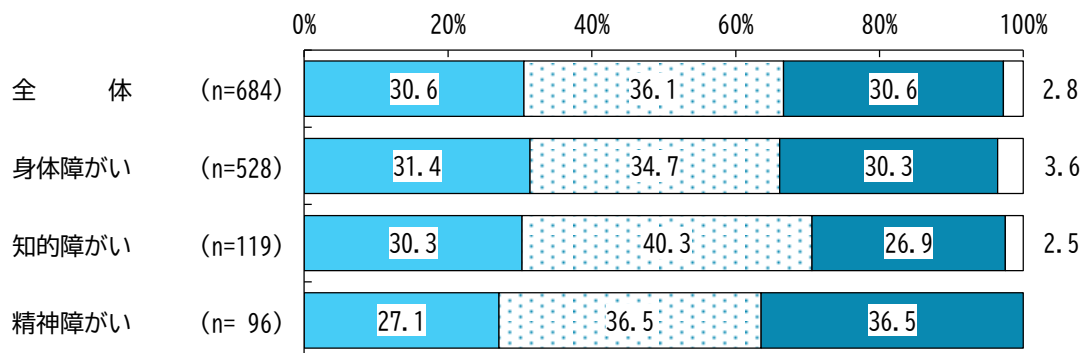
利用したい相談窓口（体制）は、「専門性の高い職員による相談」が19.0%と最も多く、次いで「近所で気軽に立ち寄れる相談」が15.6%、「通っている施設での相談」が14.0%などとなっています。また、「特に希望はない」が32.3%となっています。

障害別にみると、“知的障がい”では「通っている施設での相談」が28.6%と最も多くなっています。



問17 あなたは、成年後見制度を知っていますか。（○は1つだけ）

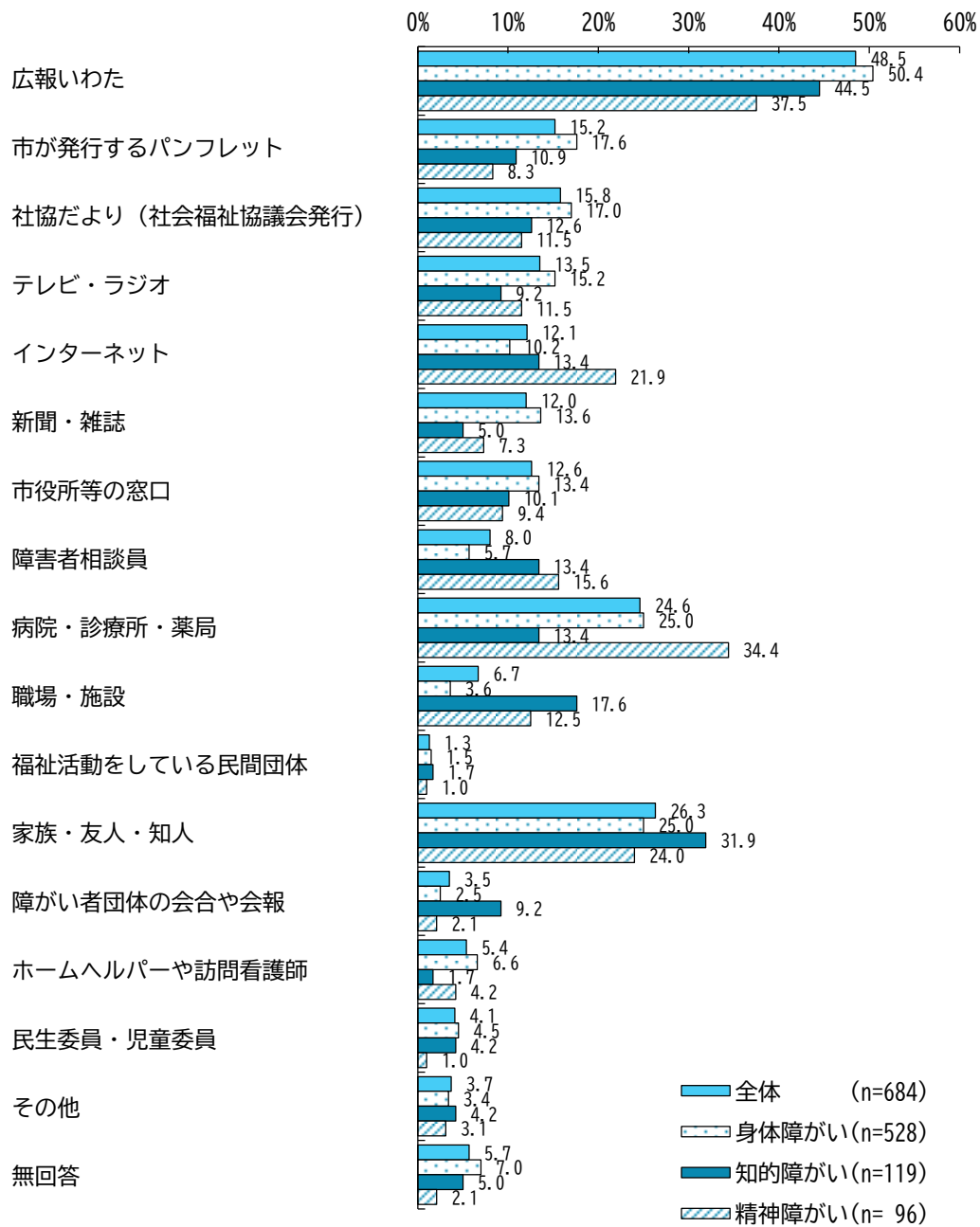
成年後見制度は、「知っている」が30.6%、「知らない」が36.1%、「聞いたことはあるが、制度内容はわからない」が30.6%となっています。



■ 知っている
 ■ 知らない
 ■ 聞いたことはあるが、制度内容はわからない
 無回答

問18 あなたは、福祉サービスなどの情報を、どこから得ていますか。(〇はいくつでも)

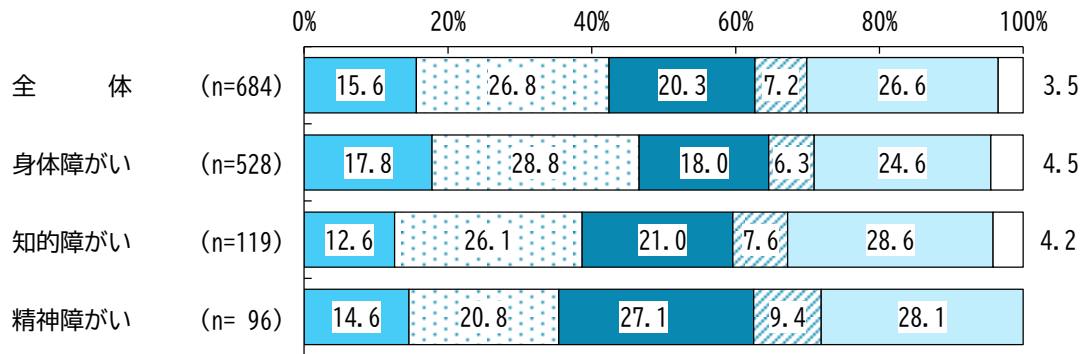
福祉サービスなどの情報の入手手段は、「広報いわた」が48.5%と最も多く、次いで「家族・友人・知人」が26.3%、「病院・診療所・薬局」が24.6%などとなっています。



問19 福祉サービスに対する情報の入手は、あなたにとって十分ですか。(○は1つだけ)

福祉サービスなどの情報の入手状況は、「現在の状態でほぼ十分」が26.8%と最も多く、次いで「わからない」が26.6%、「現在の状態ではやや不十分」が20.3%などとなっています。

障害別にみると、“知的障がい”と“精神障がい”では「わからない」が最も多くなっています。

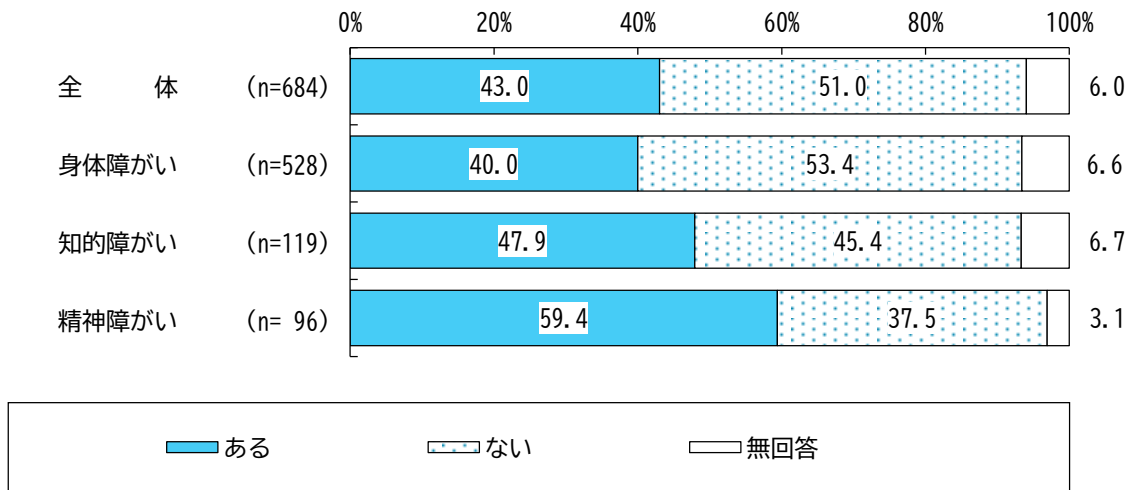


問20 あなたは福祉に関する情報の入手について、困っていることはありますか。

(○はいくつでも)

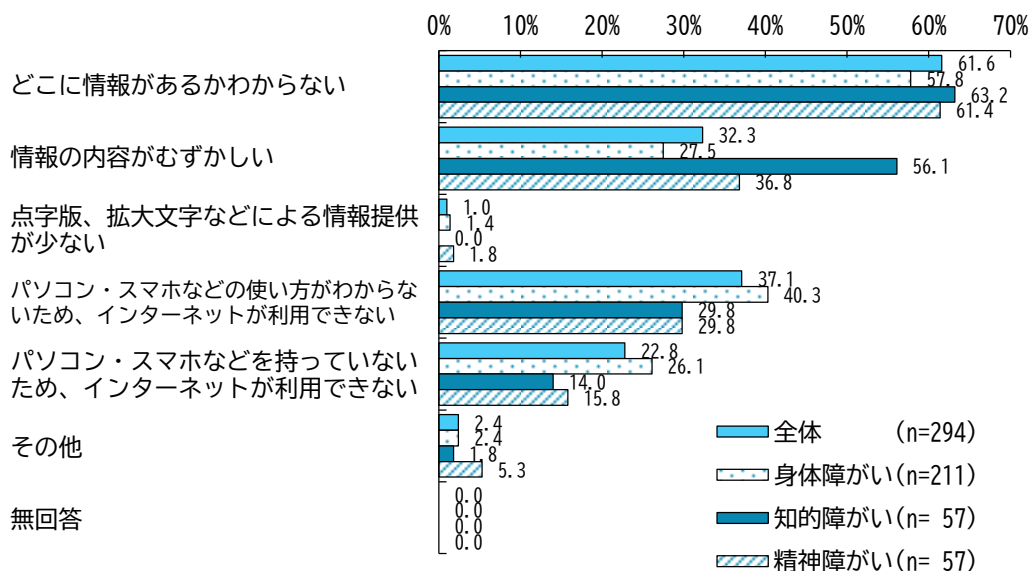
福祉に関する情報の入手で困っていることは、「ある」が43.0%、「ない」が51.0%となっています。

障害別にみると、「知的障がい」と「精神障がい」では「ある」のほうが多くなっています。



福祉に関する情報の入手について困っていること

福祉に関する情報の入手について困っていることは、「どこに情報があるかわからない」が61.6%と最も多く、次いで「パソコン・スマホなどの使い方がわからないため、インターネットが利用できない」が37.1%、「情報の内容がむずかしい」が32.3%などとなっています。



(4) サービスの利用について

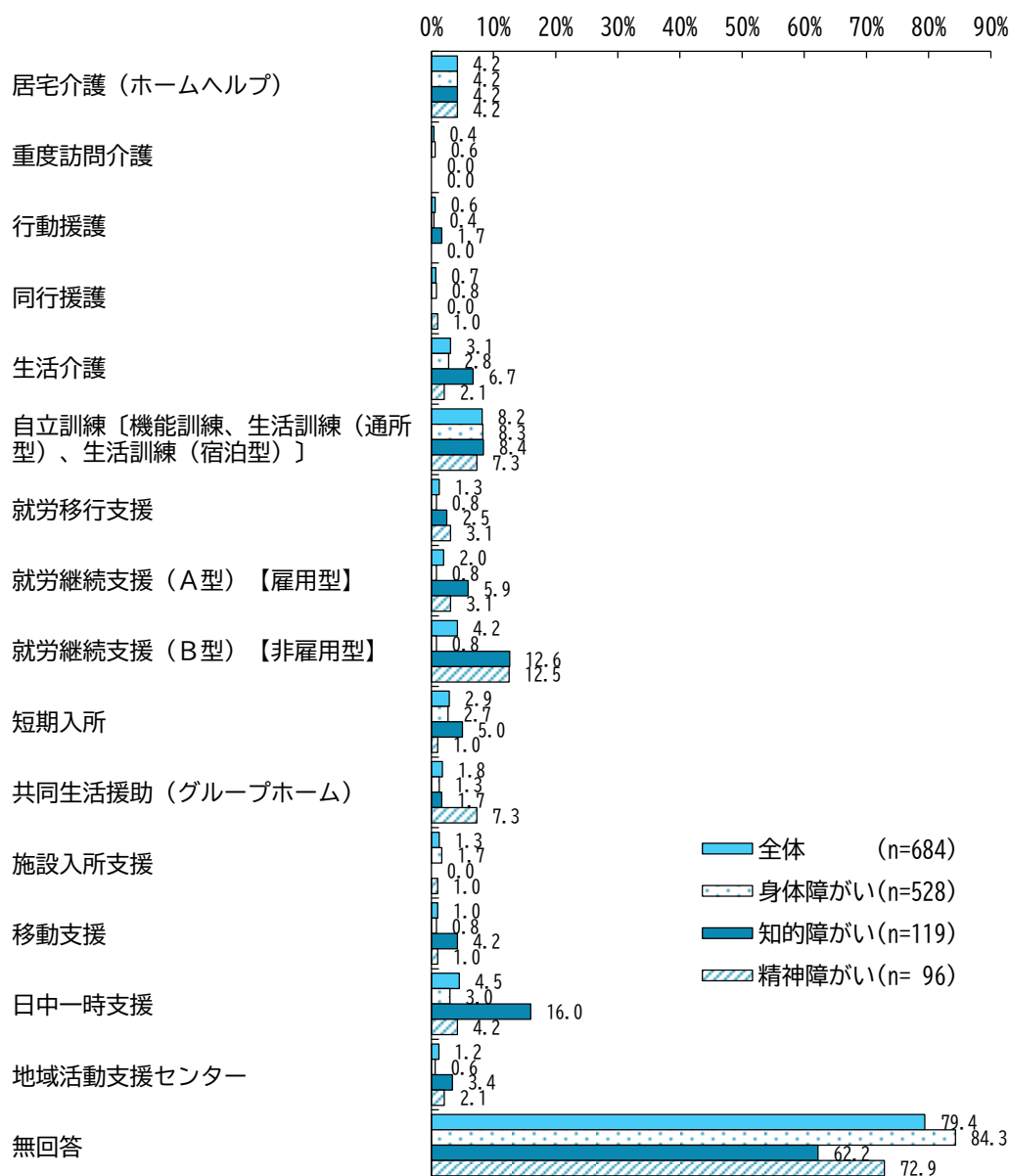
問21 あなたは、次のようなサービスを利用していますか。また、今後（5年以内に）、利用したいかをお伺いします。現在、利用している方は、今後も利用したいかをお答えください。

(①②のそれぞれに○はいくつでも)

①現在利用しているサービス

現在利用しているサービスは、「自立訓練〔機能訓練、生活訓練（通所型）、生活訓練（宿泊型）〕」が8.2%と最も多く、次いで「日中一時支援」が4.5%、「居宅介護（ホームヘルプ）」と「就労継続支援（B型）【非雇用型】」が4.2%などとなっています。

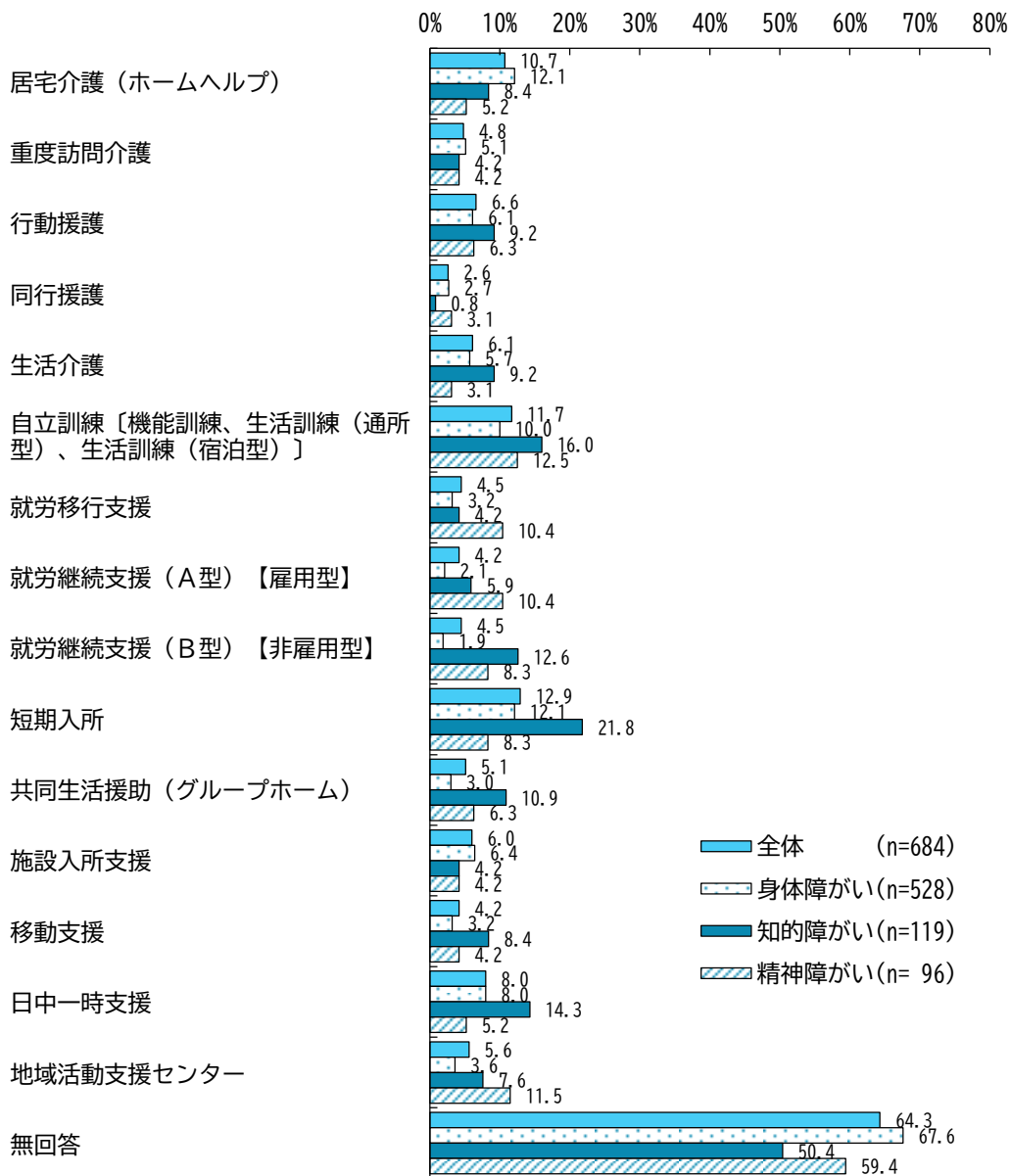
障害別にみると、“知的障がい”では「日中一時支援」が16.0%と最も多くなっています。また、“精神障がい”では「就労継続支援（B型）【非雇用型】」が12.5%と最も多くなっています。



②今後利用したいサービス（5年以内）

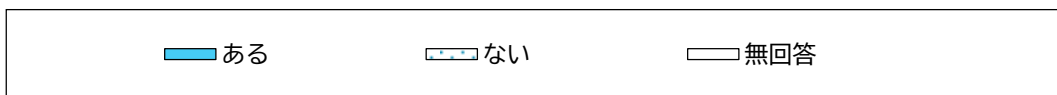
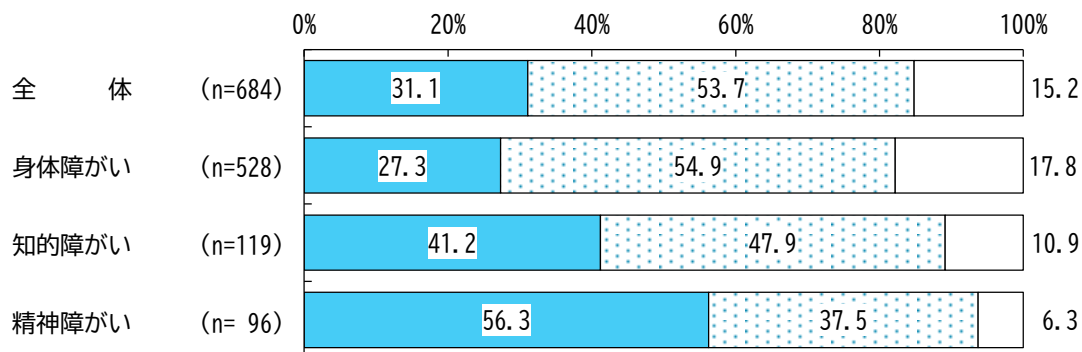
今後利用したいサービス（5年以内）は、「短期入所」が12.9%と最も多く、次いで「自立訓練〔機能訓練、生活訓練（通所型）、生活訓練（宿泊型）〕」が11.7%、「居宅介護（ホームヘルプ）」が10.7%などとなっています。

障害別にみると、“精神障がい”では「自立訓練〔機能訓練、生活訓練（通所型）、生活訓練（宿泊型）〕」が12.5%と最も多くなっています。



問22 あなたは、サービスの利用に関して困っていることはありますか。(〇は3つまで)

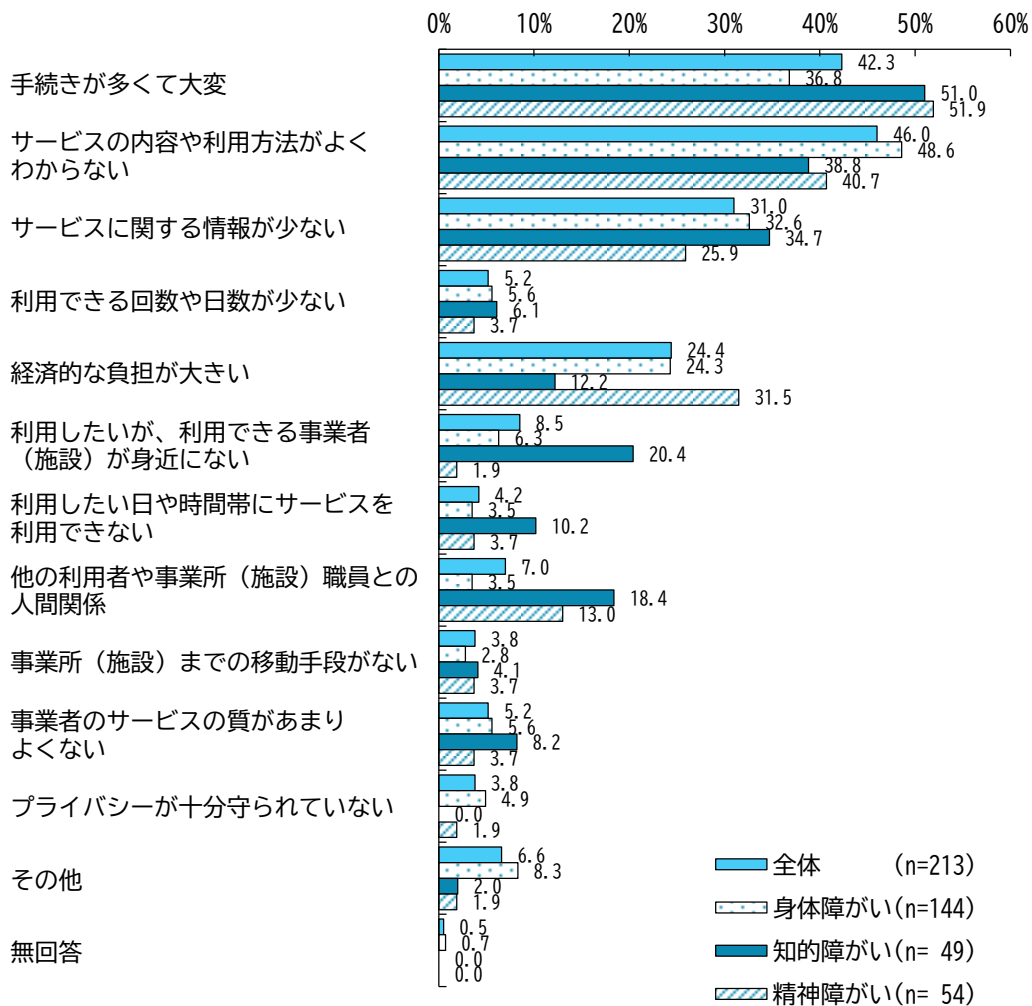
サービス利用で困っていることは、「ある」が31.1%、「ない」が53.7%となっています。
 障害別にみると、“精神障がい”では「ある」のほうかが56.3%と多くなっています。



サービスの利用に関して困っている理由

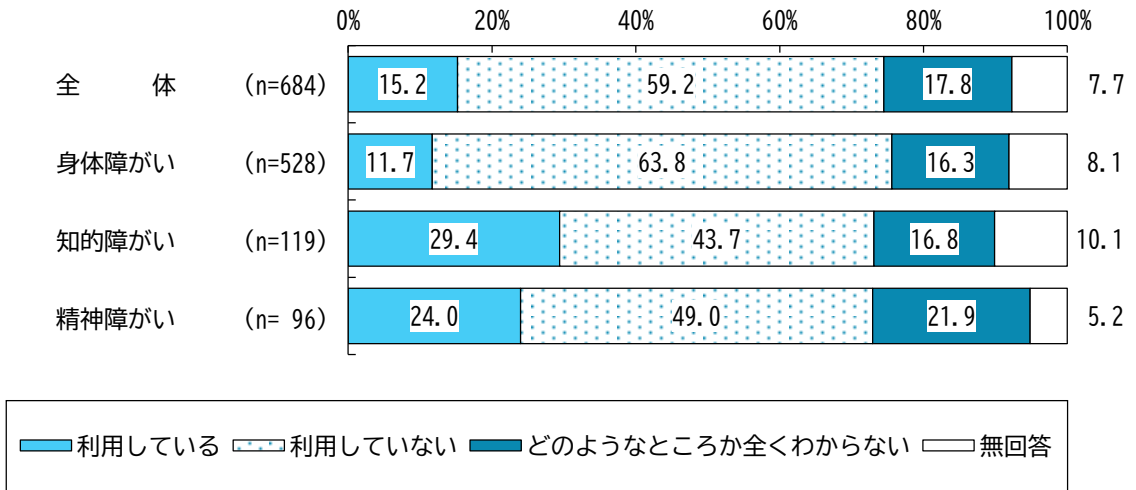
サービス利用で困っている理由は、「サービスの内容や利用方法がよくわからない」が46.0%と最も多く、次いで「手続きが多くて大変」が42.3%、「サービスに関する情報が少ない」が31.0%などとなっています。

障害別にみると、“知的障がい”と“精神障がい”では「手続きが多くて大変」が最も多くなっています。



問23 あなたは、相談支援事業所を利用していますか。(○は1つだけ)

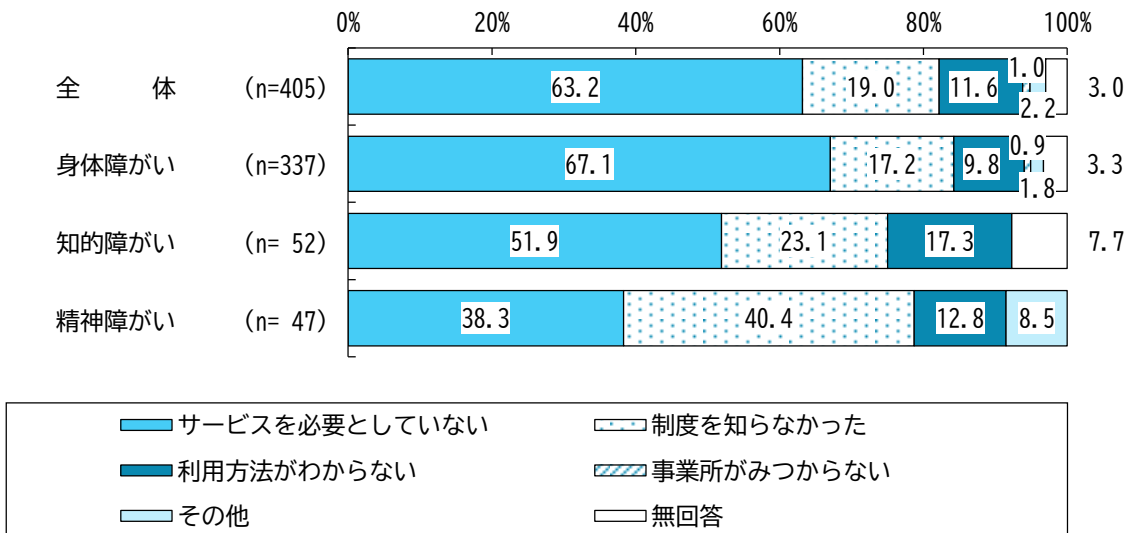
相談支援事業所の利用状況は、「利用している」が15.2%、「利用していない」が59.2%、「どのようなところか全くわからない」が17.8%となっています。



問23-1 【問23で「2」に○をつけた方におたずねします。】

相談支援事業所を利用していない理由は何ですか。(○は1つだけ)

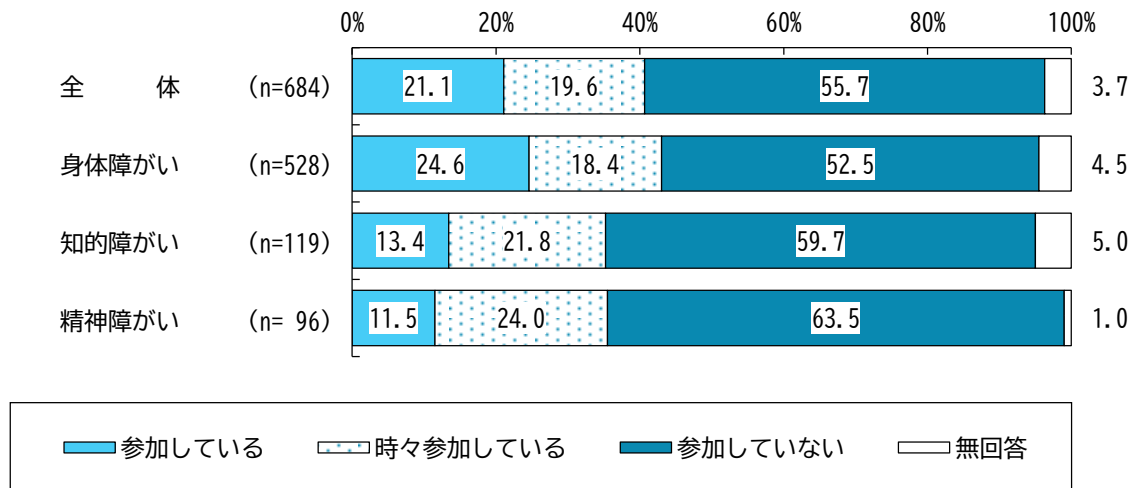
相談支援事業所を利用していない理由は、「サービスを必要としていない」が63.2%と最も多く、次いで「制度を知らなかった」が19.0%、「利用方法がわからない」が11.6%などとなっています。



(5) 地域とのかかわりや社会参加について

問24 あなたは地域社会での活動（公民館・町内会・自治会・商店会・子ども会等の行事）に参加していますか。（○は1つだけ）

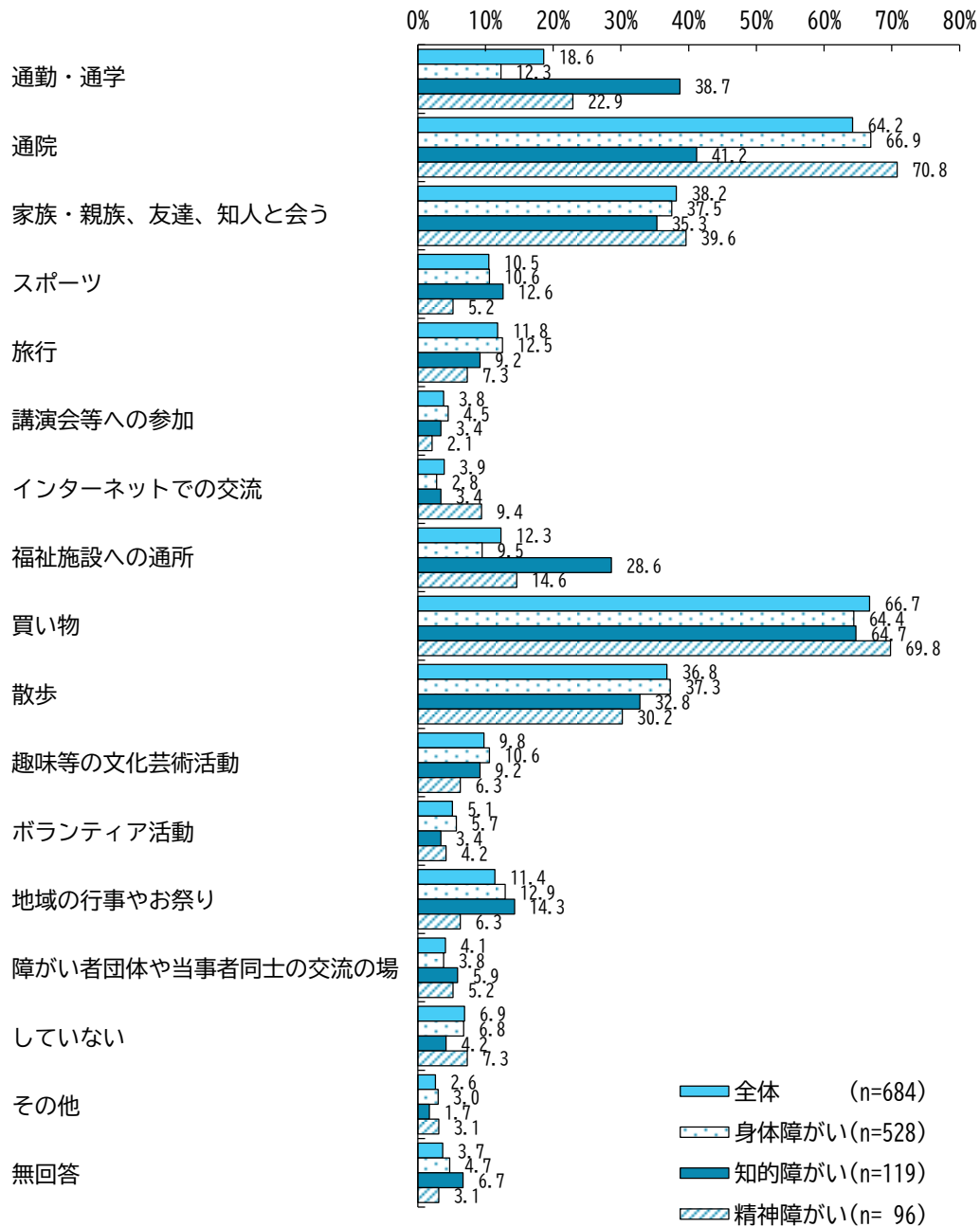
地域社会での活動への参加は、「参加している」が21.1%、「時々参加している」が19.6%、「参加していない」が55.7%となっています。



問25 あなたは、最近、どのような外出や社会参加をしましたか。(〇はいくつでも)

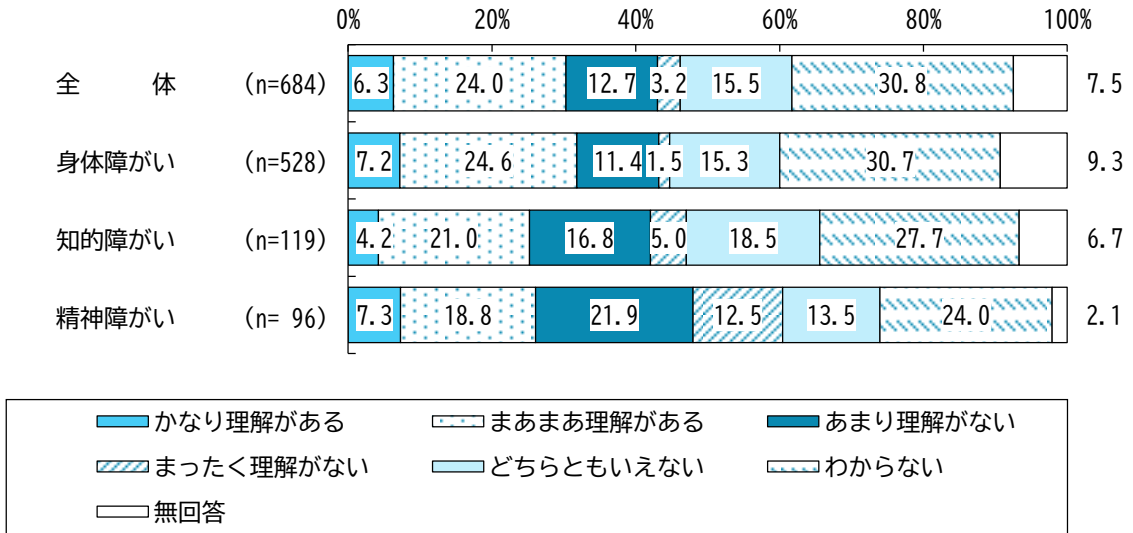
外出した理由、社会参加したものは、「買い物」が66.7%と最も多く、次いで「通院」が64.2%、「家族・親族、友達、知人と会う」が38.2%などとなっています。

障害別にみると、“身体障がい”と“精神障がい”では「通院」が最も多くなっています。



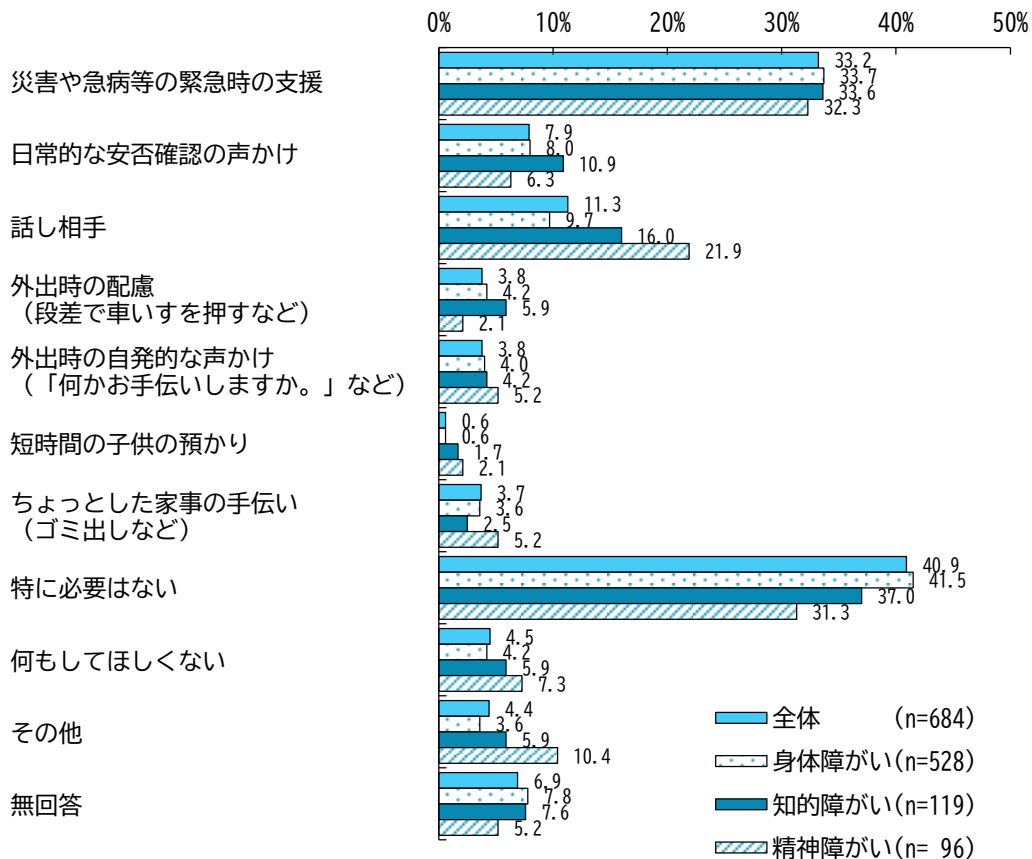
問26 障がいに対するまわりや地域の人々の理解について、あなたはどのように感じていますか。また、そのように感じる理由は何ですか。(○は1つだけ)

障がいに対するまわりや地域の人々の理解は、「わからない」が30.8%と最も多く、次いで「まあまあ理解がある」が24.0%、「どちらともいえない」が15.5%などとなっています。



問27 あなたは、近隣・地域の人にどのような支援をしてもらいたいですか。(○はいくつでも)

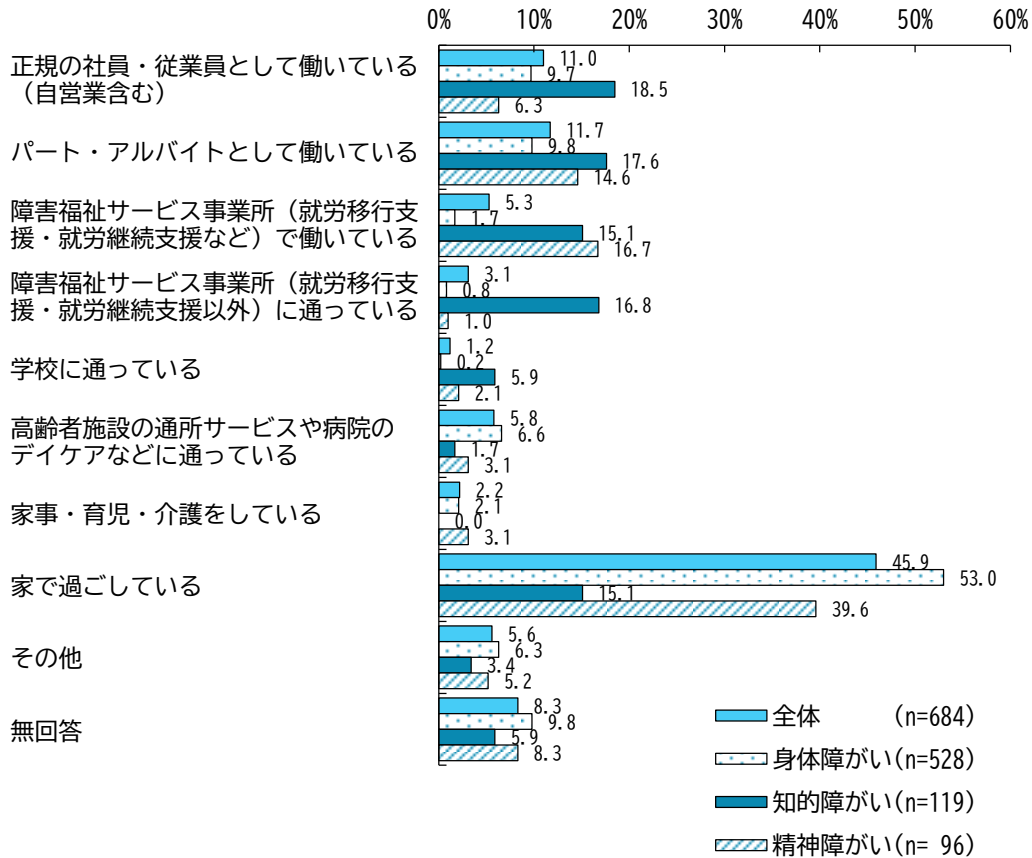
問27近隣・地域に人にしてもらいたい支援は、「災害や急病等の緊急時の支援」が33.2%と最も多く、次いで「話し相手」が11.3%、「日常的な安否確認の声かけ」が7.9%などとなっています。また、「特に必要はない」が40.9%となっています。



(6) 就労の状況などについて

問28 あなたは、普段どのようにして過ごしていますか。(○は1つだけ)

普段の過ごし方は、「家で過ごしている」が45.9%と最も多く、次いで「パート・アルバイトとして働いている」が11.7%、「正規の社員・従業員として働いている（自営業含む）」が11.0%などとなっています。

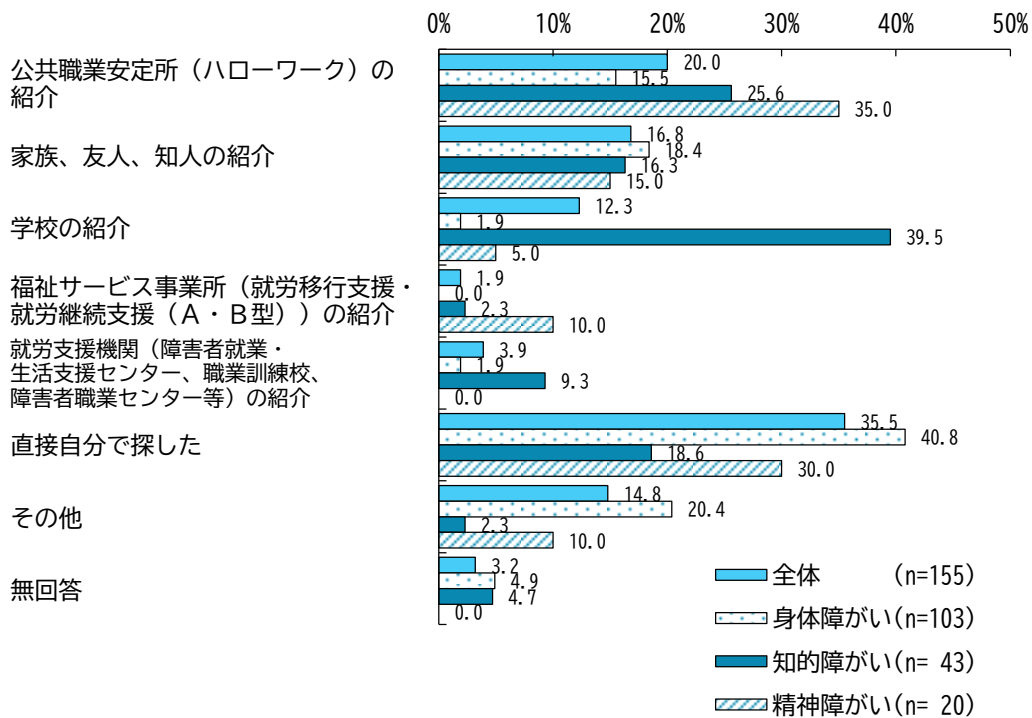


問28-1 【問28で「1」～「2」に○をつけた方におたずねします。】

現在の仕事をどのようにして見つけれられましたか。(○はいくつでも)

仕事を見つけた方法は、「直接自分で探した」が35.5%と最も多く、次いで「公共職業安定所（ハローワーク）の紹介」が20.0%、「家族、友人、知人の紹介」が16.8%などとなっています。

障害別にみると、“知的障がい”では「学校の紹介」が39.5%と最も多くなっています。また、“精神障がい”では「公共職業安定所（ハローワーク）の紹介」が35.0%と最も多くなっています。

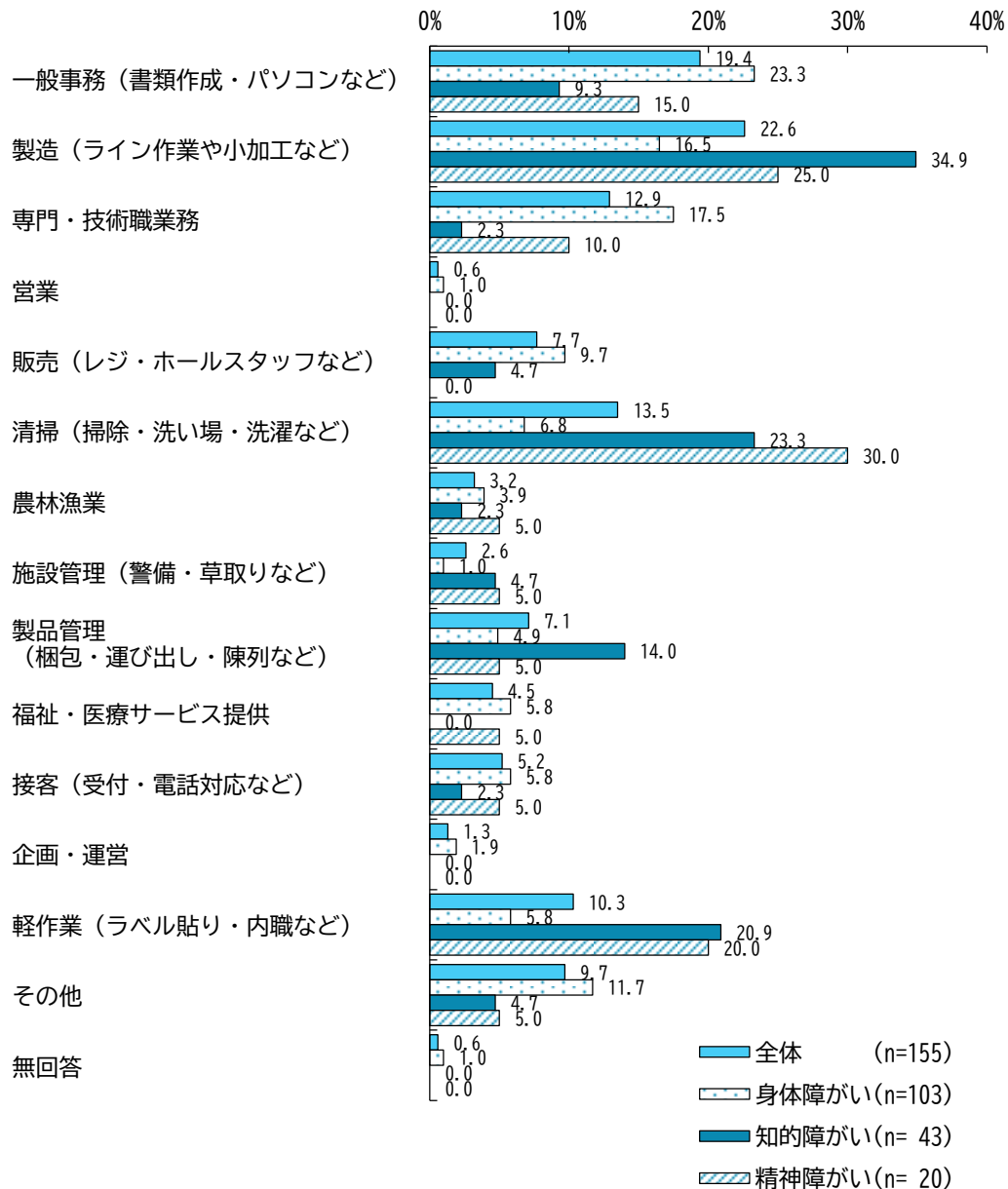


問28-2 【問28で「1」～「2」に○をつけた方におたずねします。】

仕事の内容について教えてください。(○はいくつでも)

仕事内容は、「製造（ライン作業や小加工など）」が22.6%と最も多く、次いで「一般事務（書類作成・パソコンなど）」が19.4%、「清掃（掃除・洗い場・洗濯など）」が13.5%などとなっています。

障害別にみると、“身体障がい”では「一般事務（書類作成・パソコンなど）」が23.3%と最も多くなっています。また、“精神障がい”では「清掃（掃除・洗い場・洗濯など）」が30.0%と最も多くなっています。

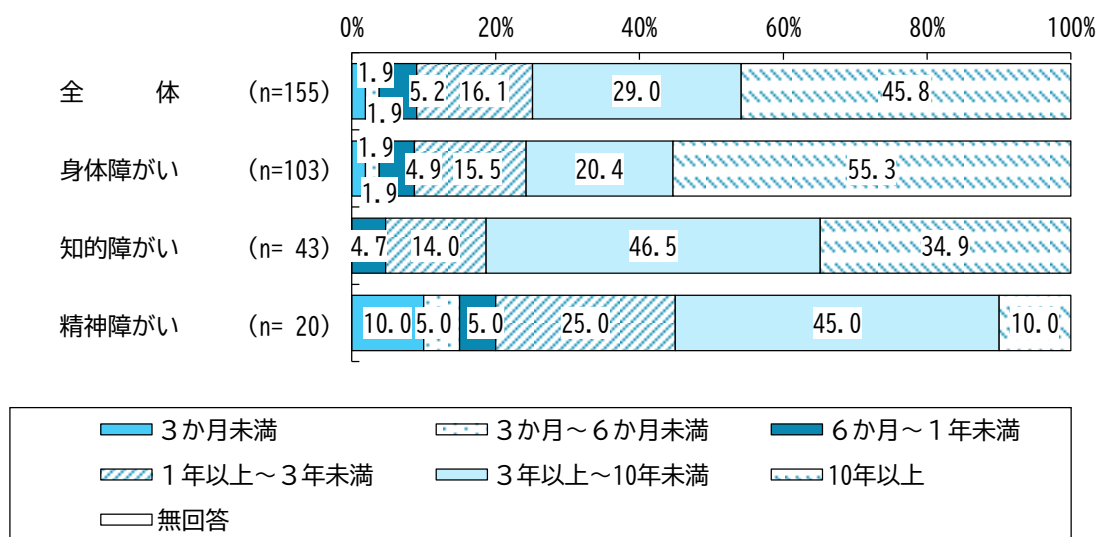


問28-3 【問28で「1」～「2」に○をつけた方におたずねします。】

あなたが、現在の職場で働いている期間はどのくらいですか。(○は1つだけ)

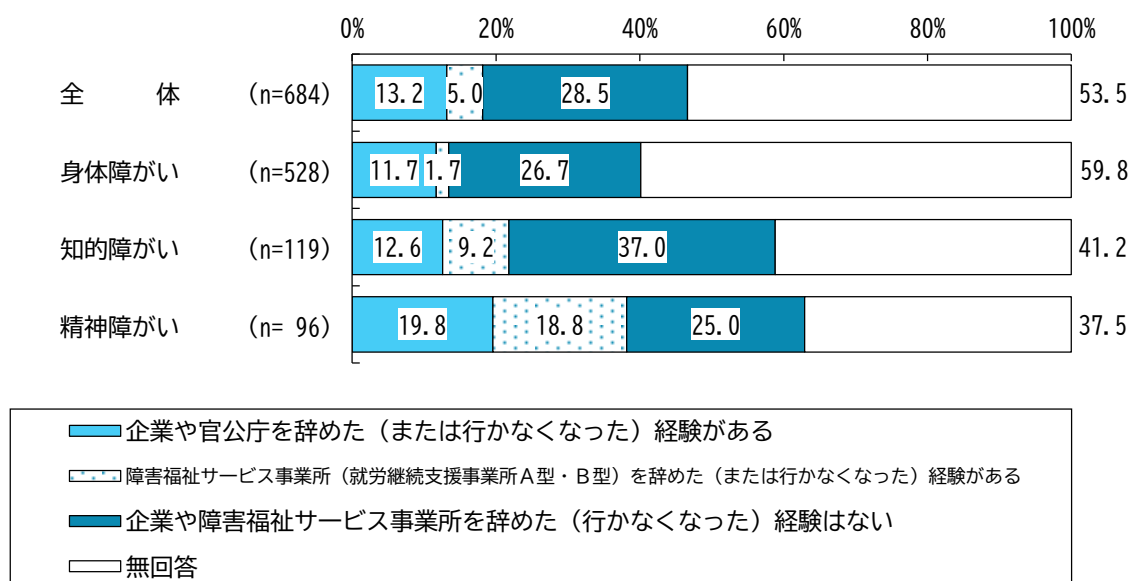
現在の職場の就業期間は、「10年以上」が45.8%と最も多く、次いで「3年以上～10年未満」が29.0%、「1年以上～3年未満」が16.1%などとなっています。

障害別にみると、“知的障がい”と“精神障がい”では「3年以上～10年未満」が最も多くなっています。



問29 企業や官公庁または障害福祉サービス事業所（就労継続支援事業所A型・B型）を辞めた（または行かなくなった）経験はありますか。（○はいくつでも）

企業、官公庁、障害福祉サービス事業所を辞めた経験は、「企業や官公庁を辞めた（または行かなくなった）経験がある」が13.2%、「障害福祉サービス事業所（就労継続支援事業所A型・B型）を辞めた（または行かなくなった）経験がある」が5.0%、「企業や障害福祉サービス事業所を辞めた（行かなくなった）経験はない」が28.5%となっています。

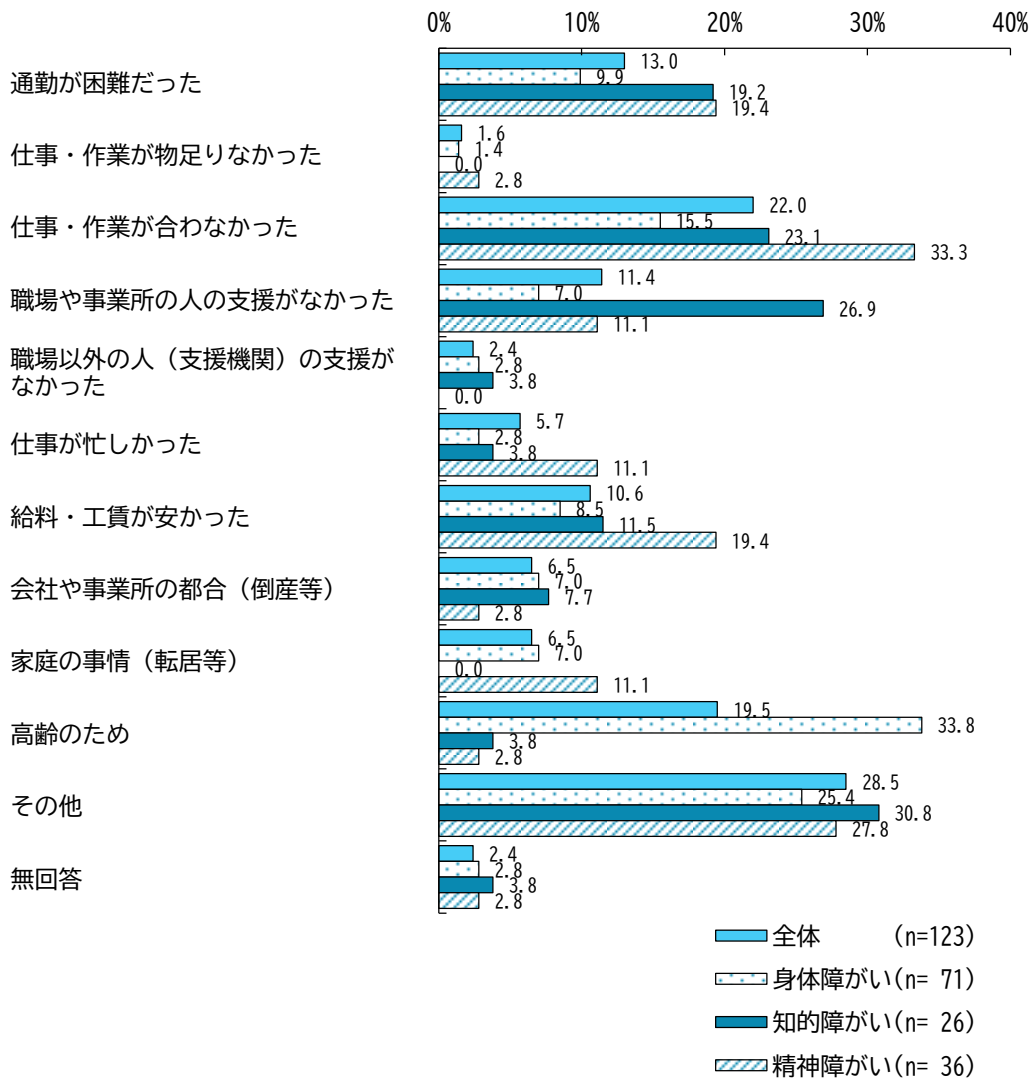


問29-1 【問29で「1」～「2」に○をつけた方におたずねします。】

あなたが、辞めた（または行かなくなった）主な理由は何ですか（○は2つまで）

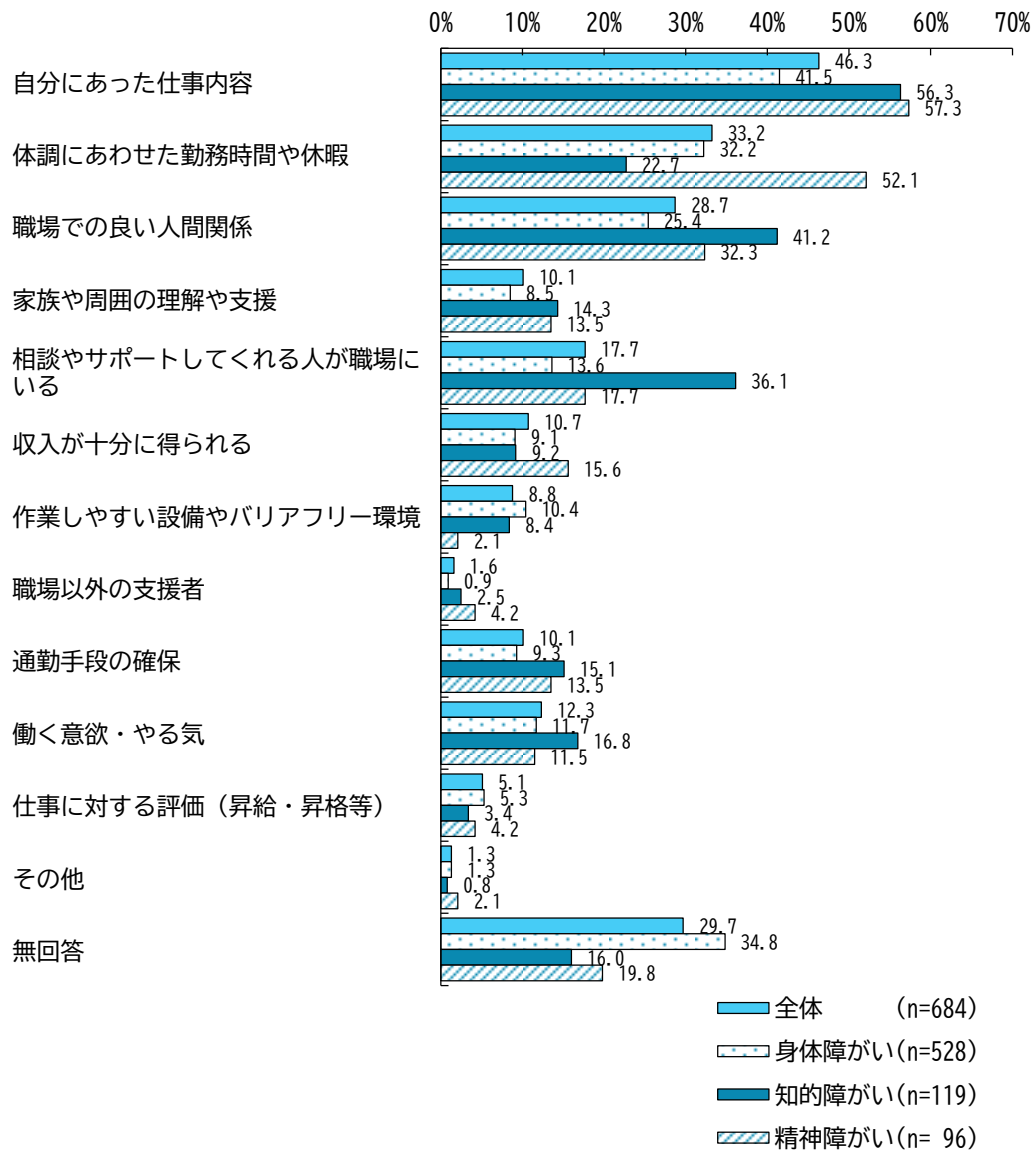
辞めた主な理由は、「仕事・作業が合わなかった」が22.0%と最も多く、次いで「高齢のため」が19.5%、「通勤が困難だった」が13.0%などとなっています。

障害別にみると、“身体障がい”では「高齢のため」が33.8%と最も多くなっています。



問30 あなたは、障がいのある人が企業等で就労するために必要だと思うことはどのようなことですか。(〇は3つまで)

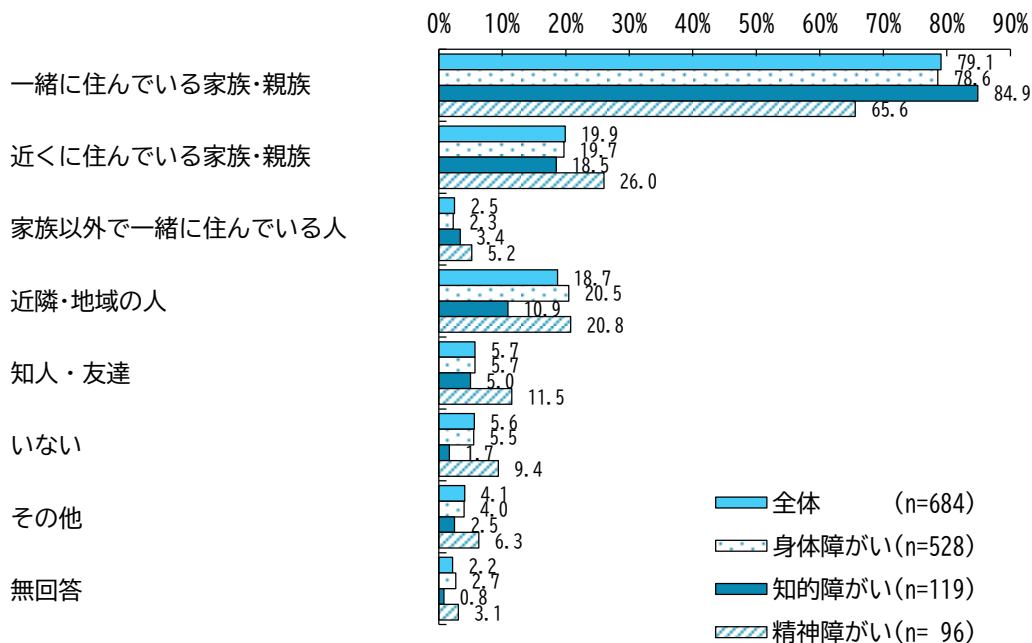
障がいがある人が就労するために必要だと思うことは、「自分にあった仕事内容」が46.3%と最も多く、次いで「体調にあわせた勤務時間や休暇」が33.2%、「職場での良い人間関係」が28.7%などとなっています。



(7) 災害時のことについて

問31 あなたは、災害発生時に避難を支援してくれる人は誰ですか。(〇はいくつでも)

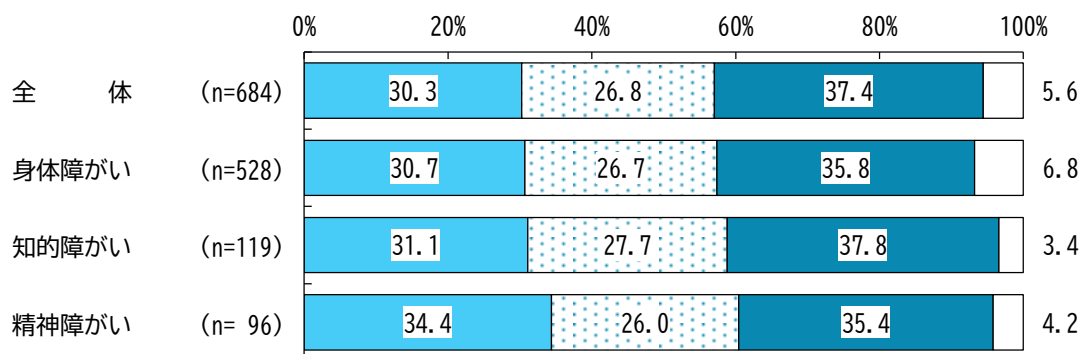
災害発生時に避難を支援してくれる人は、「一緒に住んでいる家族・親族」が79.1%と最も多く、次いで「近くに住んでいる家族・親族」が19.9%、「近隣・地域の人」が18.7%などとなっています。



問32 あなたは、災害発生時に近隣・地域の人による避難の支援を必要としますか。

(〇は1つだけ)

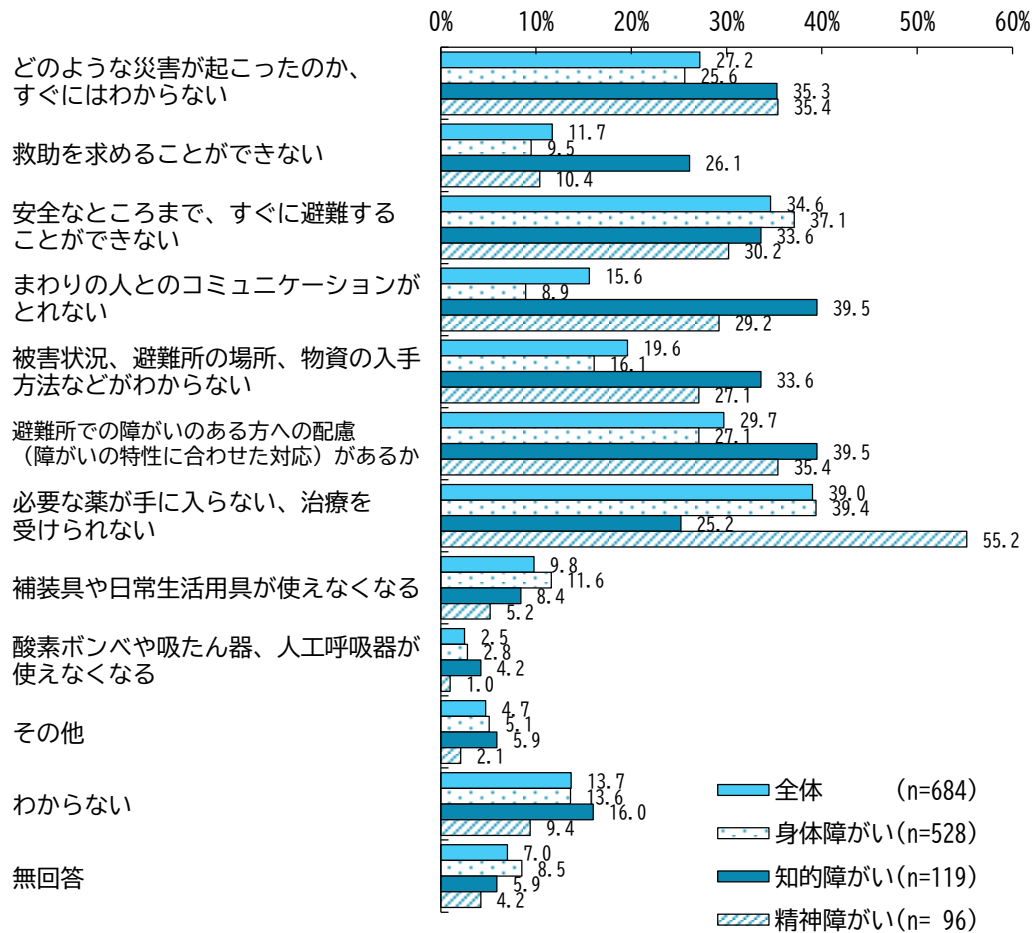
災害発生時の近隣・地域の人による避難の支援は、「必要とする」が30.3%、「時間帯によっては必要とする」が26.8%、「必要としない」が37.4%となっています。



必要とする 時間帯によっては必要とする 必要としない 無回答

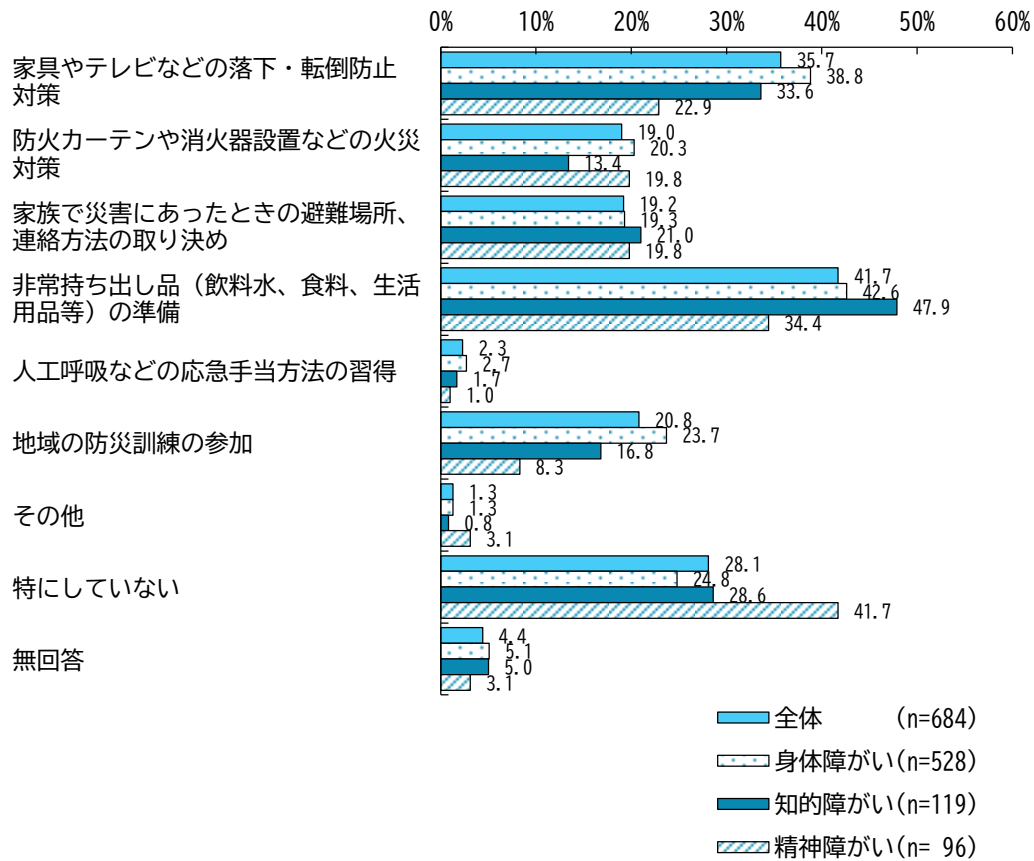
問33 地震や台風などの災害時に、不安に思うことは何ですか。(〇はいくつでも)

災害時に不安に思うことは、「必要な薬が手に入らない、治療を受けられない」が39.0%と最も多く、次いで「安全なところまで、すぐに避難することができない」が34.6%、「避難所での障がいのある方への配慮（障がいの特性に合わせた対応）があるか」が29.7%などとなっています。



問34 あなたは、災害に備えた準備をしていますか。(〇はいくつでも)

災害に備えて準備していることは、「非常持ち出し品（飲料水、食料、生活用品等）の準備」が41.7%と最も多く、次いで「家具やテレビなどの落下・転倒防止対策」が35.7%、「地域の防災訓練の参加」が20.8%などとなっています。また、「特にしていない」が28.1%となっています。



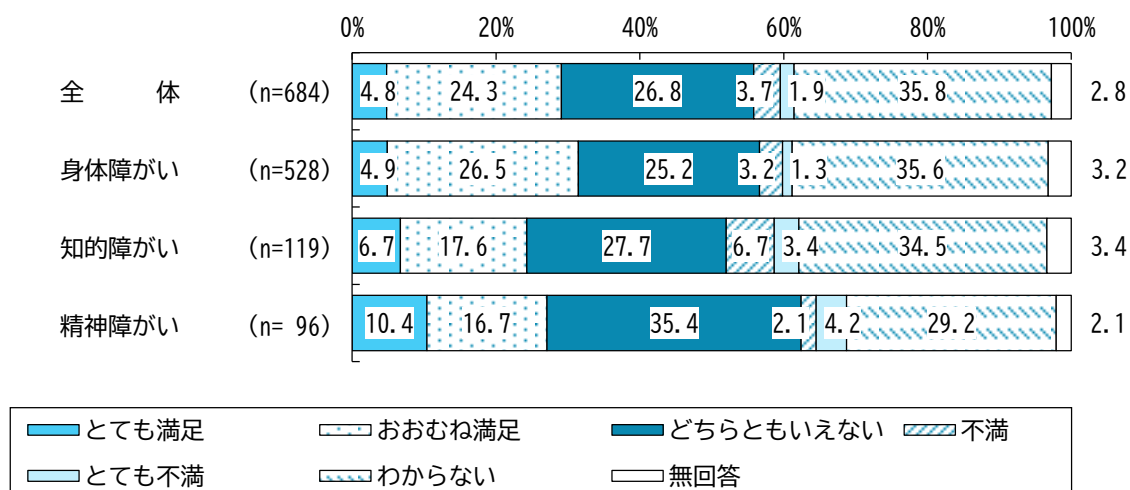
(8) 磐田市の障がい福祉施策について

問35 あなたは、磐田市の障がい福祉の施策全般について、どのように感じていますか。

(○は1つだけ)

問35磐田市の障がい福祉施策全般は、「わからない」が35.8%と最も多く、次いで「どちらともいえない」が26.8%、「おおむね満足」が24.3%などとなっています。

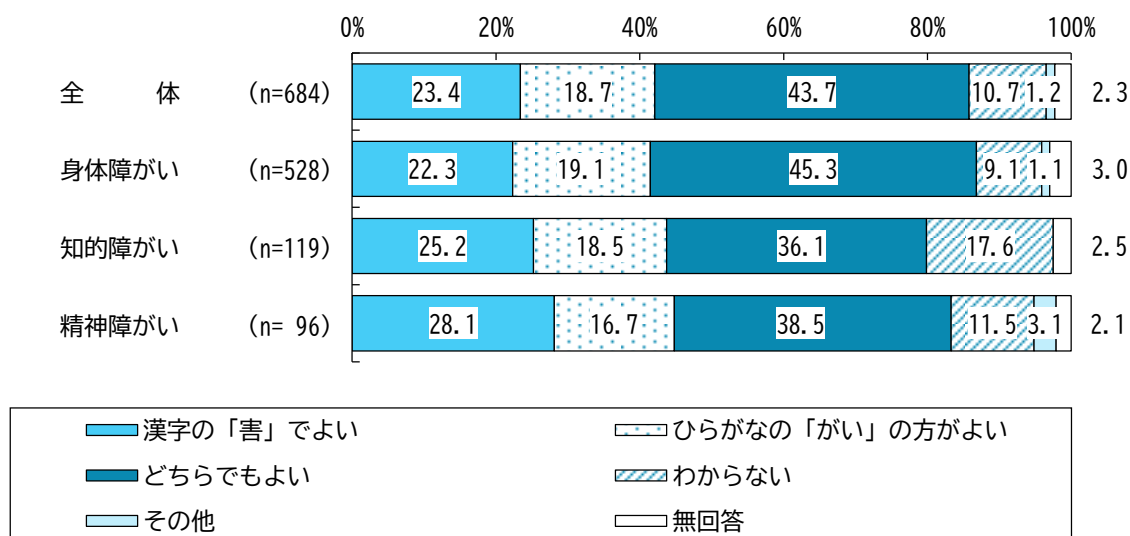
障害別にみると、「精神障がい」では「どちらともいえない」が35.4%と最も多くなっています。



問36 障害者の「害」と「がい」の字の表記方法について、あなたはどのようにお考えですか。

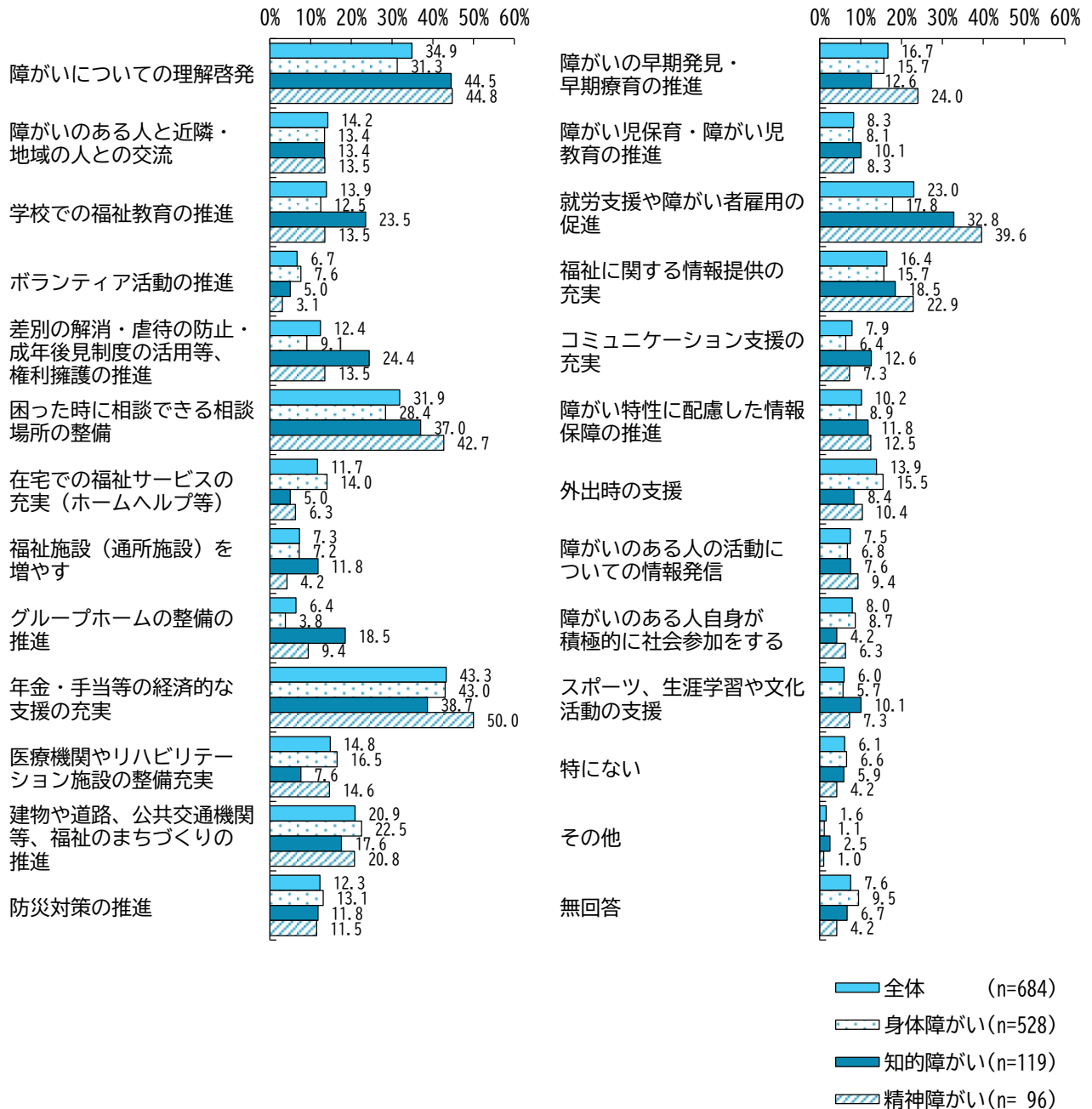
(○は1つだけ)

障害者の「害」の字の表記は、「どちらでもよい」が43.7%と最も多く、次いで「漢字の「害」でよい」が23.4%、「ひらがなの「がい」の方がよい」が18.7%などとなっています。



問37 あなたは、障がいのある人が安心して暮らしていくために、どのようなことが必要だと思いますか。(〇は1～25のうち6つまで)

障がいのある人が安心して暮らすために必要だと思うことは、「年金・手当等の経済的な支援の充実」が43.3%と最も多く、次いで「障がいについての理解啓発」が34.9%、「困った時に相談できる相談場所の整備」が31.9%などとなっています。

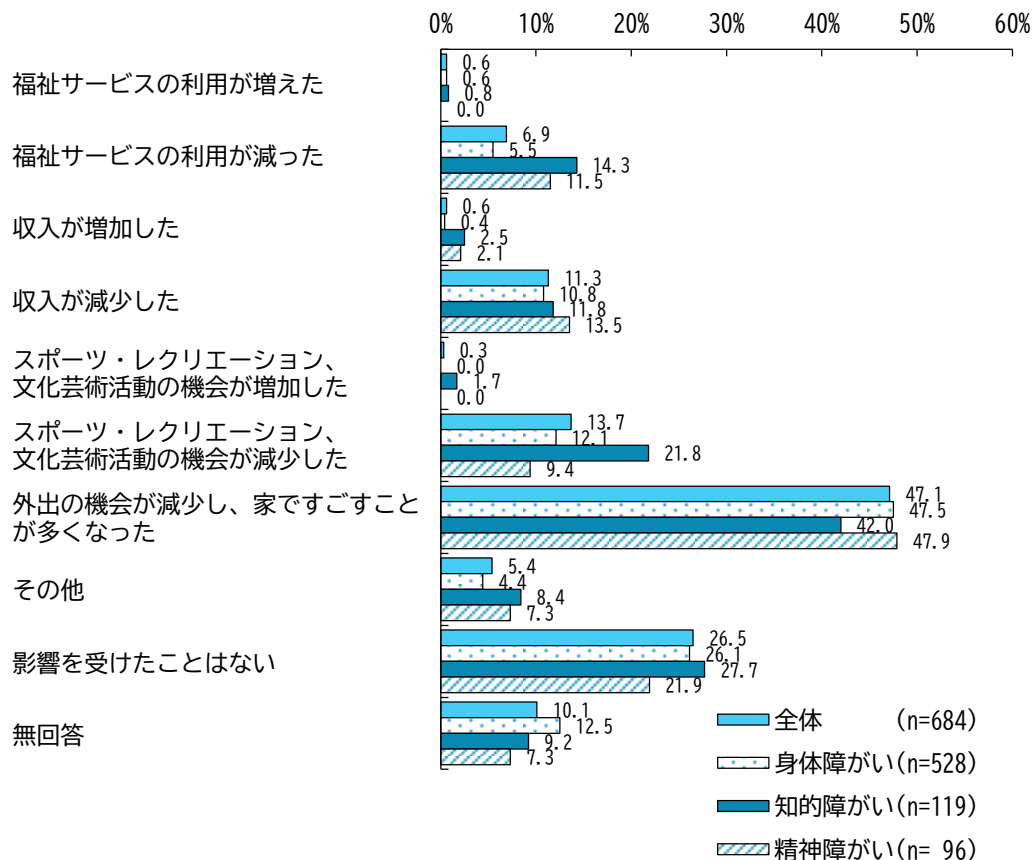


(9) その他

問38 新型コロナウイルス感染症の拡大によって、影響を受けたことはありますか。

(○はいくつでも)

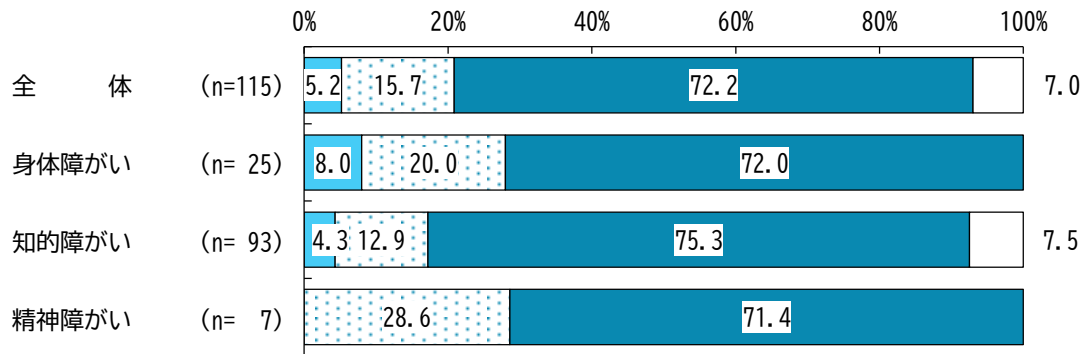
新型コロナウイルス感染症による影響は、「外出の機会が減少し、家で過ごすことが多くなった」が47.1%と最も多く、次いで「スポーツ・レクリエーション、文化芸術活動の機会が減少した」が13.7%、「収入が減少した」が11.3%などとなっています。また、「影響を受けたことはない」が26.5%となっています。



2 18歳未満調査結果

◆ アンケートにお答えになる方を教えてください。(○は1つだけ)

記入者は、「本人が記入」が5.2%、「本人の意見を聞いて、家族や介助者が代わりに記入」が15.7%、「本人の意向を考えながら、家族や介助者が記入」が72.2%となっています。



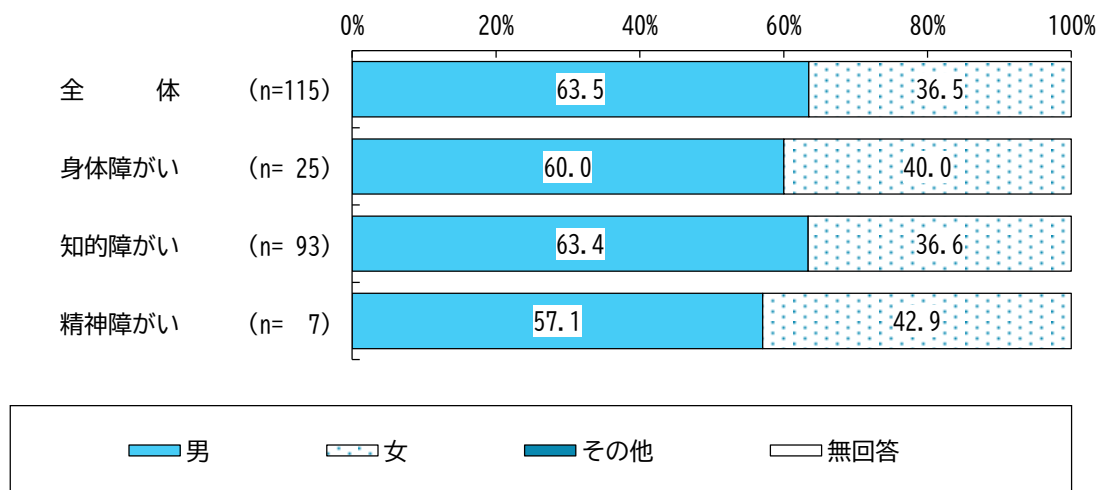
- 本人が記入
- 本人の意見を聞いて、家族や介助者が代わりに記入
- 本人の意向を考えながら、家族や介助者が記入
- 無回答

(1) 回答者属性

問1 あなたのことについて、お伺いします。

(1) 性別 (○は1つだけ)

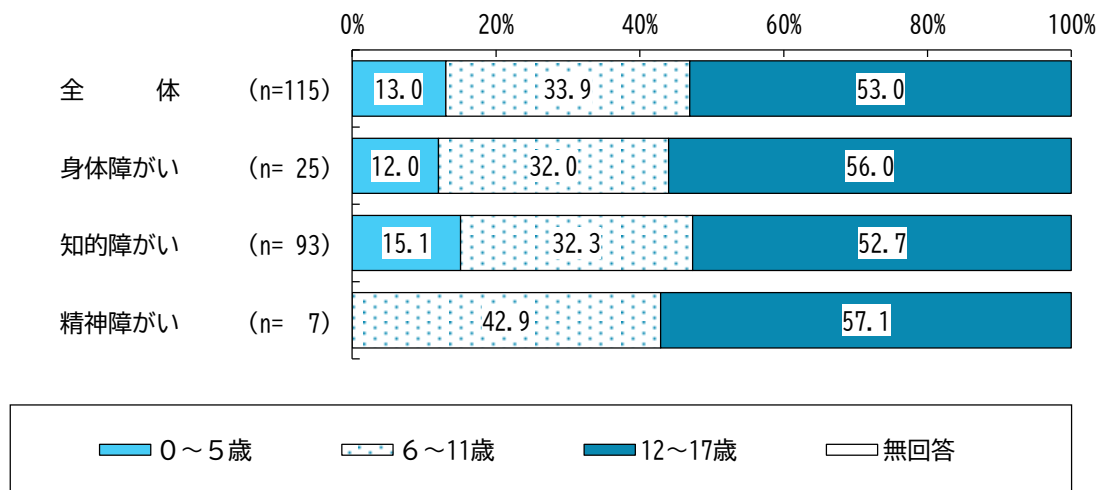
性別は、「男」が63.5%、「女」が36.5%、「その他」が0.0%となっています。



問1 あなたのことについて、お伺いします。

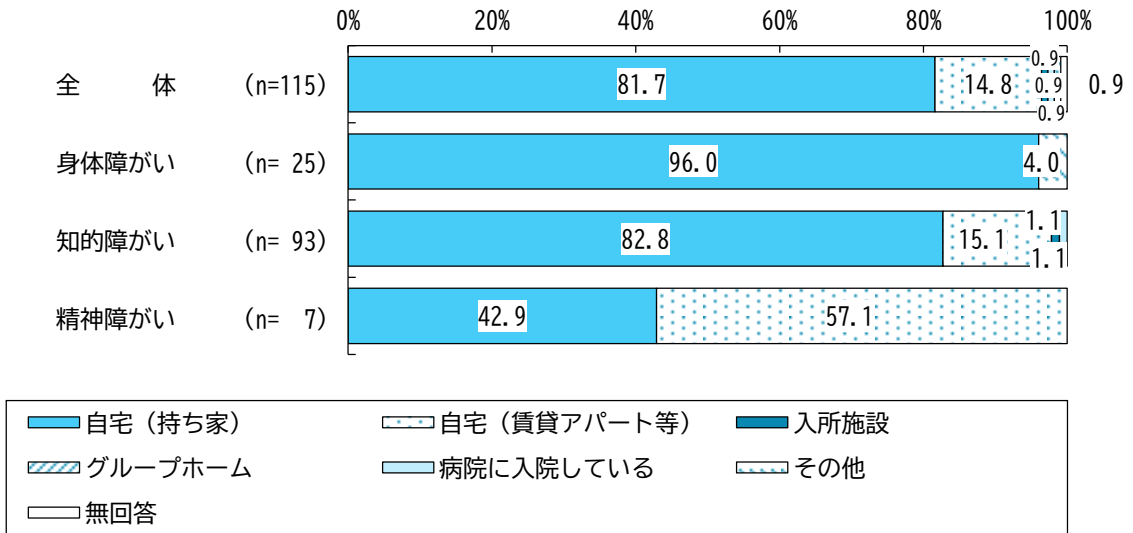
(2) 年齢 ※令和5年2月1日現在

年齢は、「0～5歳」が13.0%、「6～11歳」が33.9%、「12～17歳」が53.0%となっています。



問2 現在、生活しているところは、どちらですか。(〇は1つだけ)

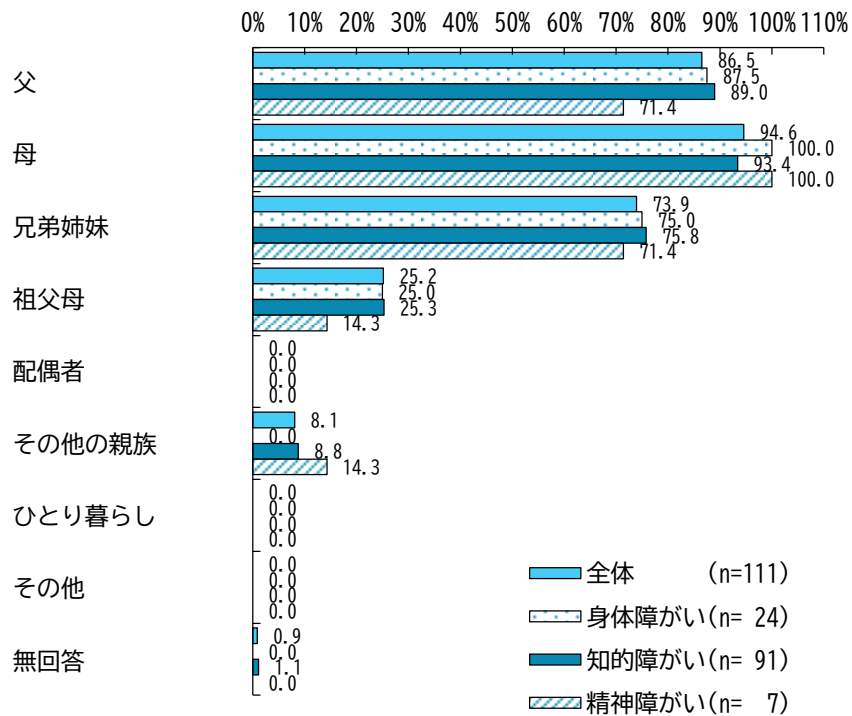
生活している場所は、「自宅（持ち家）」が81.7%と最も多く、次いで「自宅（賃貸アパート等）」が14.8%、「入所施設」と「病院に入院している」が0.9%などとなっています。



問2-1 【問2で「1」「2」に〇をつけた方におたずねします。】

あなたは、どなたと一緒に生活していますか。(〇はいくつでも)

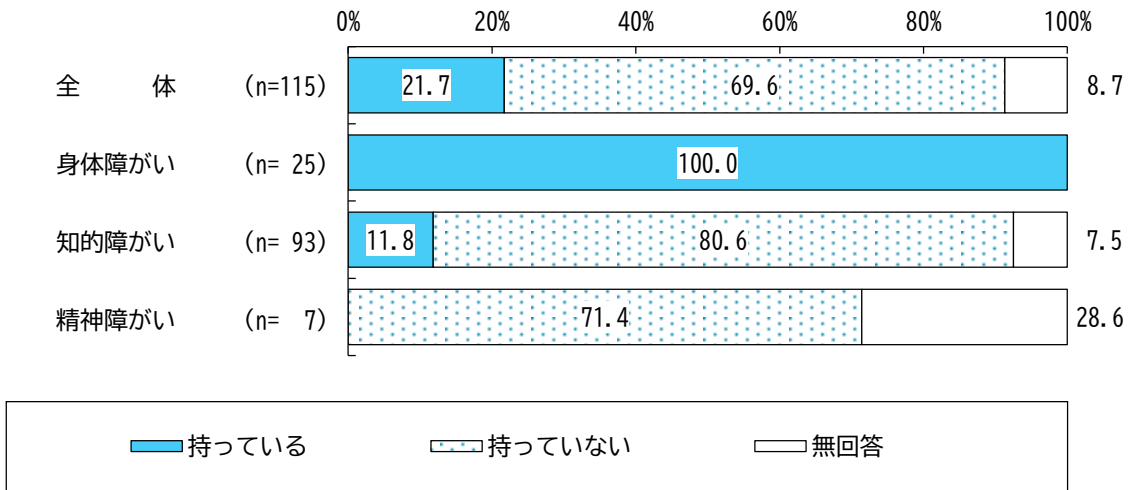
一緒に生活している人は、「母」が94.6%と最も多く、次いで「父」が86.5%、「兄弟姉妹」が73.9%などとなっています。



問3 障害者手帳等をお持ちですか。「持っている」場合は等級、障がい種別や主な病名等についてもお答えください。

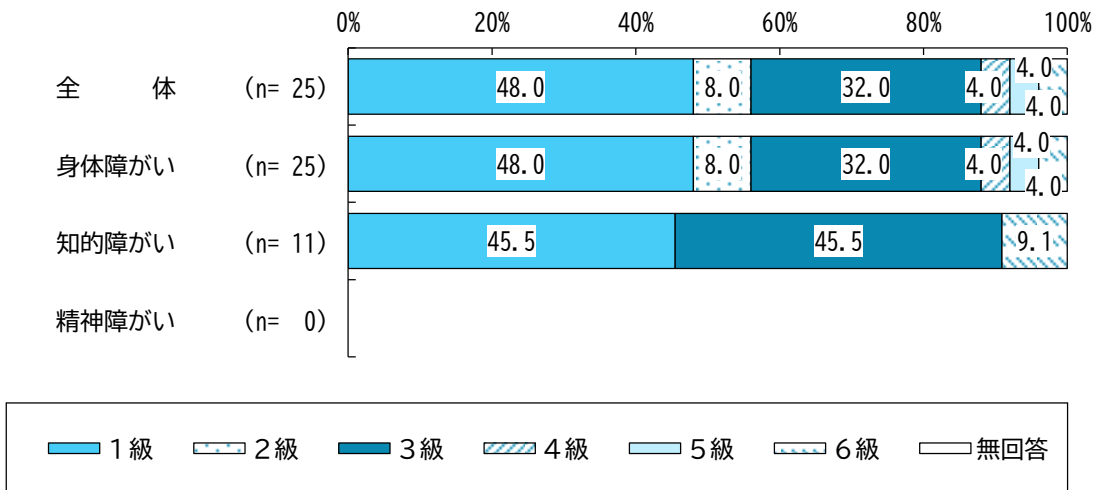
(1) 身体障害者手帳 (〇は1つだけ)

身体障害者手帳は、「持っている」が21.7%、「持っていない」が69.6%となっています。



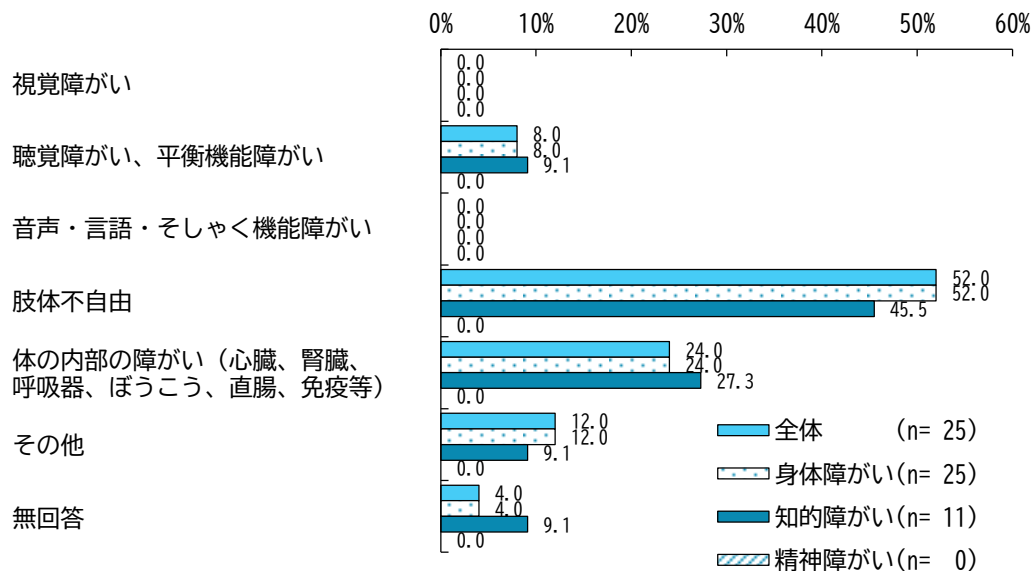
(1) 身体障害者手帳 等級 (〇は1つだけ)

等級は、「1級」が48.0%と最も多く、次いで「3級」が32.0%、「2級」が8.0%などとなっています。



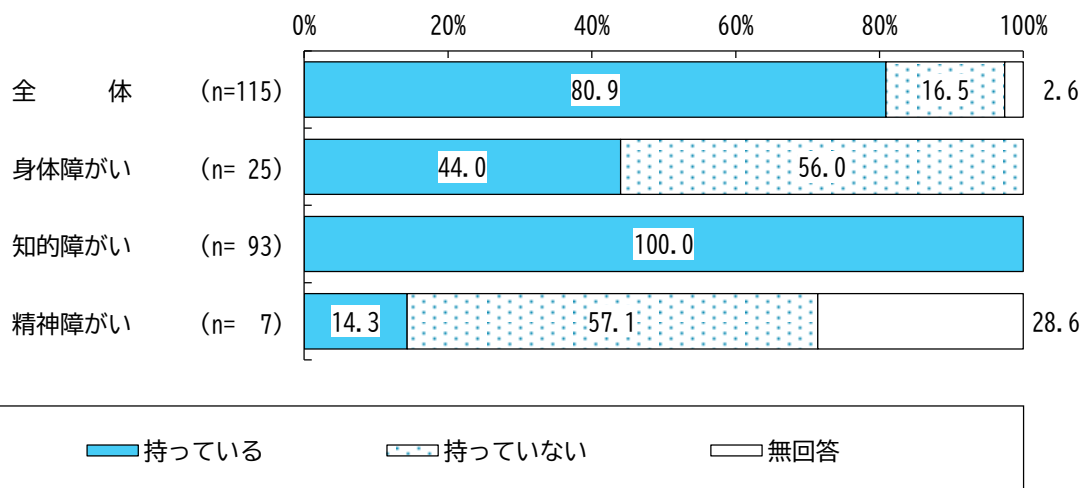
(1) 身体障害者手帳 障がい種別 (○はいくつでも)

障がい種別は、「肢体不自由」が52.0%と最も多く、次いで「体の内部の障がい（心臓、腎臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、免疫等）」が24.0%、「聴覚障がい、平衡機能障がい」が8.0%などとなっています。



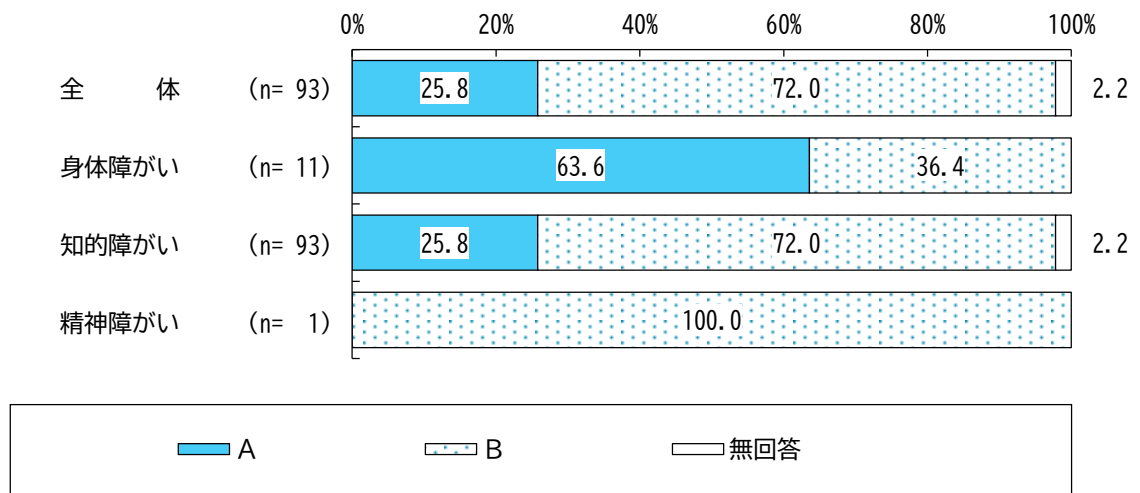
(2) 療育手帳 (○は1つだけ)

療育手帳は、「持っている」が80.9%、「持っていない」が16.5%となっています。



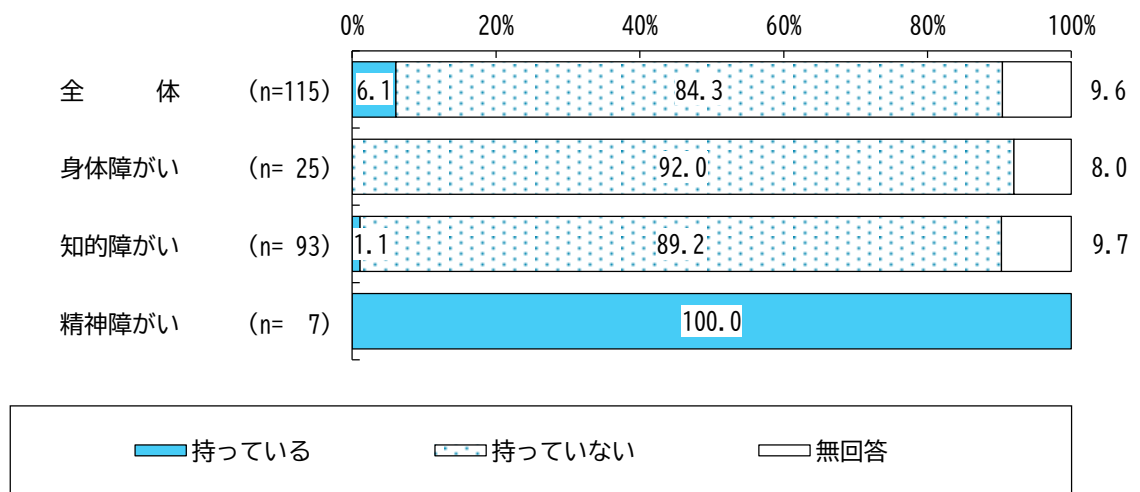
(2) 療育手帳 等級 (○は1つだけ)

等級は、「A」が25.8%、「B」が72.0%となっています。



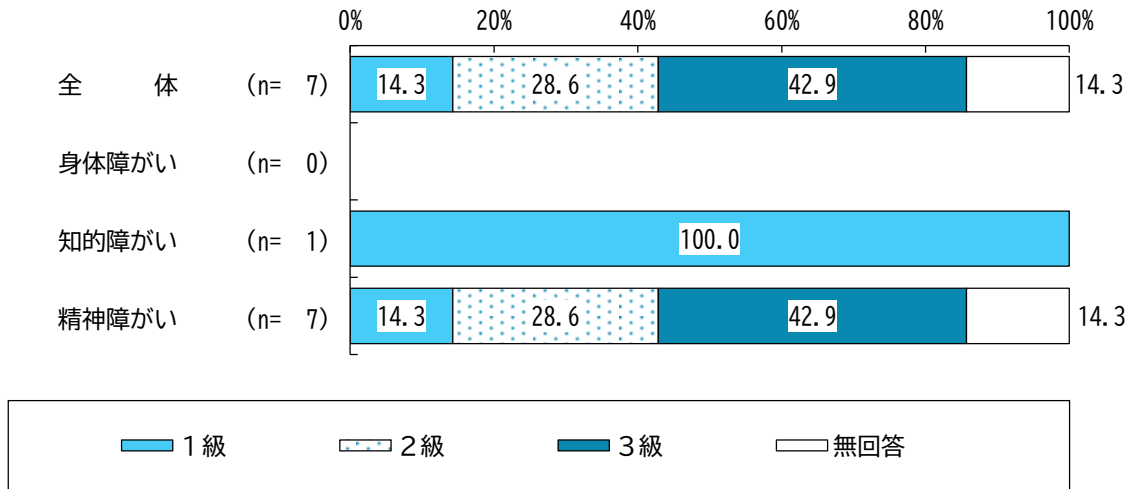
(3) 精神障害者保健福祉手帳 (○は1つだけ)

精神障害者保健福祉手帳は、「持っている」が6.1%、「持っていない」が84.3%となっています。



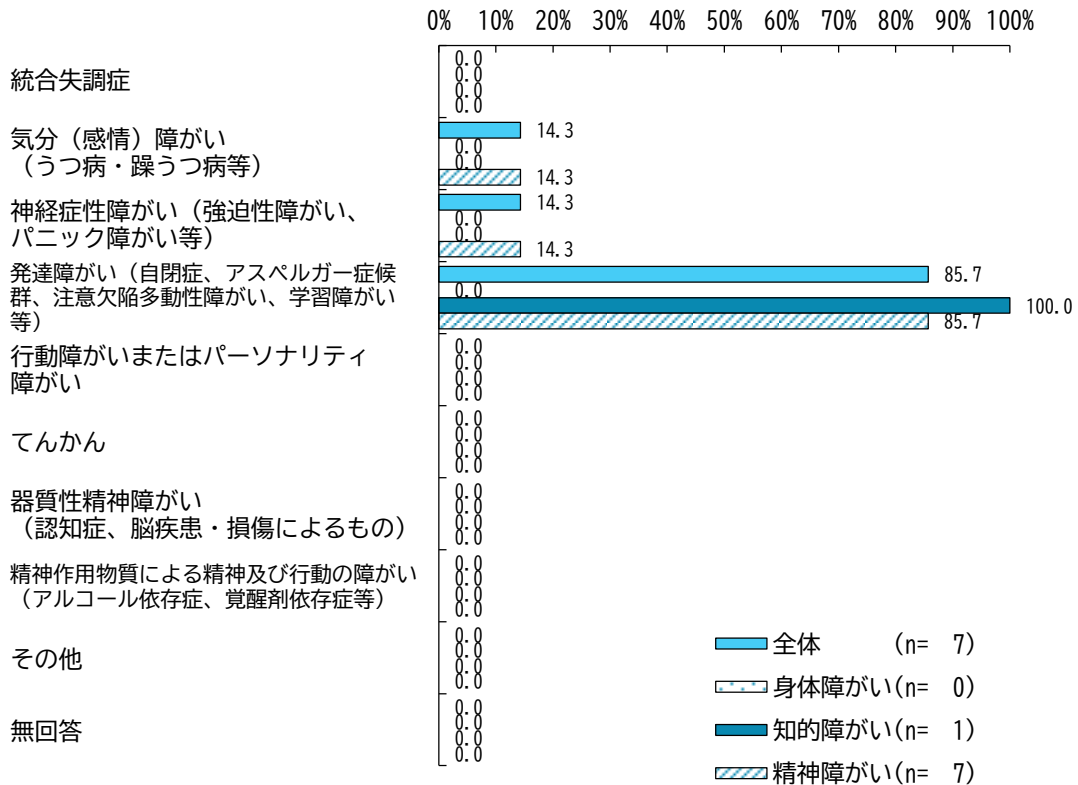
(3) 精神障害者保健福祉手帳 等級 (○は1つだけ)

等級は、「1級」が14.3%、「2級」が28.6%、「3級」が42.9%となっています。



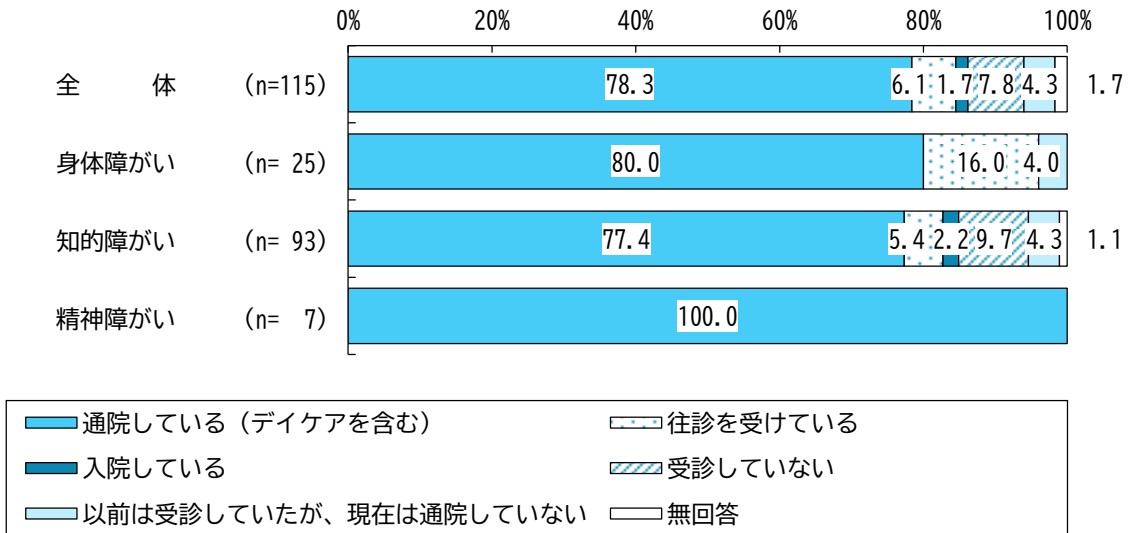
(3) 精神障害者保健福祉手帳 主な病名 (○はいくつでも)

主な病状は、「発達障がい(自閉症、アスペルガー症候群、注意欠陥多動性障がい、学習障がい等)」が85.7%と最も多く、次いで「気分(感情)障がい(うつ病・躁うつ病等)」と「神経症性障がい(強迫性障がい、パニック障がい等)」が14.3%などとなっています。



問4 あなたは現在、定期的に医療機関を受診していますか。(○は1つだけ)

定期的な医療機関への受診状況は、「通院している(デイケアを含む)」が78.3%と最も多く、次いで「受診していない」が7.8%、「往診を受けている」が6.1%などとなっています。

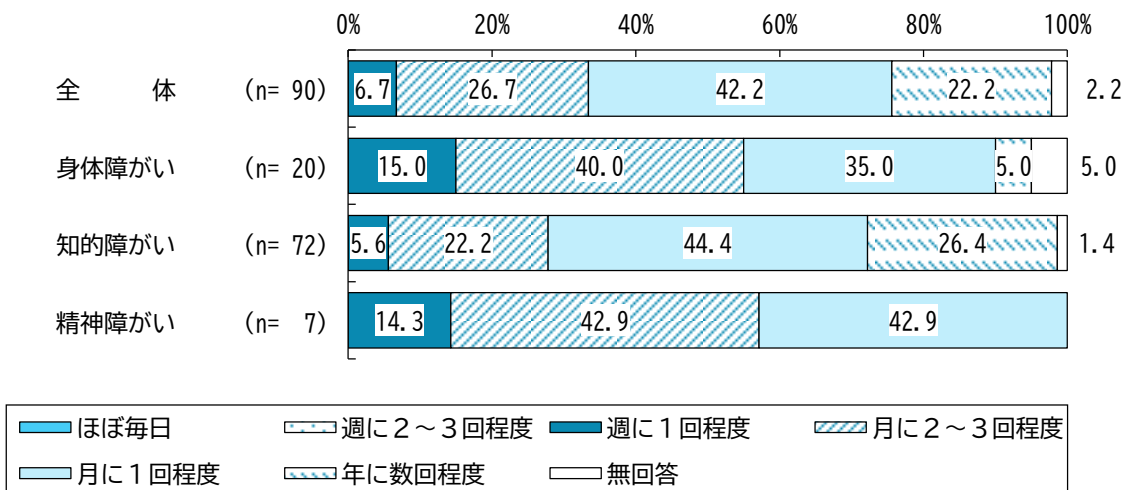


問4-1 【問4で「1」をつけた方におたずねします。】

どのくらいの頻度で通院していますか。(○は1つだけ)

通院頻度は、「月に1回程度」が42.2%と最も多く、次いで「月に2~3回程度」が26.7%、「年に数回程度」が22.2%などとなっています。

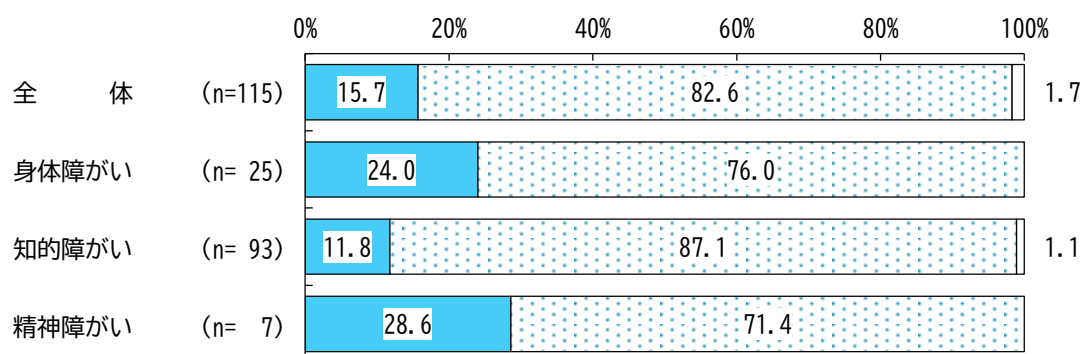
障害別にみると、「身体障がい」では「月に2~3回程度」が40.0%と最も多くなっています。



問5 医療的ケアを必要としていますか。

現在必要としているケアをお答えください。(〇はいくつでも)

医療的ケアは、「必要」が15.7%、「必要ない」が82.6%となっています。



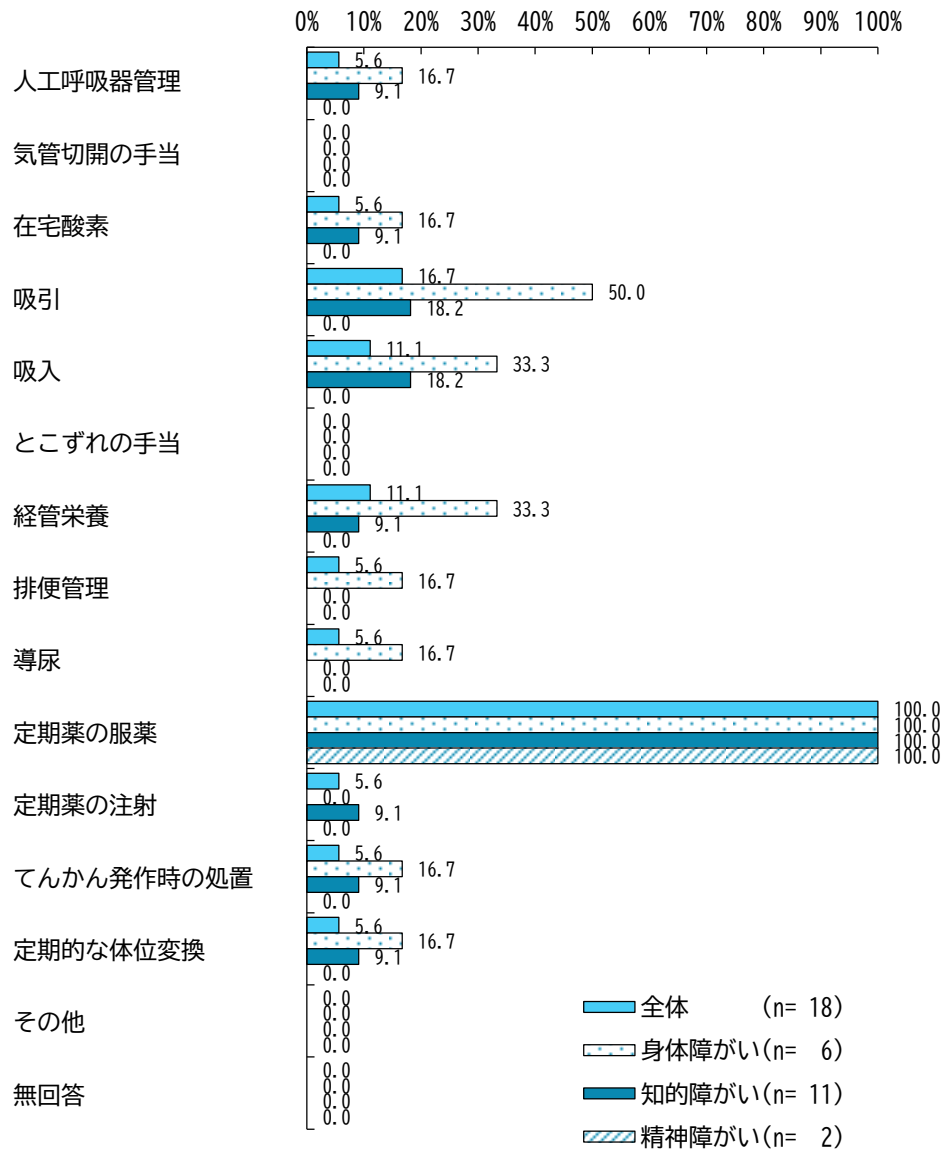
必要

必要ない

無回答

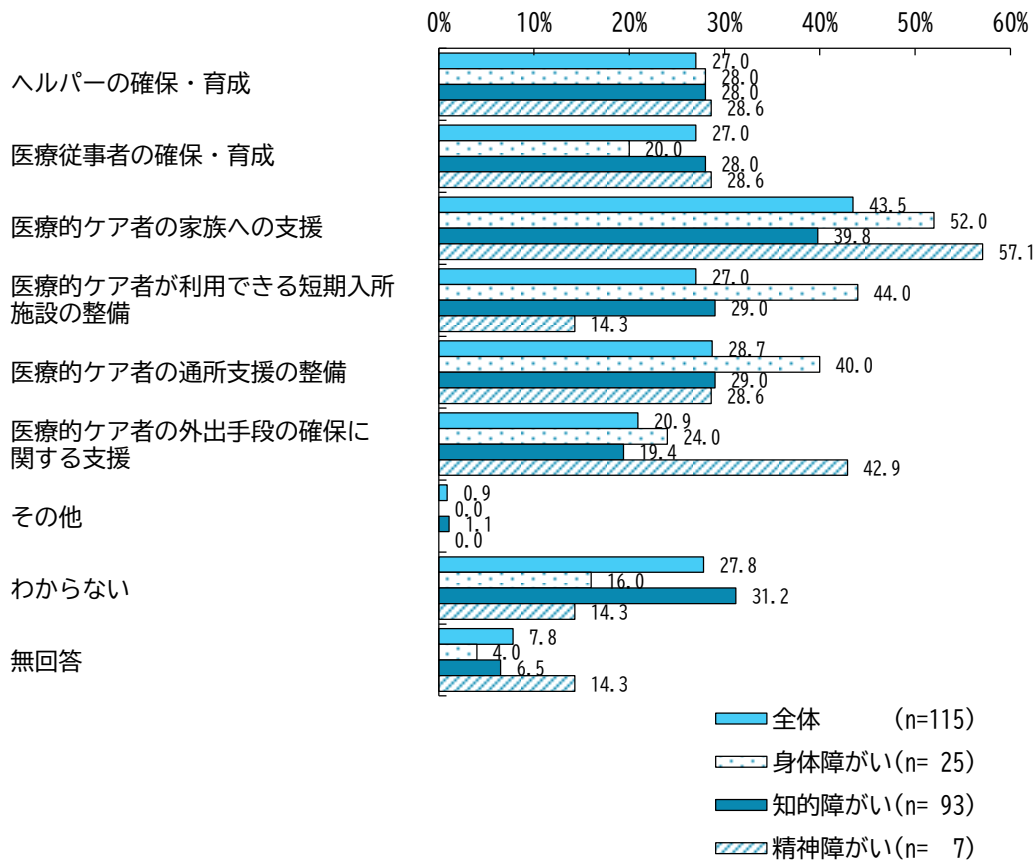
現在必要としているケア

現在必要としているケアは、「定期薬の服薬」が100.0%と最も多く、次いで「吸引」が16.7%、「吸入」と「経管栄養」が11.1%などとなっています。



問6 医療的ケアに関して、どのような支援が充実するといいと思いますか。(〇はいくつでも)

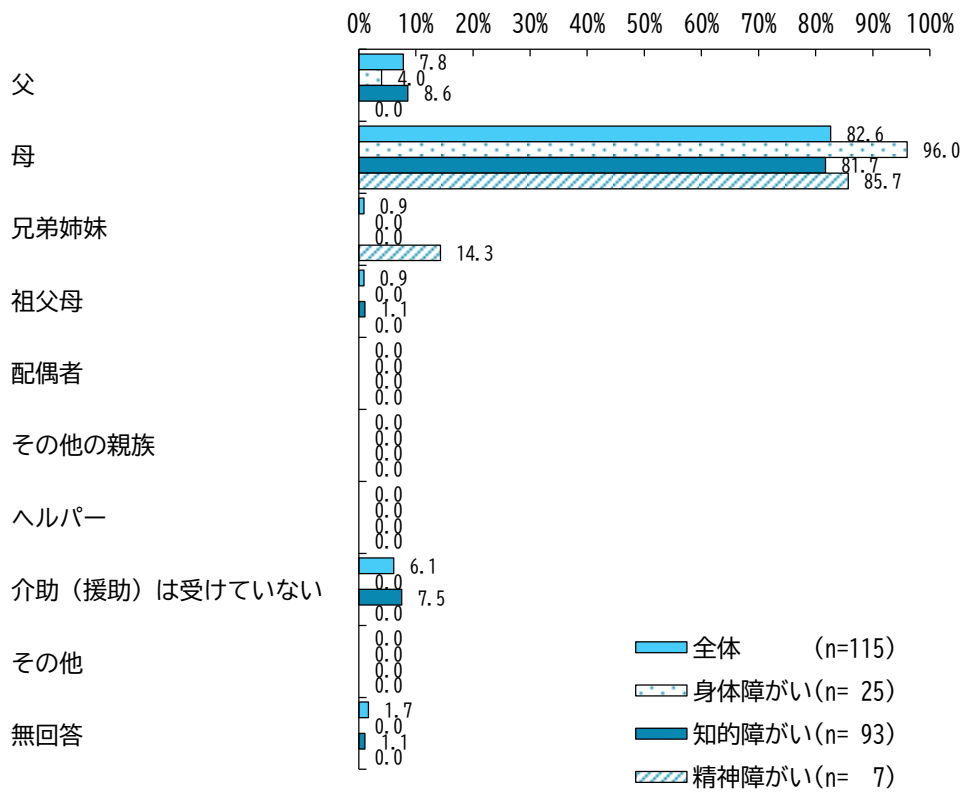
医療的ケアで充実するといい支援は、「医療的ケア者の家族への支援」が43.5%と最も多く、次いで「医療的ケア者の通所支援の整備」が28.7%、「ヘルパーの確保・育成」と「医療従事者の確保・育成」と「医療的ケア者が利用できる短期入所施設の整備」が27.0%などとなっています。また、「わからない」が27.8%となっています。



(2) 生活状況について

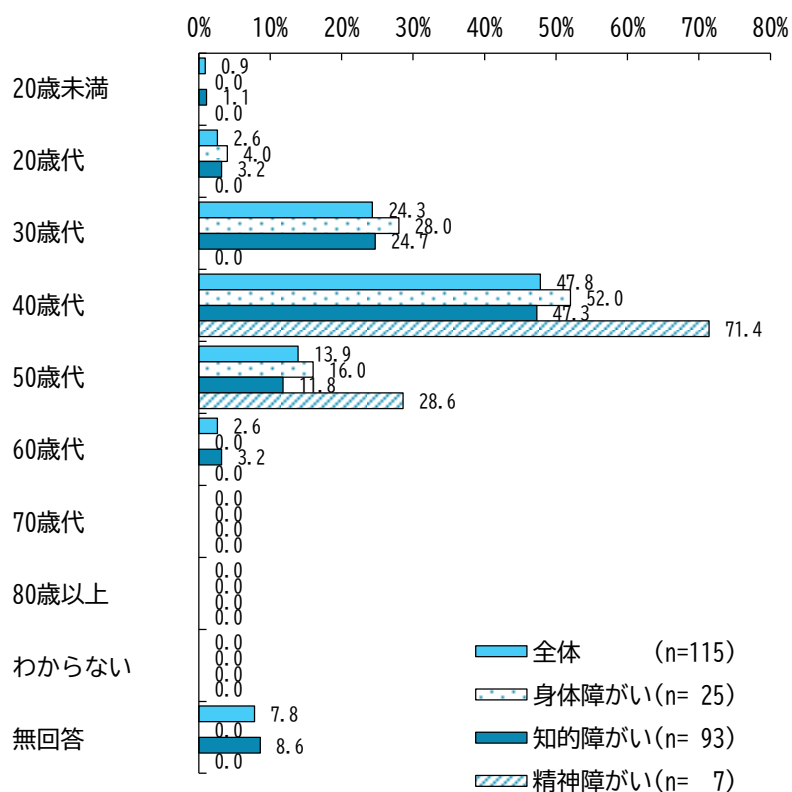
問7 あなたの主な介助者（援助者）はどなたですか。（○は1つだけ）

主な介助者は、「母」が82.6%と最も多く、次いで「父」が7.8%、「介助（援助）は受けていない」が6.1%などとなっています。



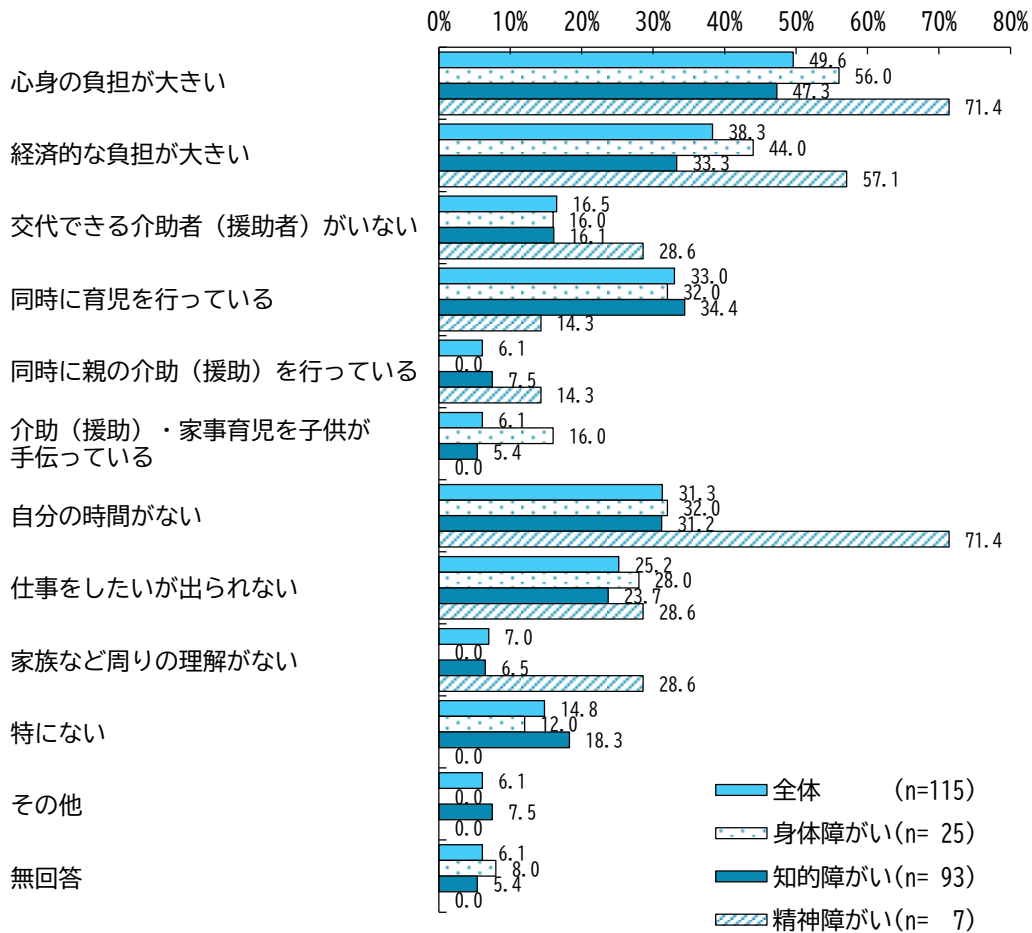
問8 主な介助者（援助者）の年齢を教えてください。（○は1つだけ）

主な介助者の年齢は、「40歳代」が47.8%と最も多く、次いで「30歳代」が24.3%、「50歳代」が13.9%などとなっています。



問9 介助（援助）をしている方にお聞きします。介助（援助）する上で不安や負担に感じていることはありますか。（○はいくつでも）

介助する上での不安や負担は、「心身の負担が大きい」が49.6%と最も多く、次いで「経済的な負担が大きい」が38.3%、「同時に育児を行っている」が33.0%などとなっています。

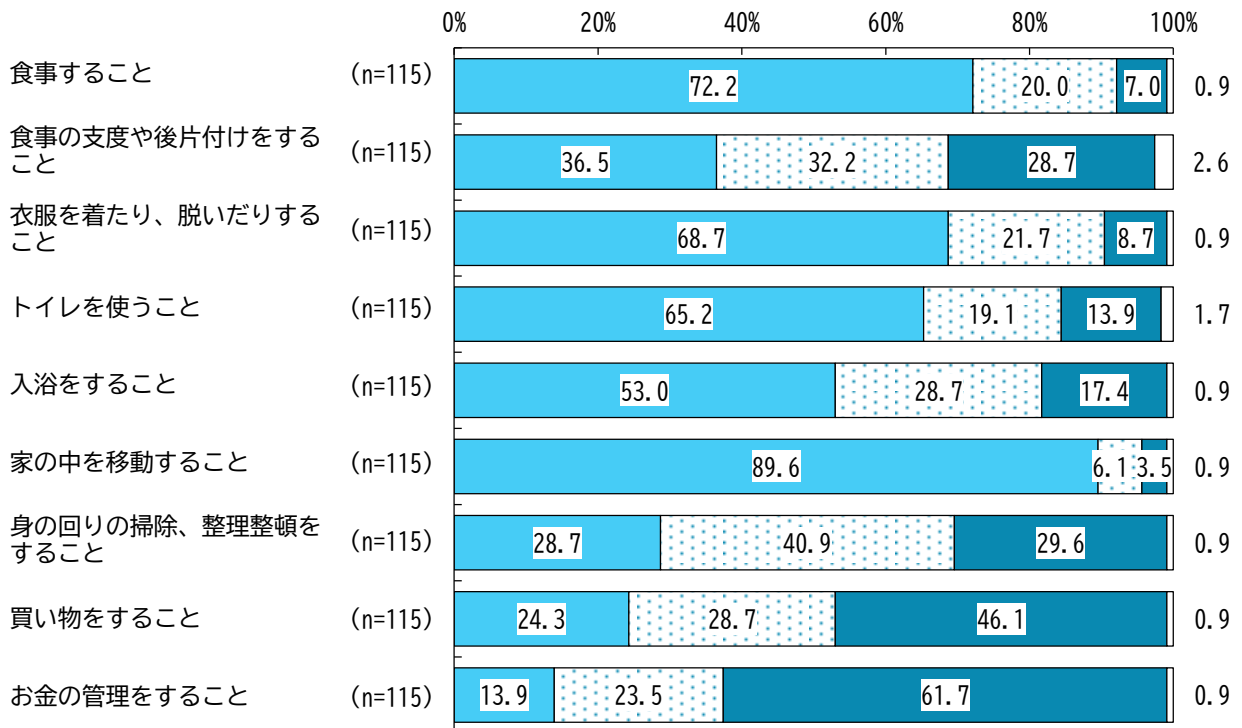


問10 日常生活における次の項目で、介助を必要としますか。補装具及びほかの福祉用具をお持ちの場合は、使用した状況でお答えください。

(それぞれの項目についてあてはまるもの1つずつに○)

「自分でできる」は“食事をする事”、“家の中を移動すること”で7割を超えています。

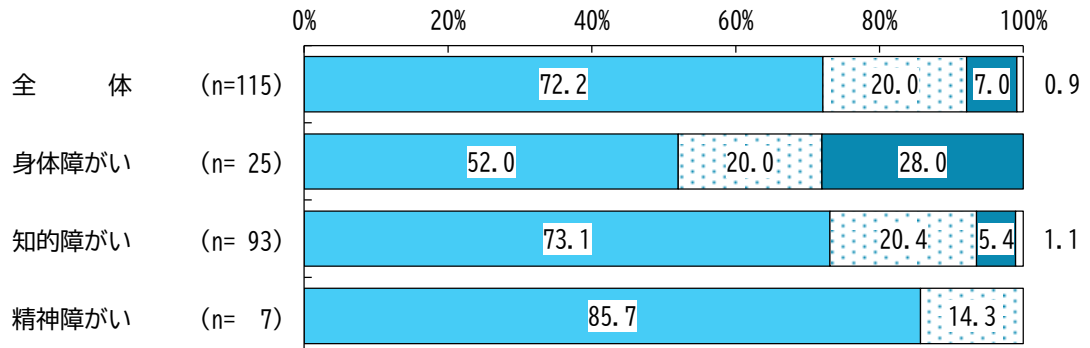
「全部介助が必要」は“お金の管理をする事”が61.7%と最も高く、次いで“買い物をする事”が46.1%、“身の回りの掃除、整理整頓をする事”が29.6%などとなっています。



■ 自分でできる ■ 一部介助が必要 ■ 全部介助が必要 □ 無回答

ア 食事をすること

食事をすることは、「自分でできる」が72.2%、「一部介助が必要」が20.0%、「全部介助が必要」が7.0%となっています。

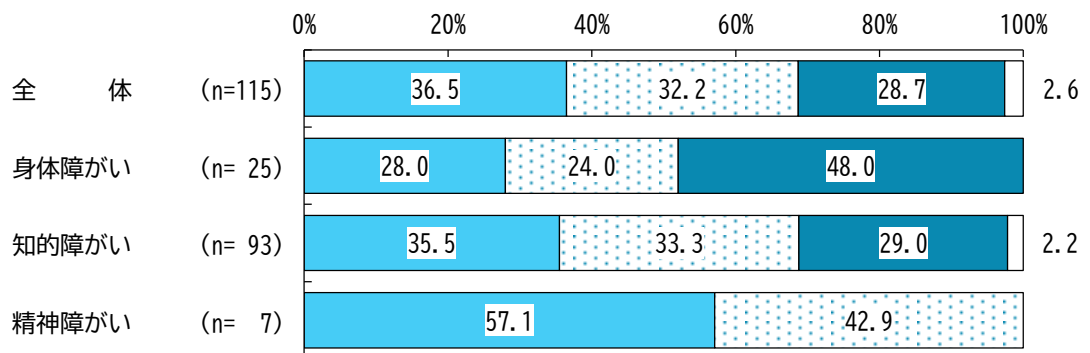


■ 自分でできる
 ■ 一部介助が必要
 ■ 全部介助が必要
 ■ 無回答

イ 食事の支度や後片付けをすること

食事の支度や後片付けをすることは、「自分でできる」が36.5%、「一部介助が必要」が32.2%、「全部介助が必要」が28.7%となっています。

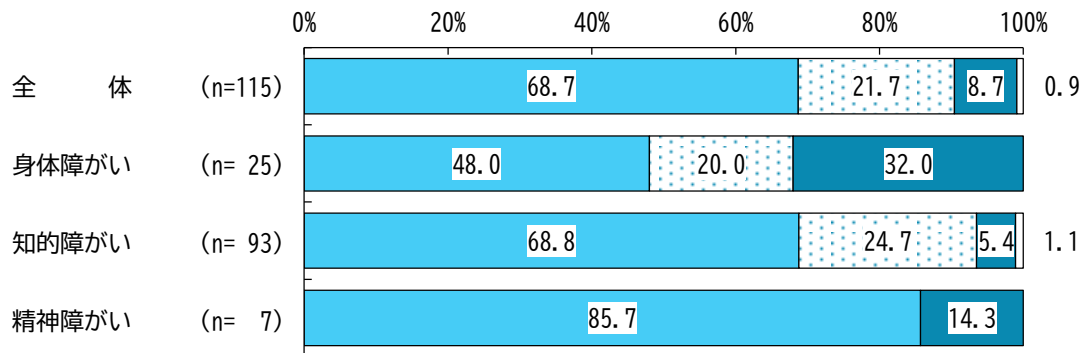
障害別にみると、「身体障がい」では「全部介助が必要」が48.0%と最も多くなっています。



■ 自分でできる
 ■ 一部介助が必要
 ■ 全部介助が必要
 ■ 無回答

ウ 衣服を着たり、脱いだりすること

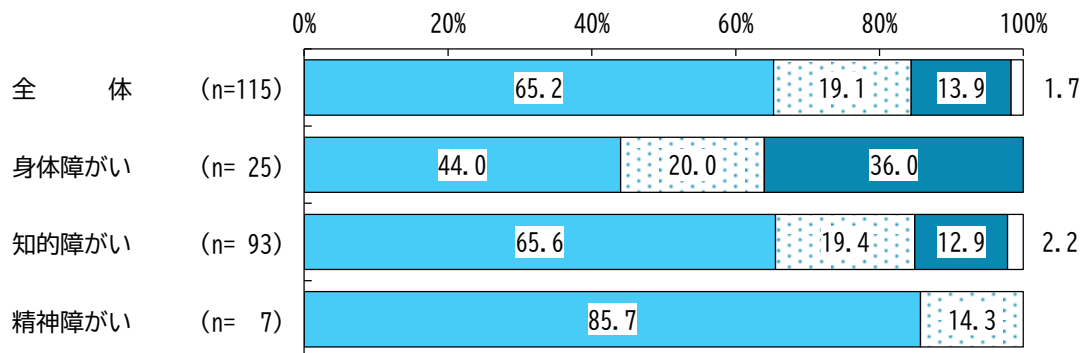
衣服を着たり、脱いだりすることは、「自分でできる」が68.7%、「一部介助が必要」が21.7%、「全部介助が必要」が8.7%、「全部介助が必要」が8.7%となっています。



■ 自分でできる ■ 一部介助が必要 ■ 全部介助が必要 □ 無回答

エ トイレを使うこと

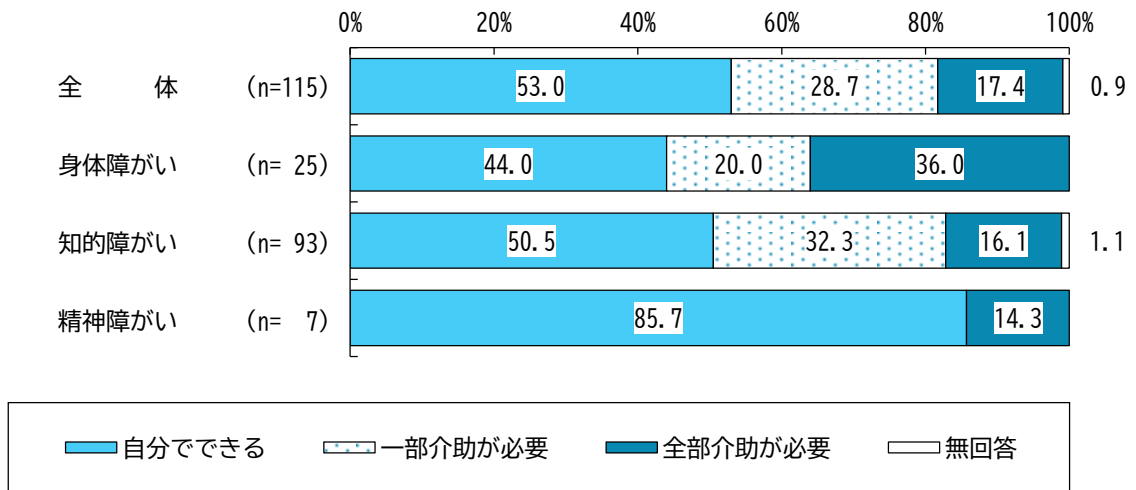
トイレを使うことは、「自分でできる」が65.2%、「一部介助が必要」が19.1%、「全部介助が必要」が13.9%となっています。



■ 自分でできる ■ 一部介助が必要 ■ 全部介助が必要 □ 無回答

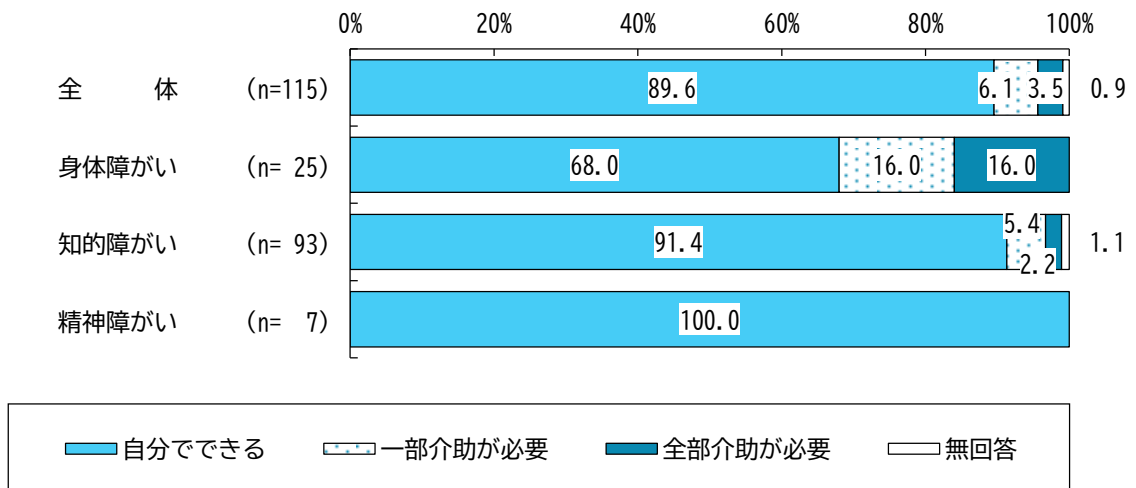
オ 入浴をすること

入浴をすることは、「自分でできる」が53.0%、「一部介助が必要」が28.7%、「全部介助が必要」が17.4%となっています。



カ 家の中を移動すること

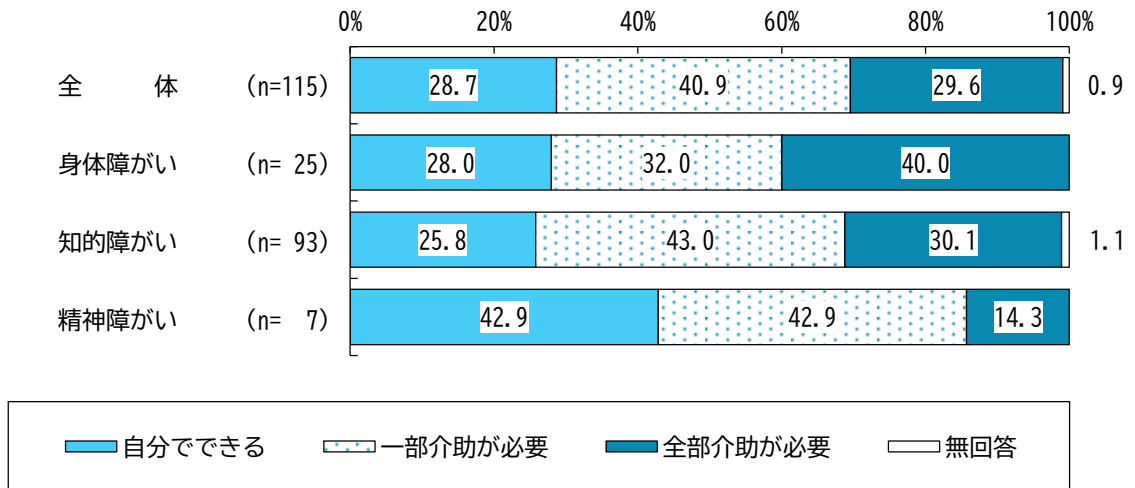
家の中を移動することは、「自分でできる」が89.6%、「一部介助が必要」が6.1%、「全部介助が必要」が3.5%となっています。



キ 身の回りの掃除、整理整頓をすること

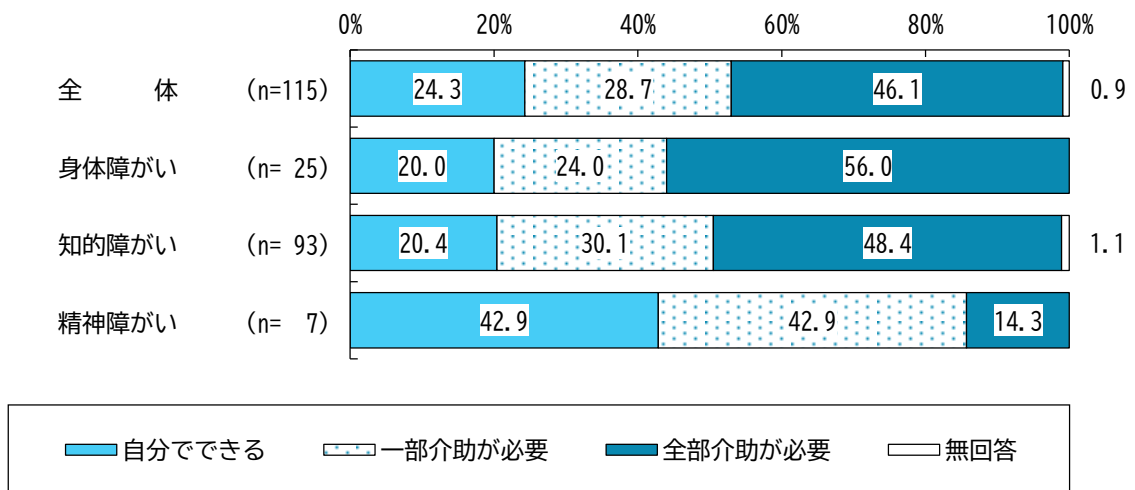
身の回りの掃除、整理整頓をすることは、「自分でできる」が28.7%、「一部介助が必要」が40.9%、「全部介助が必要」が29.6%、「全部介助が必要」が29.6%となっています。

障害別にみると、“身体障がい”では「全部介助が必要」が40.0%と最も多くなっています。



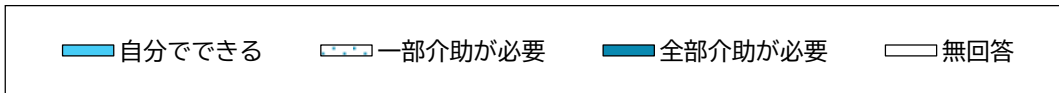
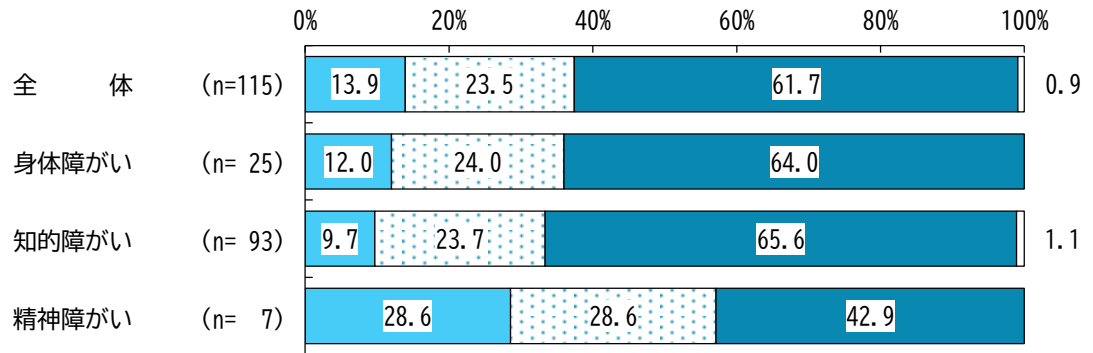
ク 買い物をすること

買い物をすることは、「自分でできる」が24.3%、「一部介助が必要」が28.7%、「全部介助が必要」が46.1%となっています。



ケ お金の管理をすること

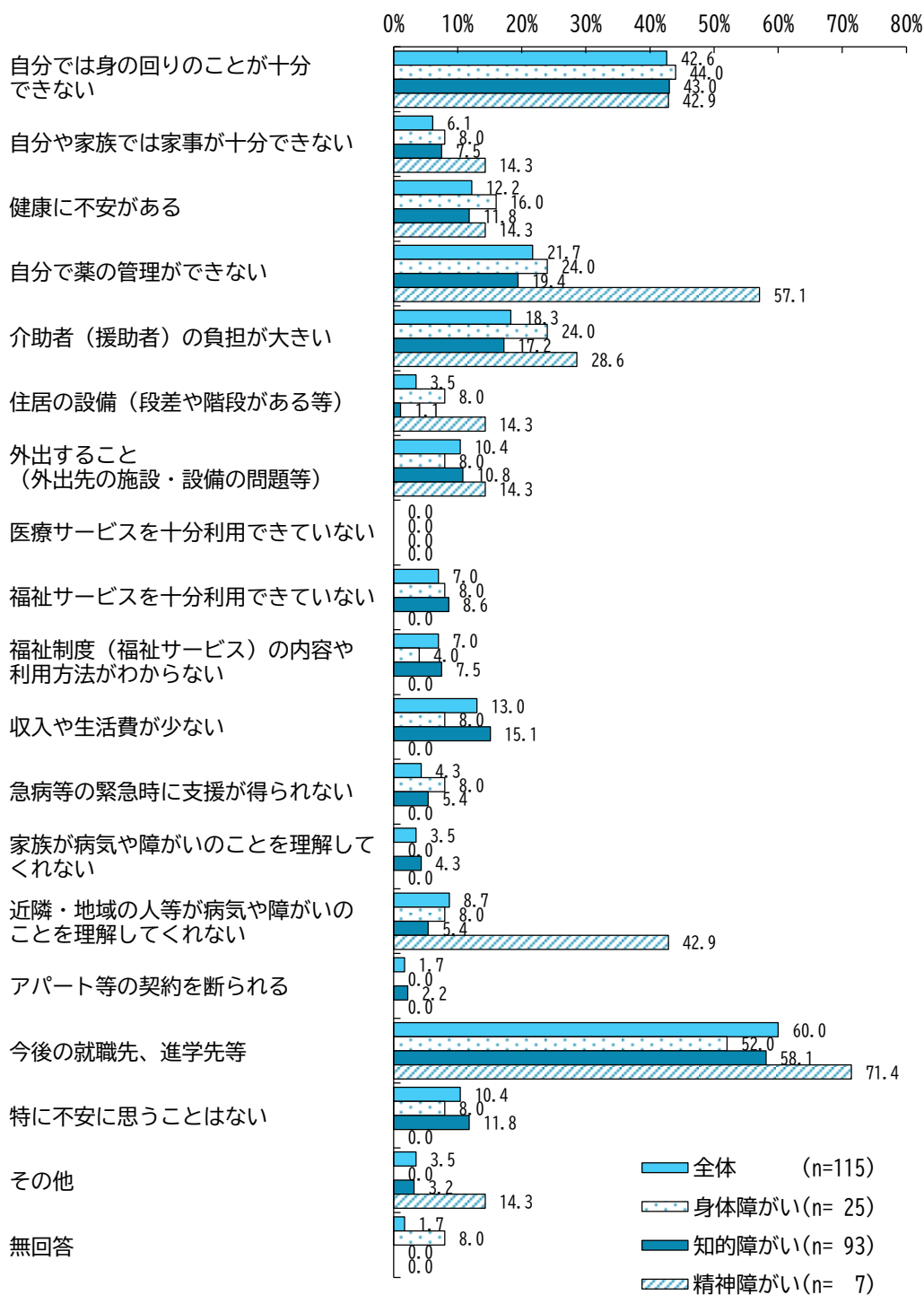
お金の管理をすることは、「自分でできる」が13.9%、「一部介助が必要」が23.5%、「全部介助が必要」が61.7%となっています。



(3) 暮らしについて

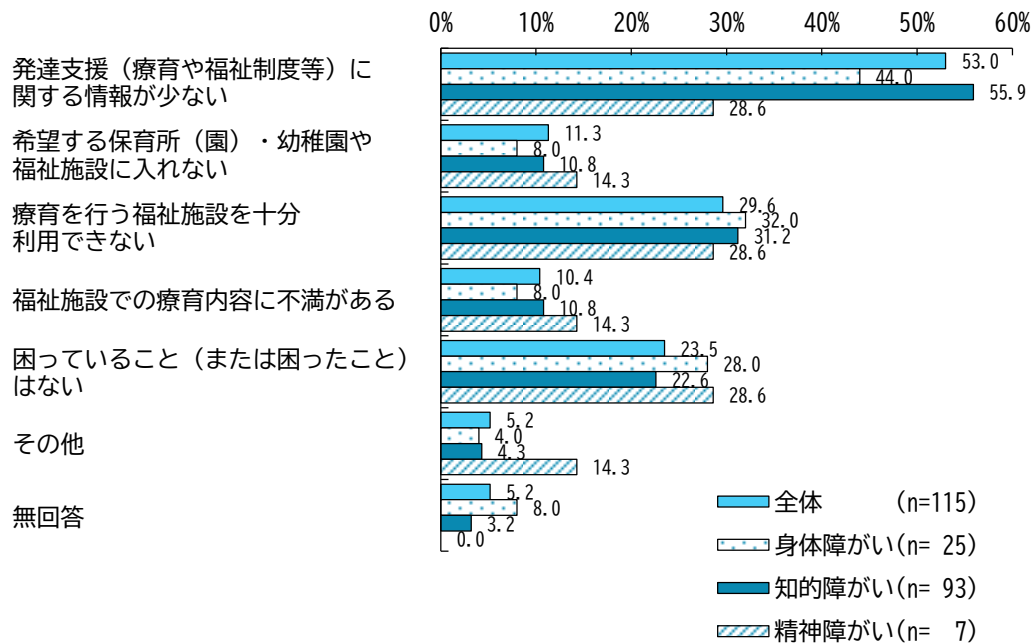
問11 あなたは、日常生活で不安に思うことは何ですか。(○は4つまで)

問11日常生活で不安に思うことは、「今後の就職先、進学先等」が60.0%と最も多く、次いで「自分では身の回りのことが十分できない」が42.6%、「自分で薬の管理ができない」が21.7%などとなっています。



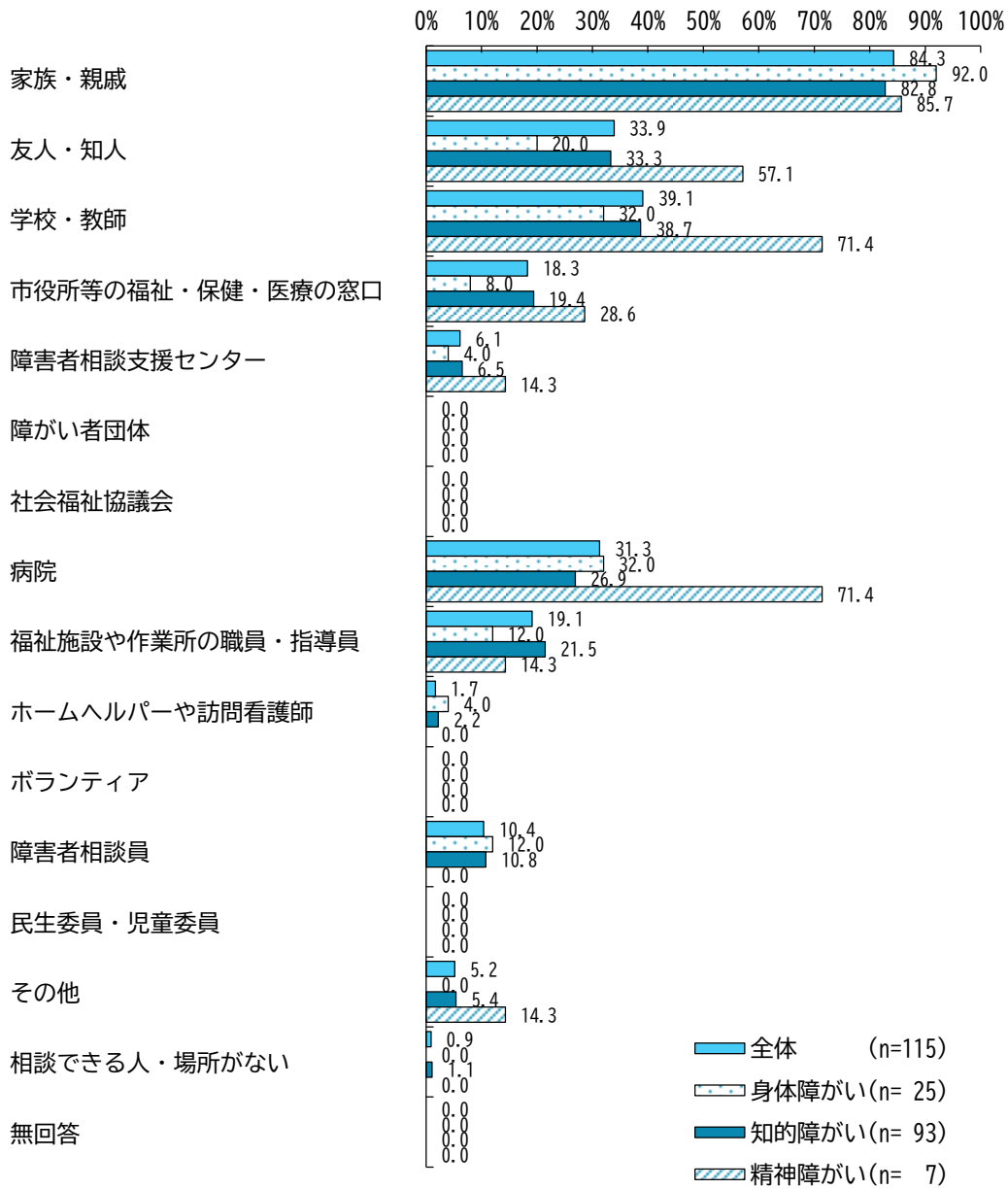
問12 あなた（または保護者・ご家族の方）は、発達に関する支援について困っている（または以前困っていた）ことはありますか。（○はいくつでも）

発達に関する支援について困っていることは、「発達支援（療育や福祉制度等）に関する情報が少ない」が53.0%と最も多く、次いで「療育を行う福祉施設を十分利用できない」が29.6%、「困っていること（または困ったこと）はない」が23.5%などとなっています。



問13 あなたが困ったことがあったとき、どこ（誰）に相談しますか。（〇はいくつでも）

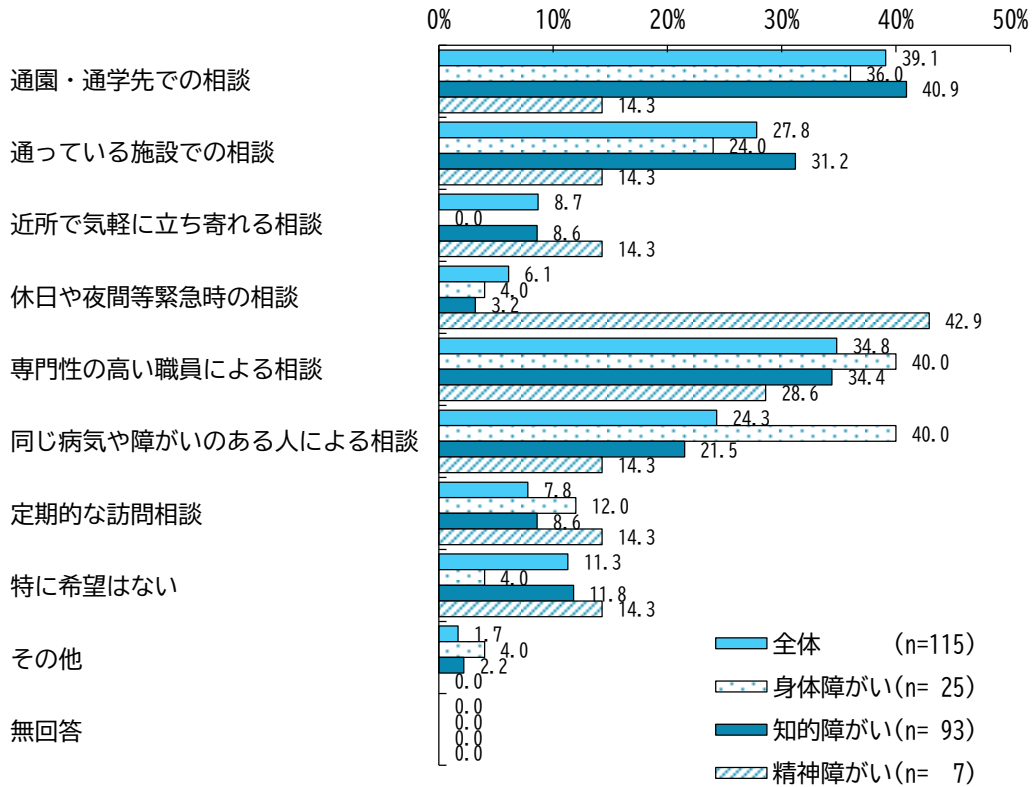
困ったときの相談相手は、「家族・親戚」が84.3%と最も多く、次いで「学校・教師」が39.1%、「友人・知人」が33.9%などとなっています。



問14 あなたはどのような相談窓口（体制）があれば利用しますか。（○は2つまで）

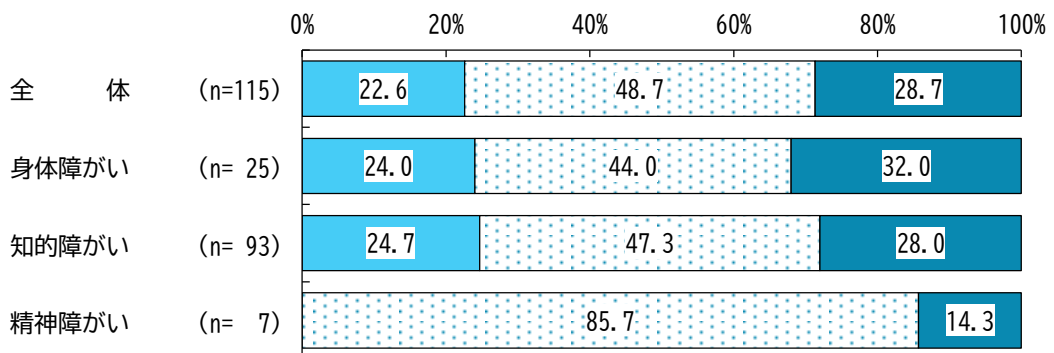
利用したい相談窓口（体制）は、「通園・通学先での相談」が39.1%と最も多く、次いで「専門性の高い職員による相談」が34.8%、「通っている施設での相談」が27.8%などとなっています。

障害別にみると、“精神障がい”では「休日や夜間等緊急時の相談」が42.9%と最も多くなっています。



問15 あなたは、成年後見制度を知っていますか。（○は1つだけ）

成年後見制度は、「知っている」が22.6%、「知らない」が48.7%、「聞いたことはあるが、制度内容はわからない」が28.7%となっています。

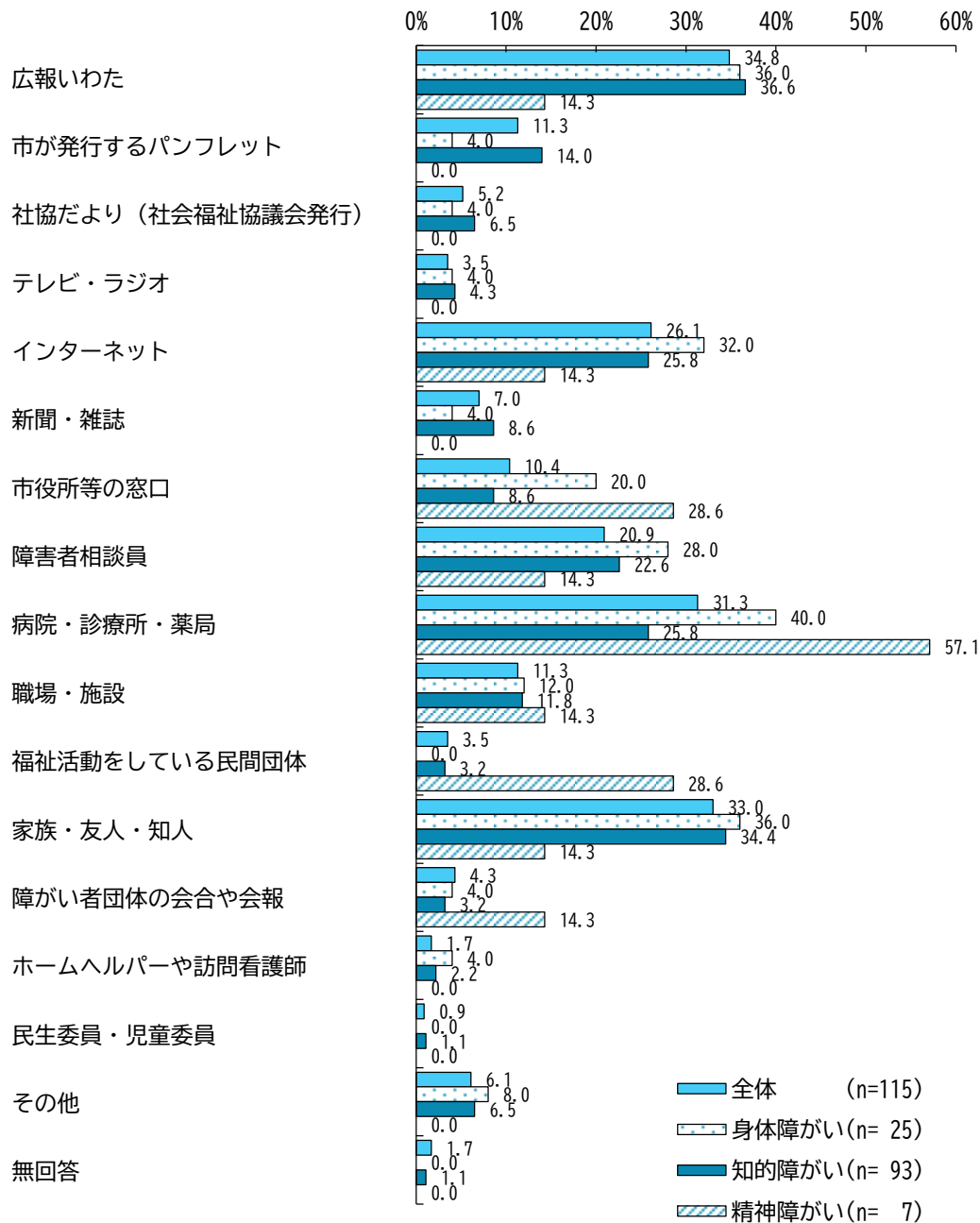


■ 知っている
 ■ 知らない
 ■ 聞いたことはあるが、制度内容はわからない
 無回答

問16 あなたは、福祉サービスなどの情報を、どこから得ていますか。(〇はいくつでも)

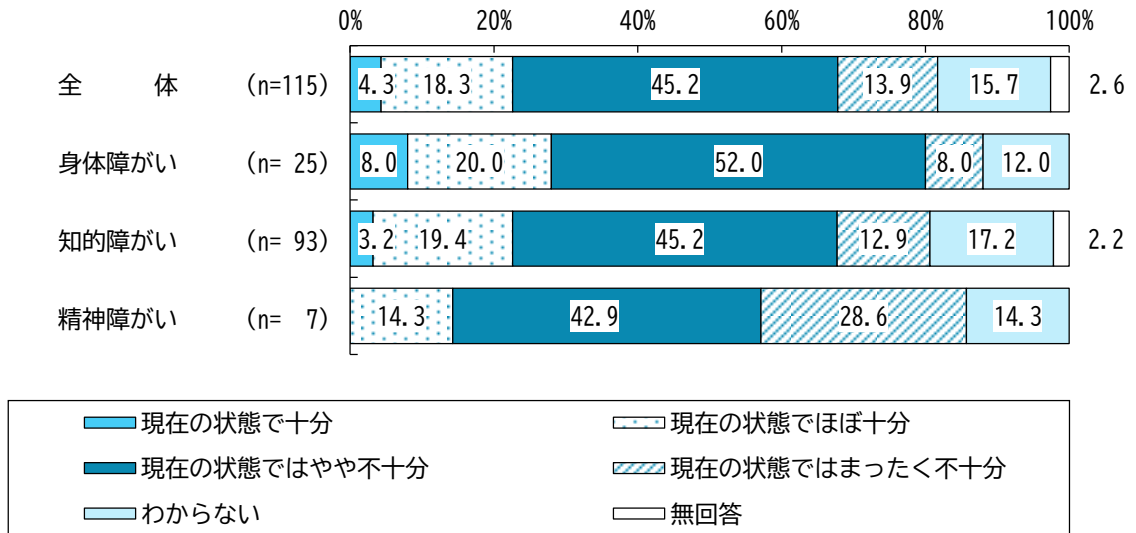
福祉サービスなどの情報の入手手段は、「広報いわた」が34.8%と最も多く、次いで「家族・友人・知人」が33.0%、「病院・診療所・薬局」が31.3%などとなっています。

障害別にみると、“身体障がい”と“精神障がい”では「病院・診療所・薬局」が最も多くなっています。



問17 福祉サービスに対する情報の入手は、あなたにとって十分ですか。(○は1つだけ)

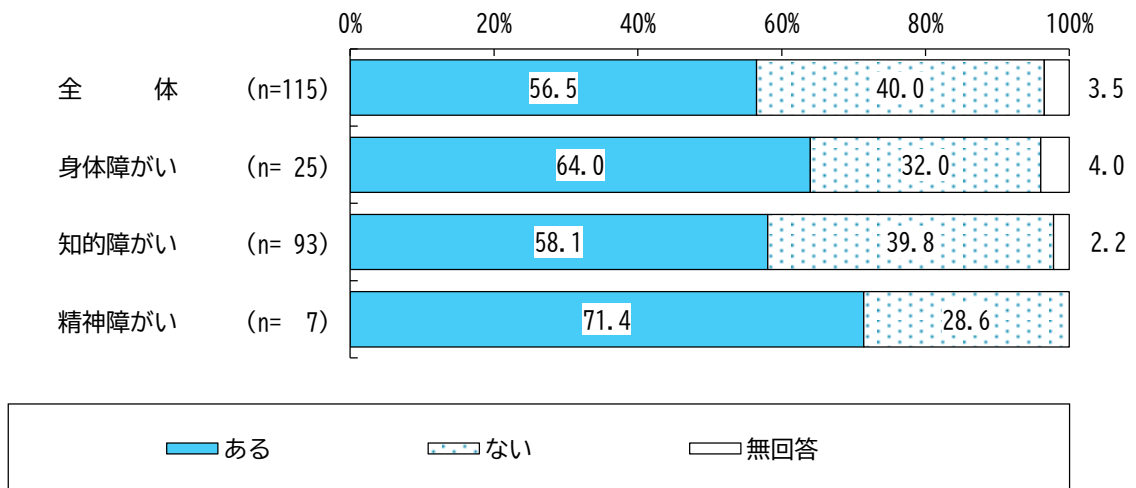
福祉サービスなどの情報の入手状況は、「現在の状態ではやや不十分」が45.2%と最も多く、次いで「現在の状態ではほぼ十分」が18.3%、「わからない」が15.7%などとなっています。



問18 あなたは福祉に関する情報の入手について、困っていることはありますか。

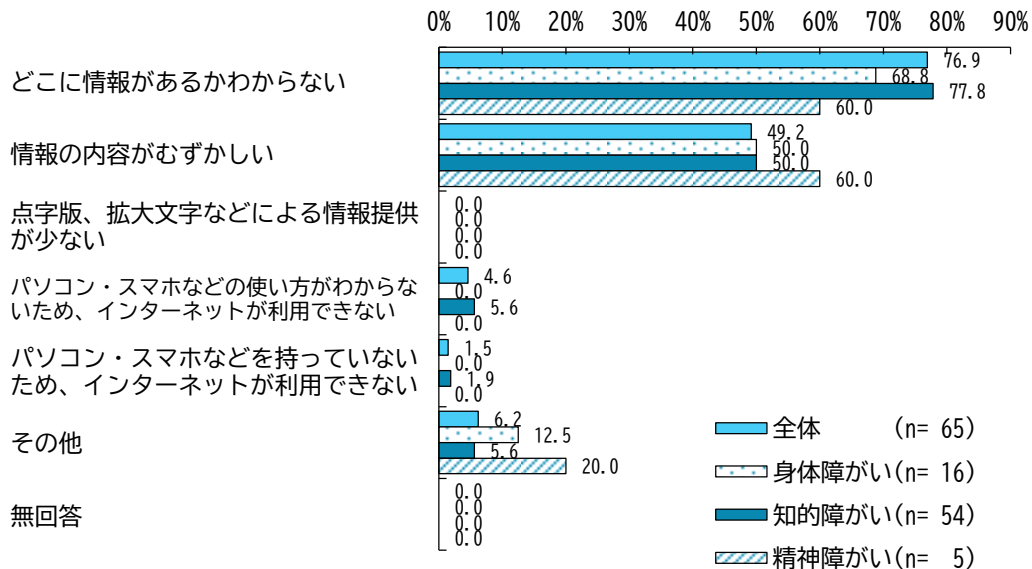
(○はいくつでも)

福祉に関する情報の入手で困っていることは、「ある」が56.5%、「ない」が40.0%となっています。



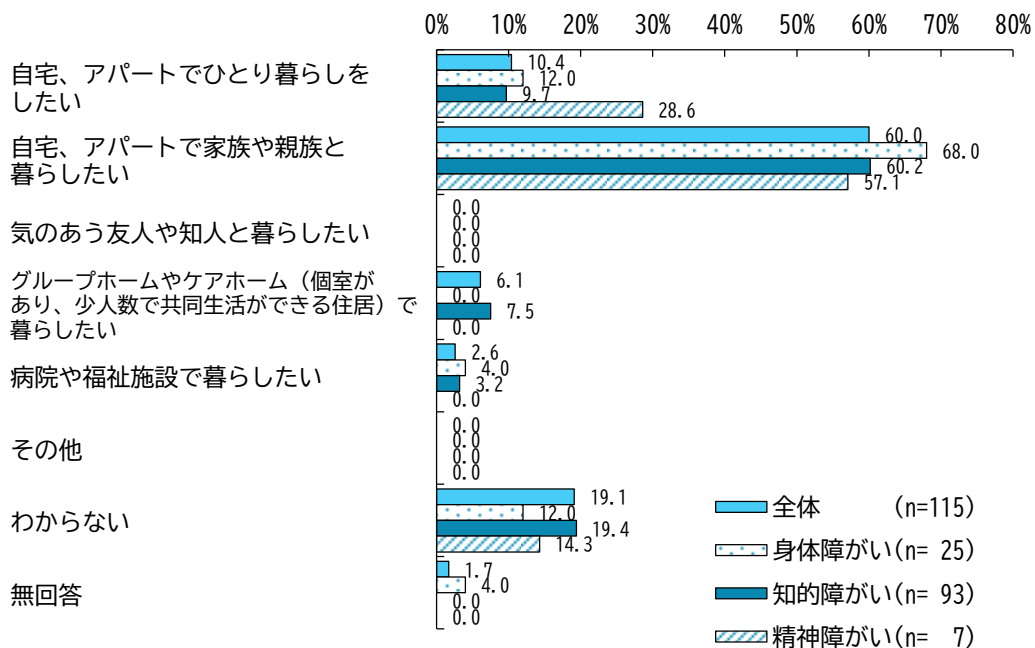
福祉に関する情報の入手について困っていること

福祉に関する情報の入手で困っている理由は、「どこに情報があるかわからない」が76.9%と最も多く、次いで「情報の内容がむずかしい」が49.2%、「パソコン・スマホなどの使い方がわからないため、インターネットが利用できない」が4.6%などとなっています。



問19 あなたは、今後どのような暮らしを送りたいとお考えですか。(○は1つだけ)

今後の暮らし方に関する考えは、「自宅、アパートで家族や親族と暮らしたい」が60.0%と最も多く、次いで「わからない」が19.1%、「自宅、アパートでひとり暮らしをしたい」が10.4%などとなっています。



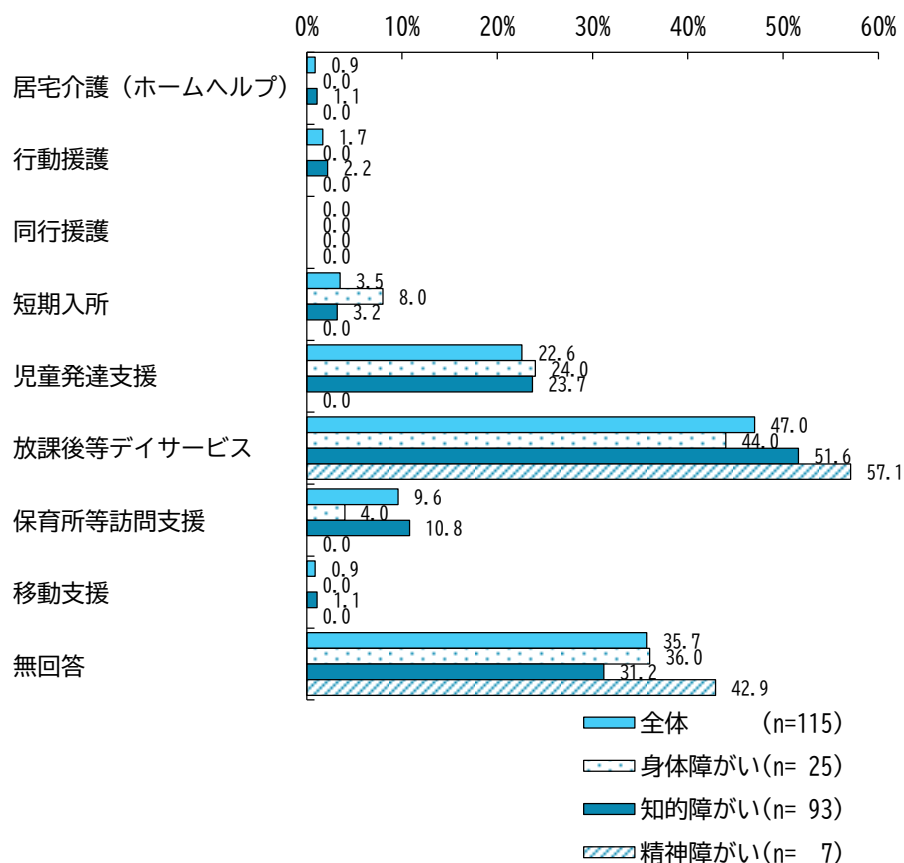
(4) サービスの利用について

問20 あなたは、次のサービスを利用していますか。また、今後（5年以内に）、利用したいかをお伺いします。 現在、利用している方は、今後も利用したいかをお答えください。

(①②のそれぞれに○はいくつでも)

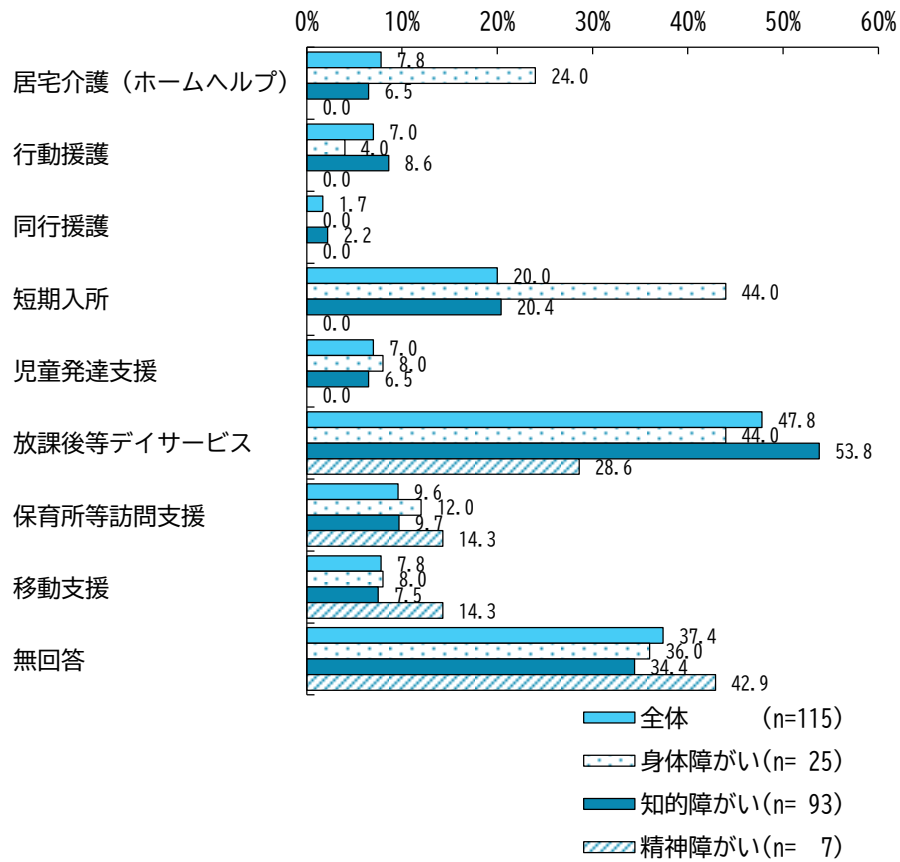
①現在利用しているサービス

現在利用しているサービスは、「放課後等デイサービス」が47.0%と最も多く、次いで「児童発達支援」が22.6%、「保育所等訪問支援」が9.6%などとなっています。



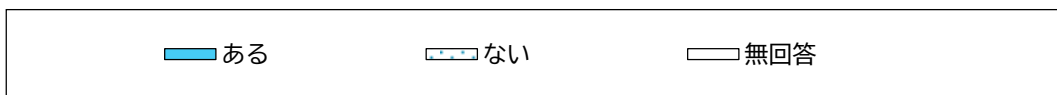
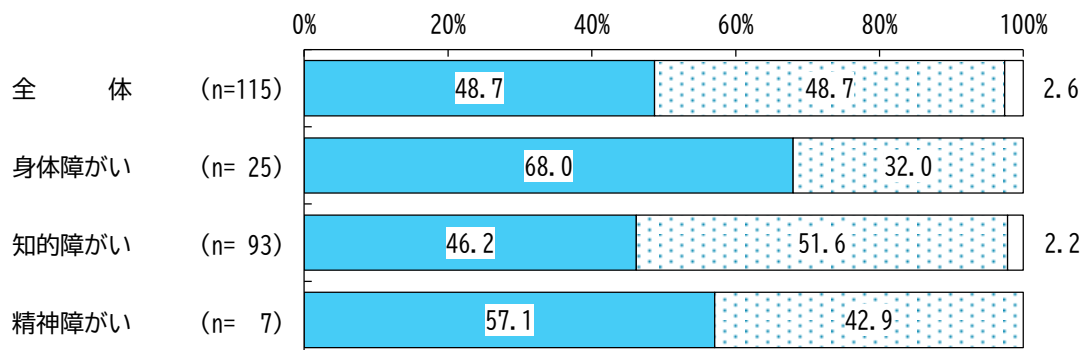
②今後利用したいサービス（5年以内）

今後利用したいサービス（5年以内）は、「放課後等デイサービス」が47.8%と最も多く、次いで「短期入所」が20.0%、「保育所等訪問支援」が9.6%などとなっています。



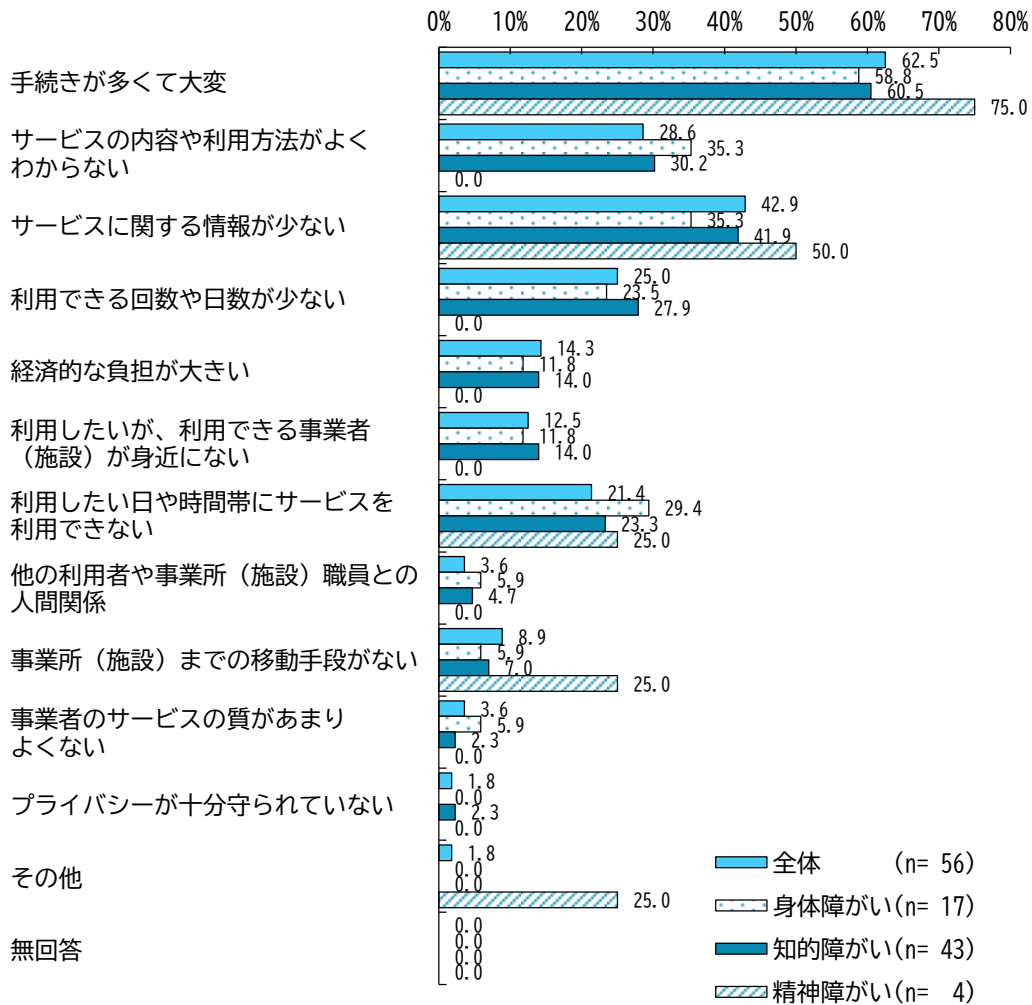
問21 あなたは、サービスの利用に関して困っていることはありますか。(〇は3つまで)

サービス利用で困っていることは、「ある」が48.7%、「ない」が48.7%となっています。
 障害別にみると、“知的障がい”では「ない」のほうに51.6%と多くなっています。



サービスの利用に関して困っている理由

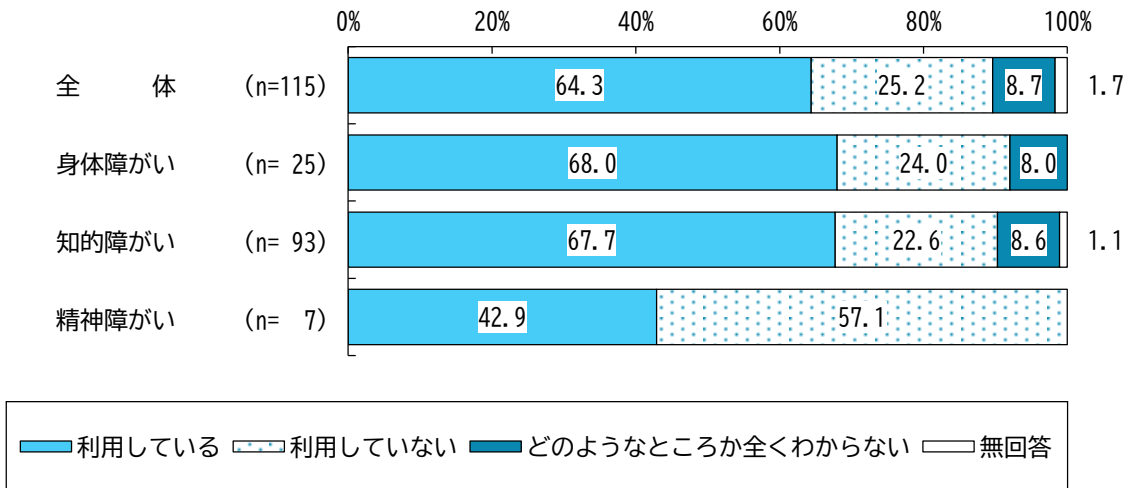
サービス利用で困っている理由は、「手続きが多くて大変」が62.5%と最も多く、次いで「サービスに関する情報が少ない」が42.9%、「サービスの内容や利用方法がよくわからない」が28.6%などとなっています。



問22 あなたは、相談支援事業所を利用していますか。(○は1つだけ)

相談支援事業所の利用状況は、「利用している」が64.3%、「利用していない」が25.2%、「どのようなところか全くわからない」が8.7%となっています。

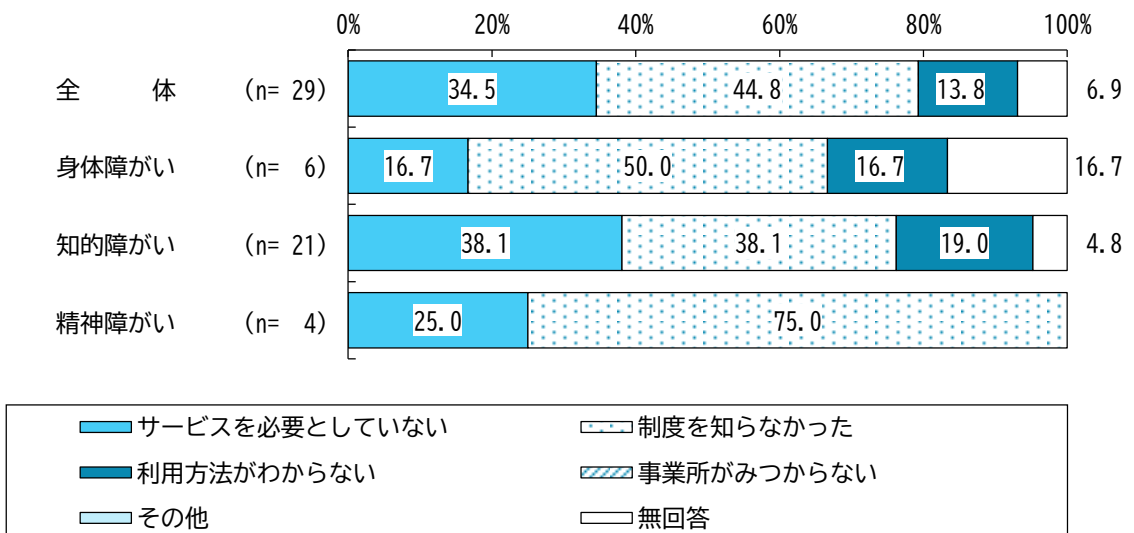
障害別にみると、“精神障がい”では「利用していない」が57.1%と最も多くなっています。



問22-1 【問22で「2」に○をつけた方におたずねします。】

相談支援事業所を利用していない理由は何ですか。(○は1つだけ)

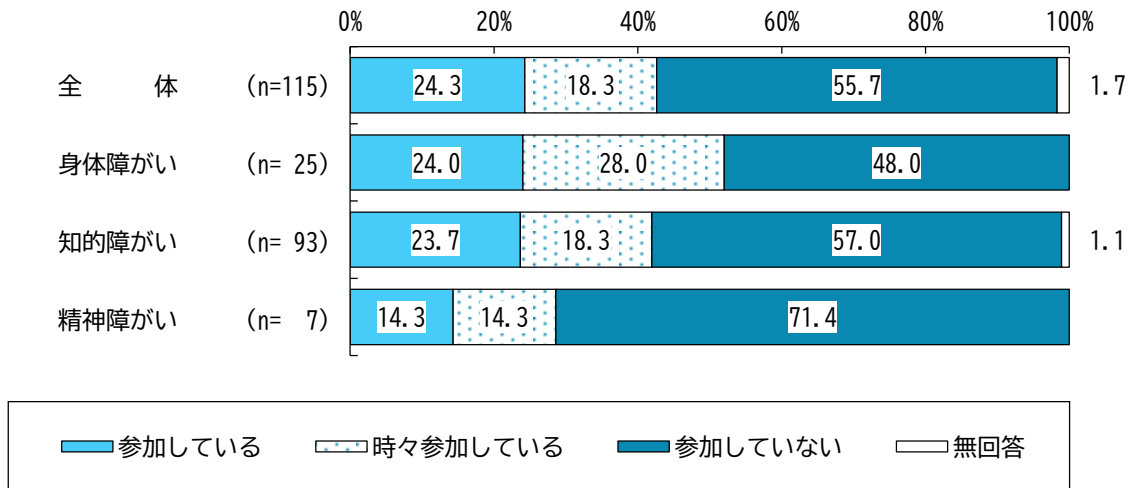
相談支援事業所を利用していない理由は、「制度を知らなかった」が44.8%と最も多く、次いで「サービスを必要としていない」が34.5%、「利用方法がわからない」が13.8%などとなっています。



(5) 地域とのかかわりや社会参加について

問23 あなたは地域社会での活動（子ども会等の行事）に参加していますか。（○は1つだけ）

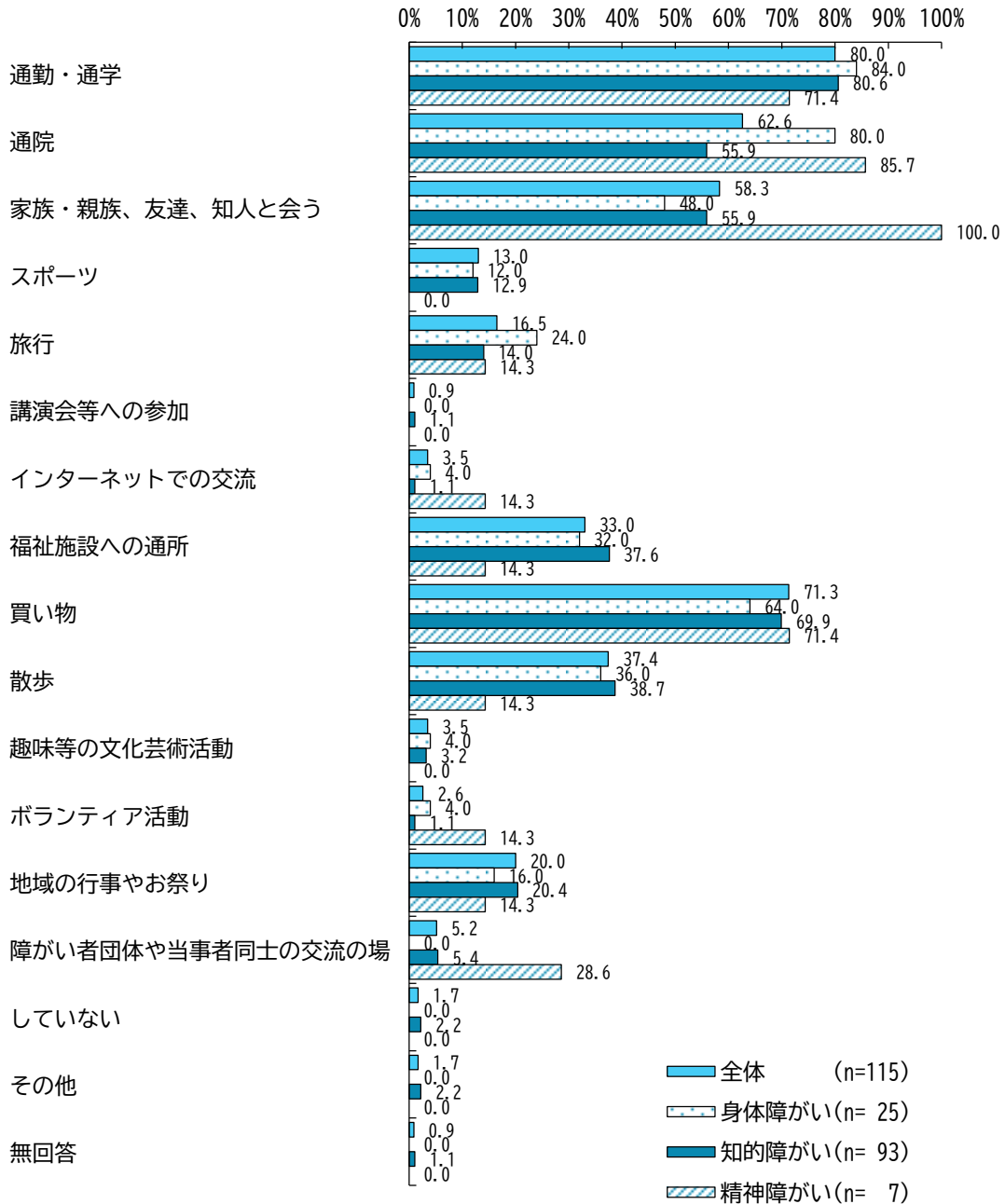
地域社会での活動への参加は、「参加している」が24.3%、「時々参加している」が18.3%、「参加していない」が55.7%となっています。



問24 あなたは、最近、どのような外出や社会参加をしましたか。(〇はいくつでも)

外出した理由、社会参加したものは、「通勤・通学」が80.0%と最も多く、次いで「買い物」が71.3%、「通院」が62.6%などとなっています。

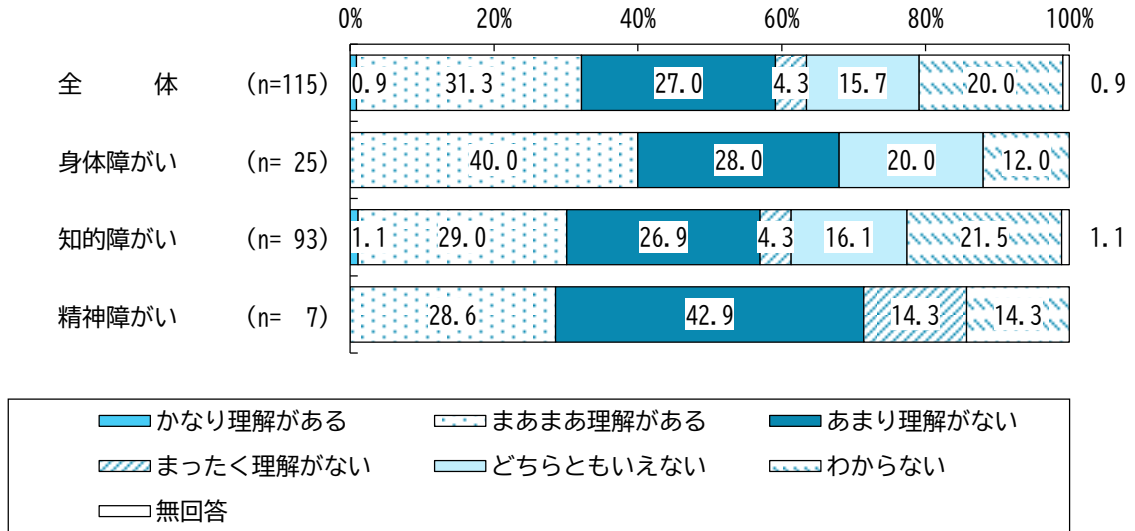
障害別にみると、「精神障がい」では「家族・親族、友達、知人と会う」が100.0%と最も多くなっています。



問25 障がいに対するまわりや地域の人々の理解について、あなたはどのように感じていますか。
また、そのように感じる理由は何ですか。(○は1つだけ)

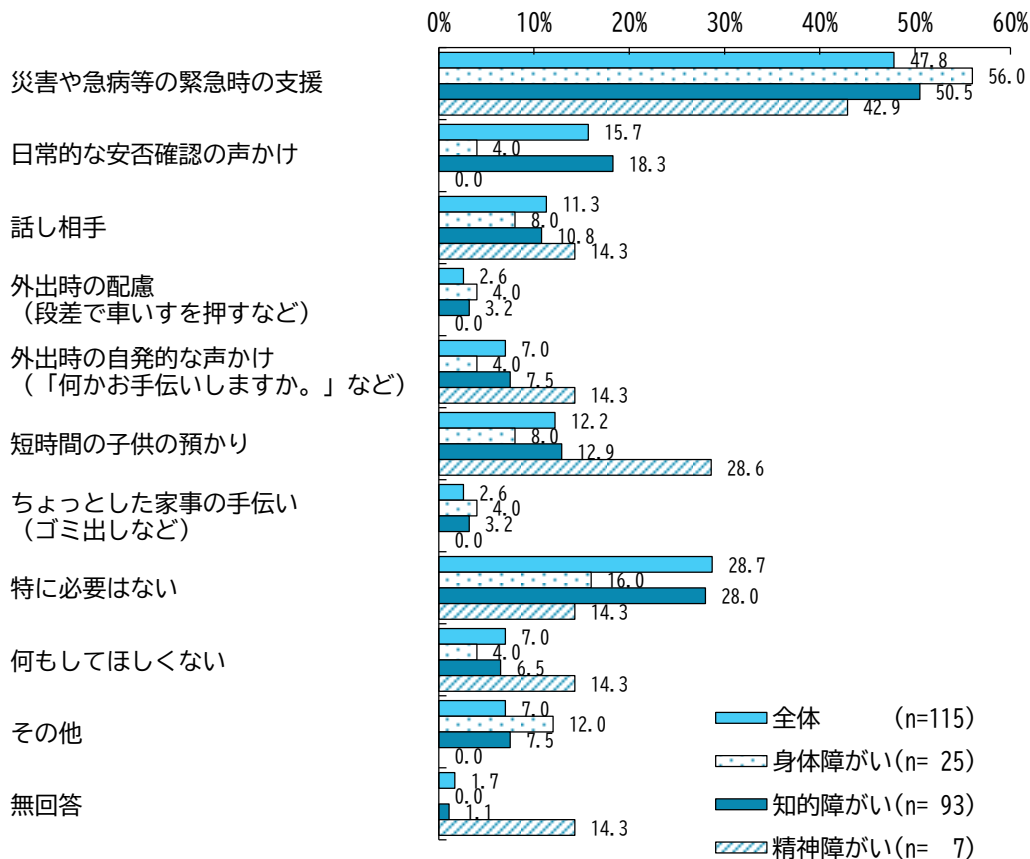
障がいに対するまわりや地域の人々の理解は、「まあまあ理解がある」が31.3%と最も多く、次いで「あまり理解がない」が27.0%、「わからない」が20.0%などとなっています。

障害別にみると、「精神障がい」では「あまり理解がない」が42.9%と最も多くなっています。



問26 あなたは、近隣・地域の人にどのような支援をしてもらいたいですか。(○はいくつでも)

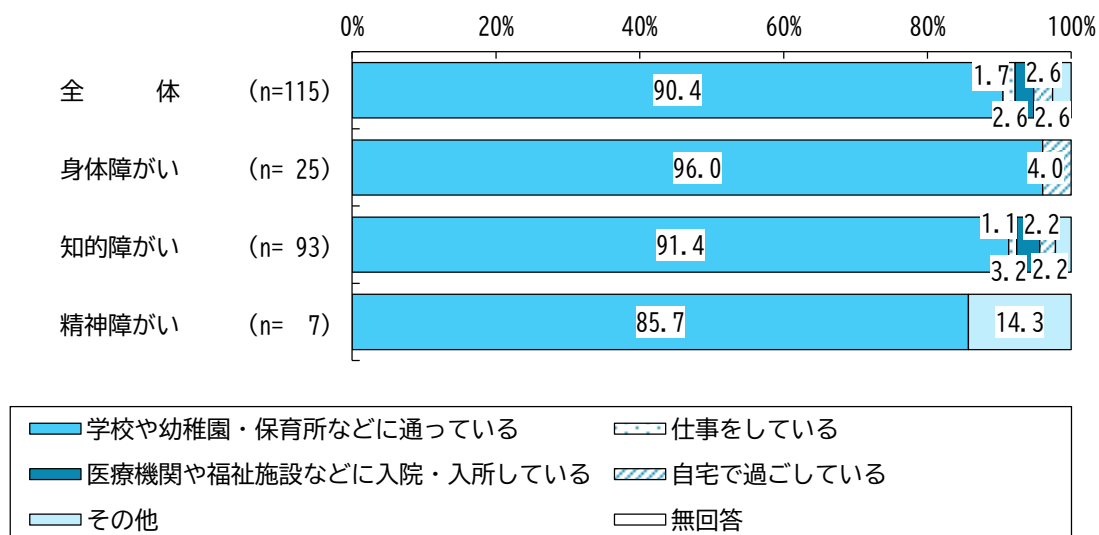
近隣・地域の人にしてもらいたい支援は、「災害や急病等の緊急時の支援」が47.8%と最も多く、次いで「日常的な安否確認の声かけ」が15.7%、「短時間の子供の預かり」が12.2%などとなっています。また、「特に必要はない」が28.7%となっています。



(6) 就学の状況などについて

問27 あなたは普段どのようにして過ごしていますか。(○は1つだけ)

普段の過ごし方は、「学校や幼稚園・保育所などに通っている」が90.4%と最も多く、次いで「医療機関や福祉施設などに入院・入所している」と「自宅で過ごしている」が2.6%「仕事をしている」が1.7%などとなっています。

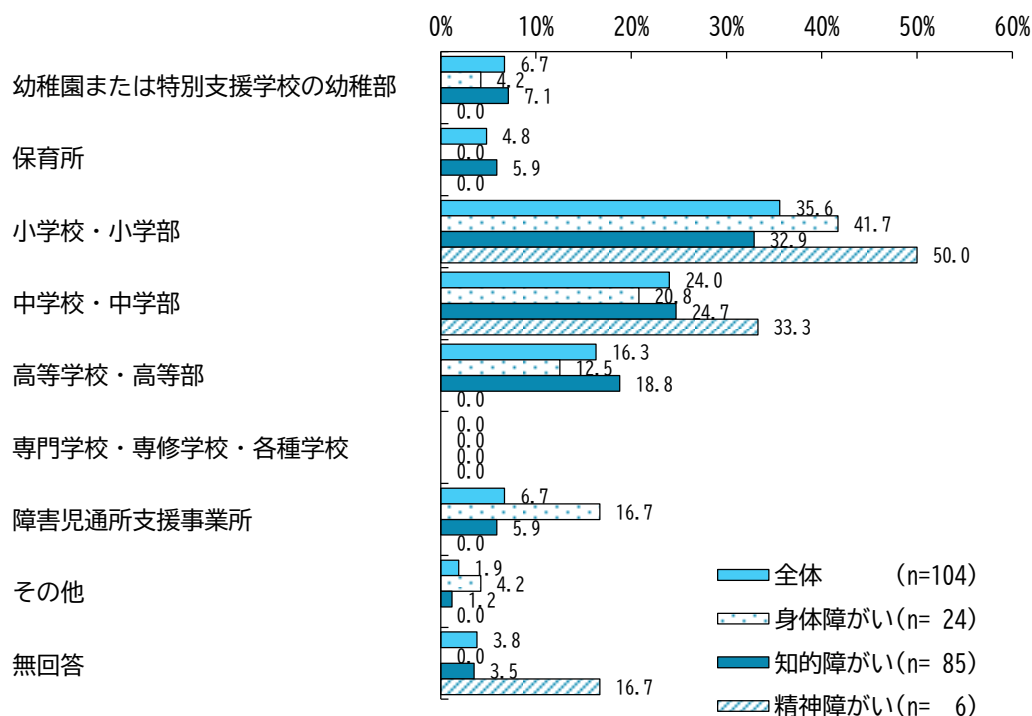


問27-1 【問27で「1」に○をつけた方におたずねします。】

通園・通学先は次のどこですか。(○は1つだけ)

また、「3」～「5」に○をつけた方は、【 】内もお答えください。

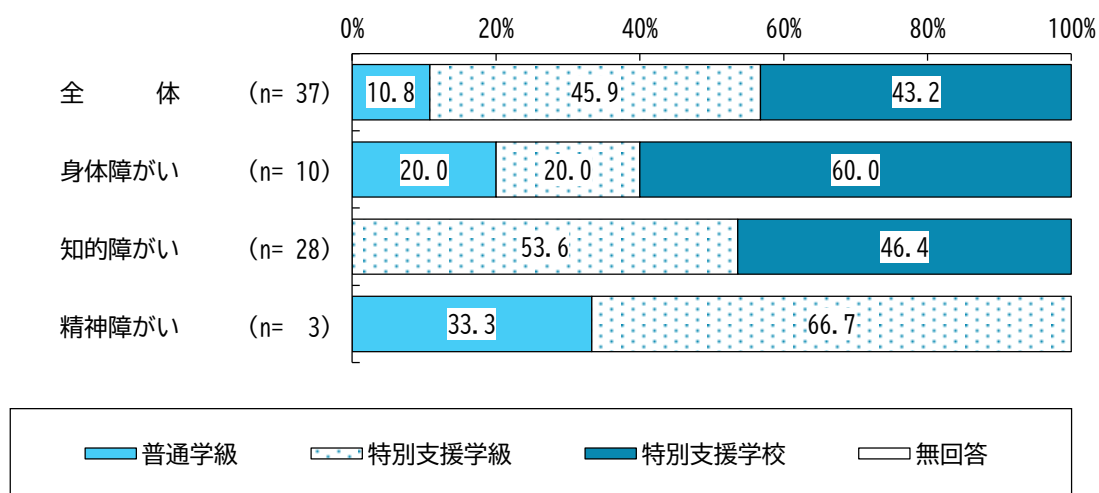
通園・通学先は、「小学校・小学部」が35.6%と最も多く、次いで「中学校・中学部」が24.0%、「高等学校・高等部」が16.3%などとなっています。



小学校・小学部

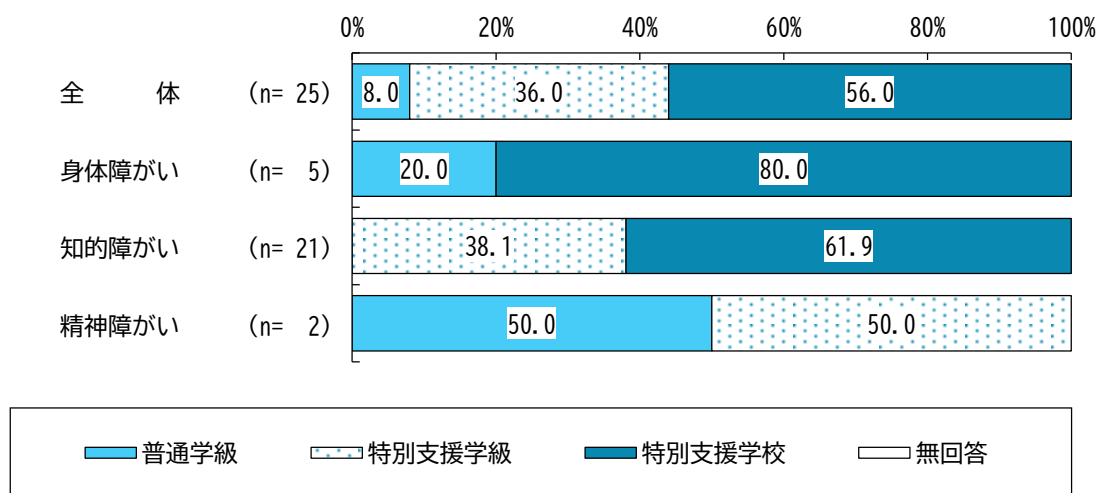
小学校・小学部は、「普通学級」が10.8%、「特別支援学級」が45.9%、「特別支援学校」が43.2%となっています。

障害別にみると、“身体障がい”では「特別支援学校」が60.0%と最も多くなっています。



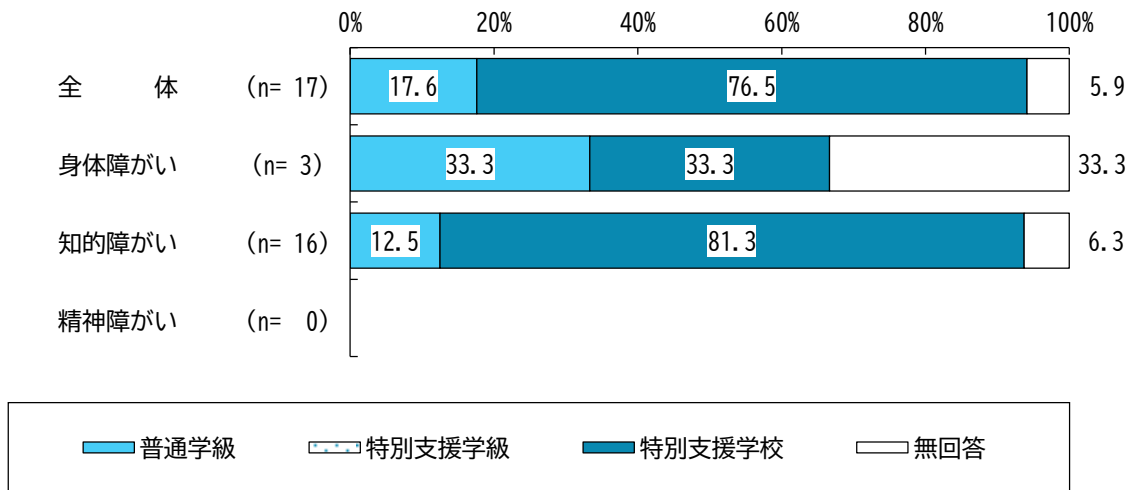
中学校・中学部

中学校・中学部は、「普通学級」が8.0%、「特別支援学級」が36.0%、「特別支援学校」が56.0%となっています。



高等学校・高等部

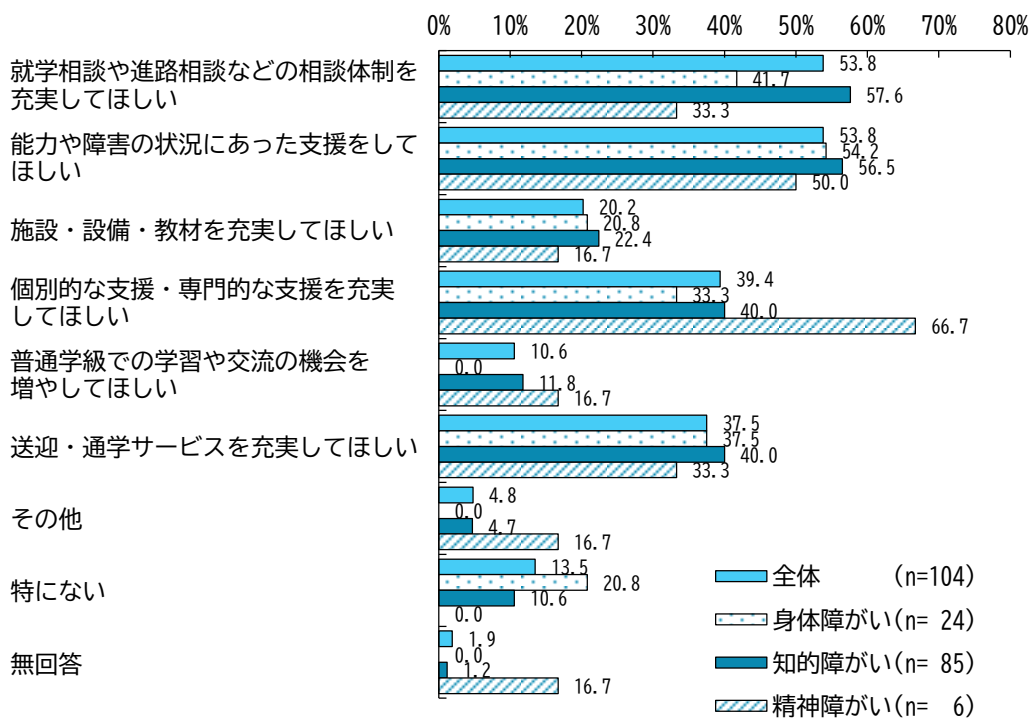
高等学校・高等部は、「普通学級」が17.6%、「特別支援学級」が0.0%、「特別支援学校」が76.5%となっています。



問27-2 【問27で「1」に○をつけた方におたずねします。】

通園・通学先に望むことはどのようなことですか。(○はいくつでも)

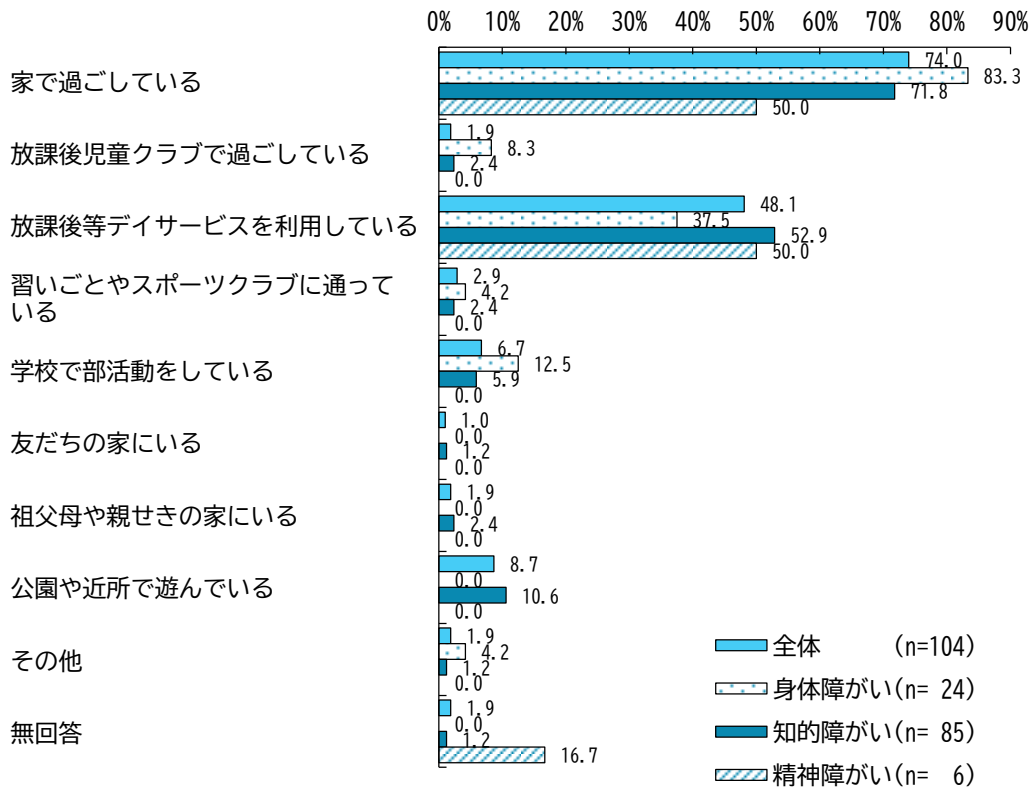
通園・通学先に望むことは、「就学相談や進路相談などの相談体制を充実してほしい」と「能力や障害の状況にあった支援をしてほしい」が53.8%と最も多く、次いで「個別的な支援・専門的な支援を充実してほしい」が39.4%、「送迎・通学サービスを充実してほしい」が37.5%などとなっています。



問27-3 【問27で「1」に○をつけた方におたずねします。】

放課後または帰宅後、どのように過ごしていますか。(○は主なもの3つまで)

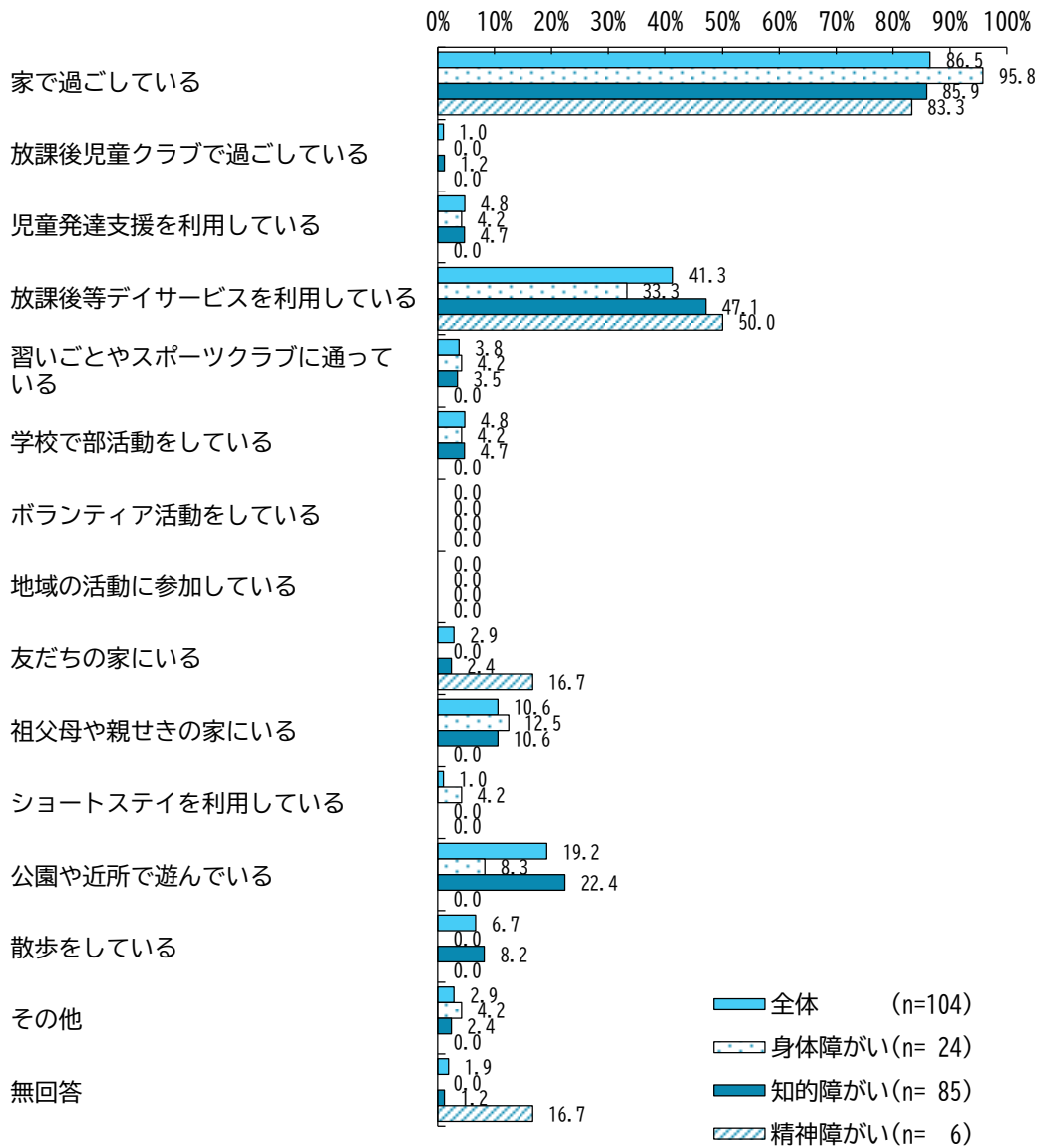
放課後または帰宅後の過ごし方は、「家で過ごしている」が74.0%と最も多く、次いで「放課後等デイサービスを利用している」が48.1%、「公園や近所で遊んでいる」が8.7%などとなっています。



問27-4 【問27で「1」に○をつけた方におたずねします。】

休日や長期の休みの間、どのように過ごしていますか。(○は主なもの3つまで)

休日や長期休暇の過ごし方は、「家で過ごしている」が86.5%と最も多く、次いで「放課後等デイサービスを利用している」が41.3%、「公園や近所で遊んでいる」が19.2%などとなっています。



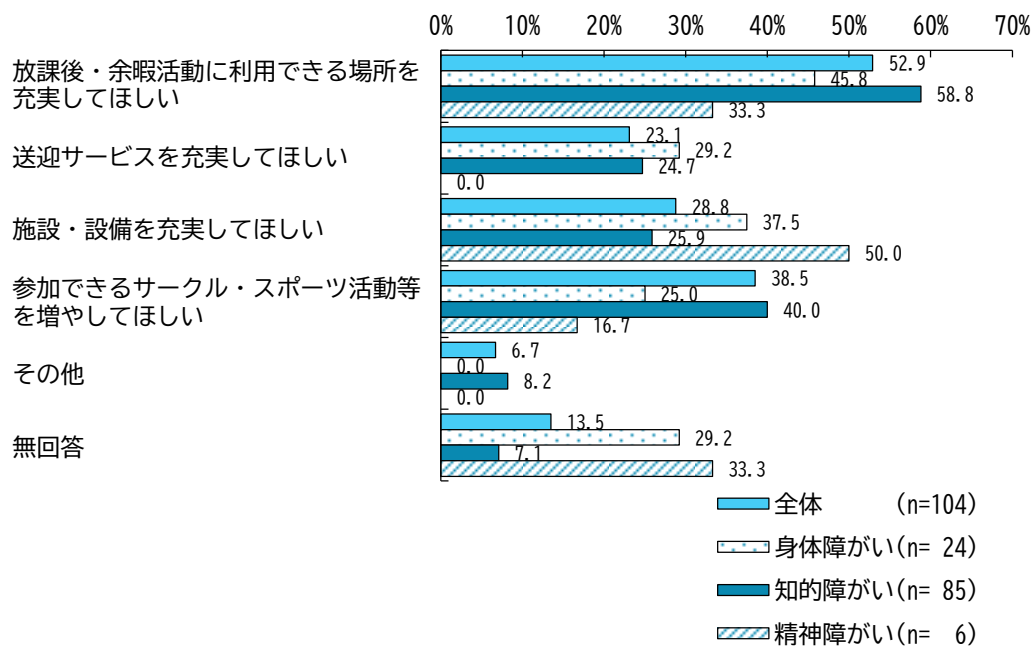
問27-5 【問27で「1」に○をつけた方におたずねします。】

放課後や休日（長期休暇を含む）の活動について望むことはどのようなことですか。

（○はいくつでも）

放課後や休日の活動で望むことは、「放課後・余暇活動に利用できる場所を充実してほしい」が52.9%と最も多く、次いで「参加できるサークル・スポーツ活動等を増やしてほしい」が38.5%、「施設・設備を充実してほしい」が28.8%などとなっています。

障害別にみると、“精神障がい”では「施設・設備を充実してほしい」が50.0%と最も多くなっています。

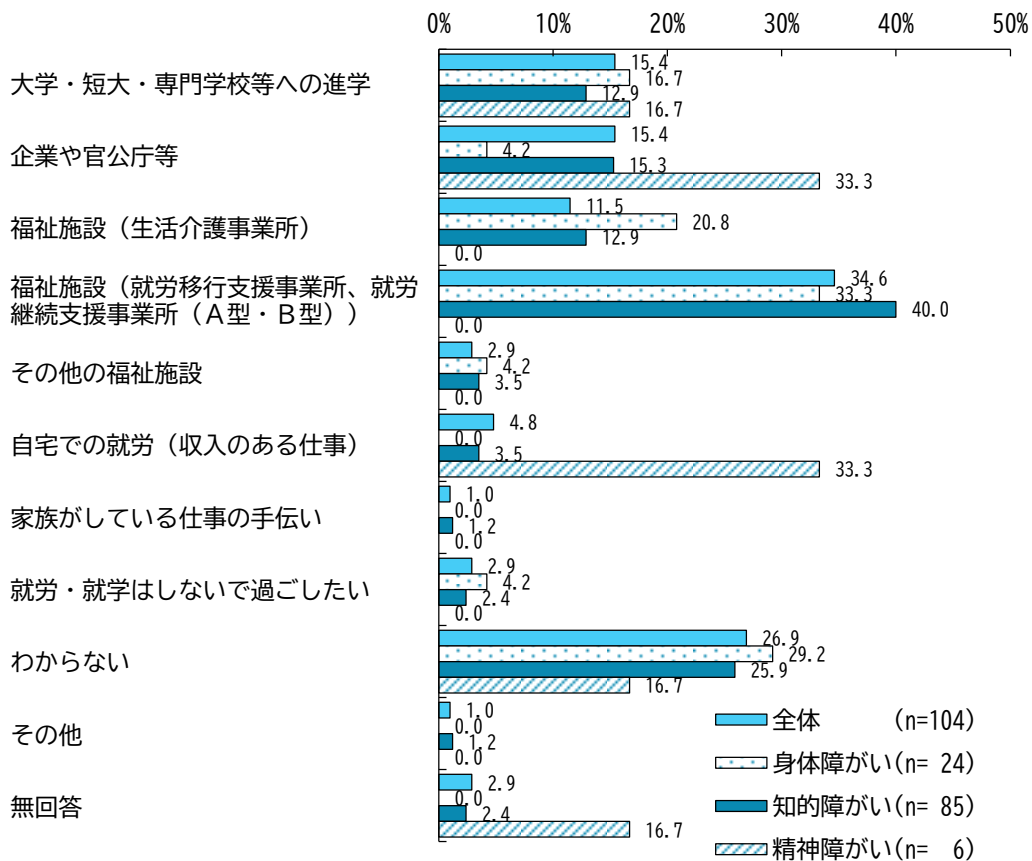


問27-6 【問27で「1」に○をつけた方におたずねします。】

あなたは学校卒業後、働きたいまたは通いたいと思う場所はどんなところですか。

(○は2つまで)

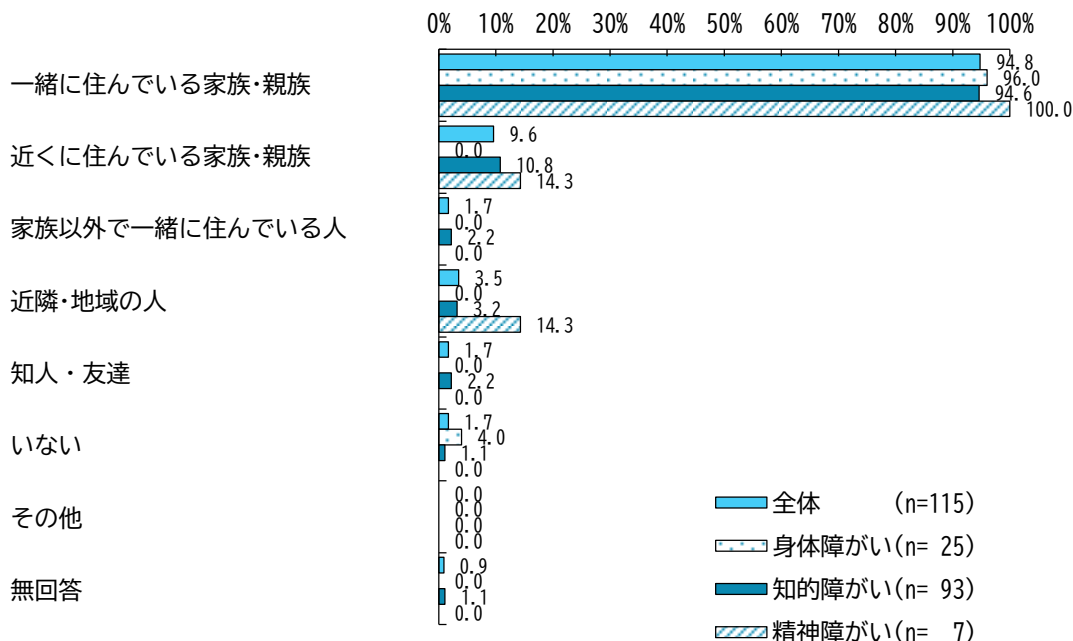
卒業後に働きたい・通いたい場所は、「福祉施設（就労移行支援事業所、就労継続支援事業所（A型・B型）」が34.6%と最も多く、次いで「わからない」が26.9%、「大学・短大・専門学校等への進学」が15.4%などとなっています。



(7) 災害時のことについて

問28 あなたは、災害発生時に避難を支援してくれる人は誰ですか。(〇はいくつでも)

災害発生時に避難を支援してくれる人は、「一緒に住んでいる家族・親族」が94.8%と最も多く、次いで「近くに住んでいる家族・親族」が9.6%、「近隣・地域の人」が3.5%などとなっています。

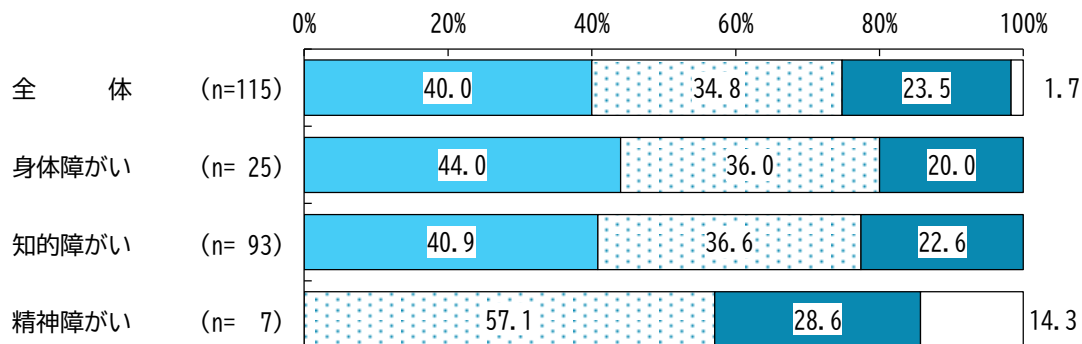


問29 あなたは、災害発生時に近隣・地域の人による避難の支援を必要としますか。

(〇は1つだけ)

災害発生時の近隣・地域の人による避難の支援は、「必要とする」が40.0%、「時間帯によっては必要とする」が34.8%、「必要としない」が23.5%となっています。

障害別にみると、“精神障がい”では「時間帯によっては必要とする」が57.1%と最も多くなっています。

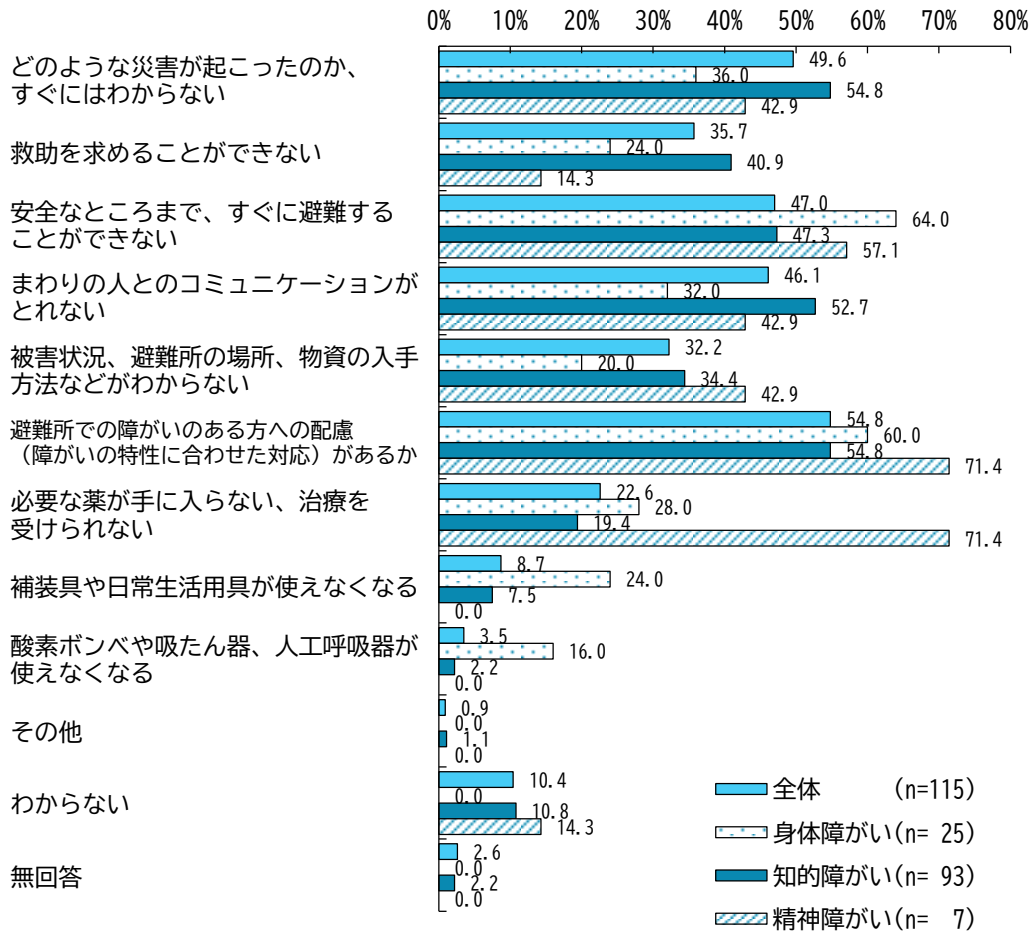


必要とする 時間帯によっては必要とする 必要としない 無回答

問30 地震や台風などの災害時に、不安に思うことは何ですか。(〇はいくつでも)

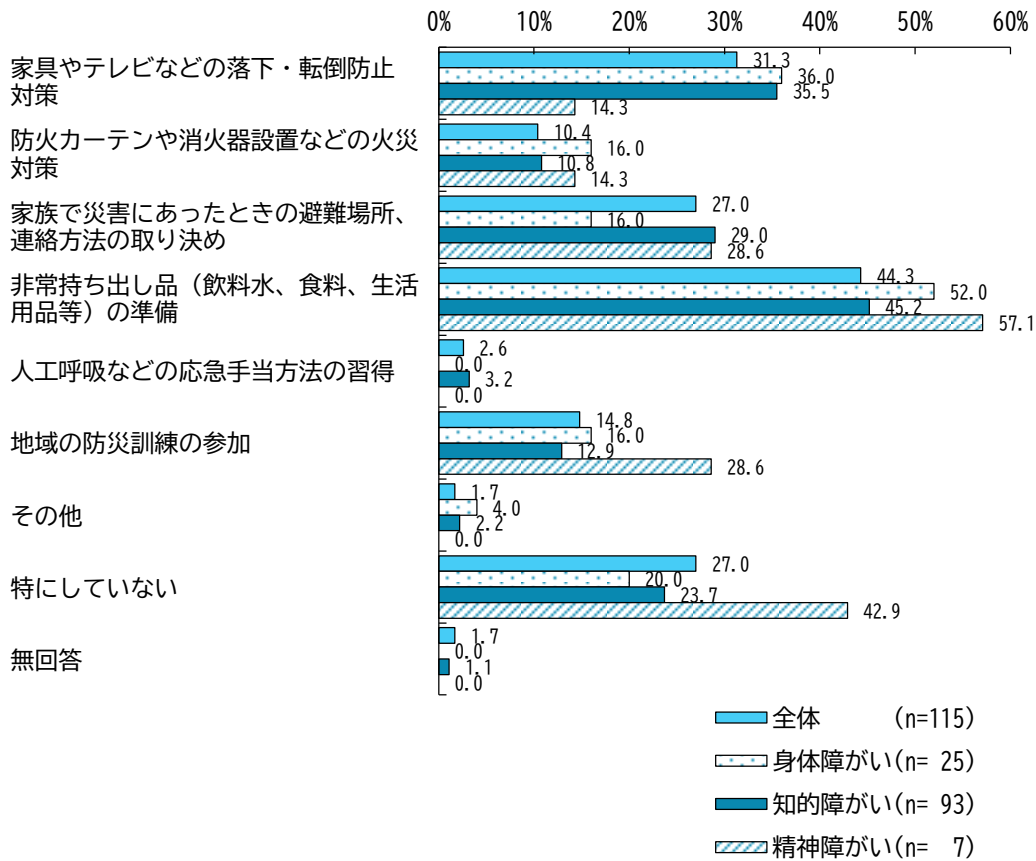
災害時に不安に思うことは、「避難所での障がいのある方への配慮（障がいの特性に合わせた対応）があるか」が54.8%と最も多く、次いで「どのような災害が起こったのか、すぐにはわからない」が49.6%、「安全なところまで、すぐに避難することができない」が47.0%などとなっています。

障害別にみると、“身体障がい”では「安全なところまで、すぐに避難することができない」が64.0%と最も多くなっています。



問31 あなたは、災害に備えた準備をしていますか。(〇はいくつでも)

災害に備えて準備していることは、「非常持ち出し品（飲料水、食料、生活用品等）の準備」が44.3%と最も多く、次いで「家具やテレビなどの落下・転倒防止対策」が31.3%、「家族で災害にあったときの避難場所、連絡方法の取り決め」が27.0%などとなっています。

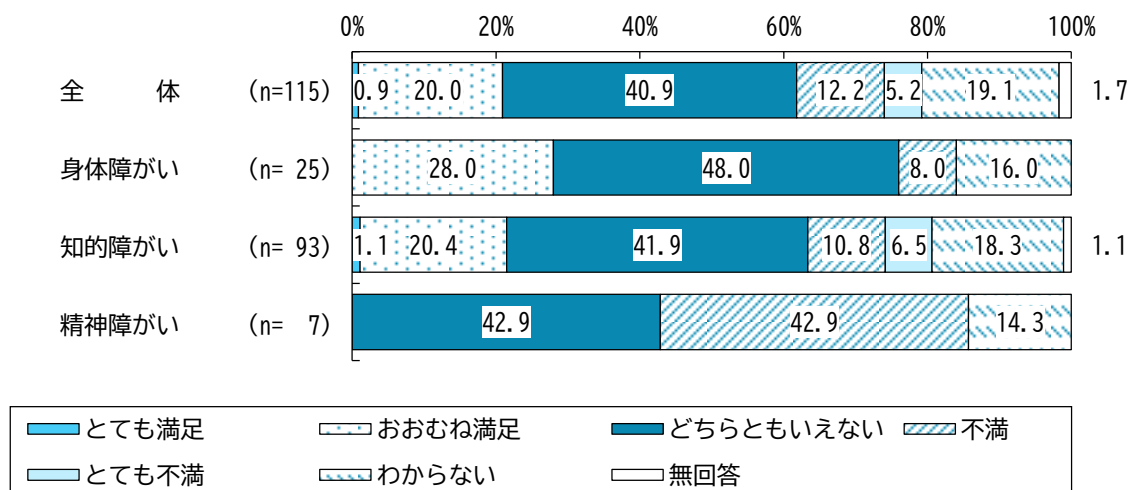


(8) 磐田市の障がい福祉施策について

問32 あなたは、磐田市の障がい福祉の施策全般について、どのように感じていますか。

(○は1つだけ)

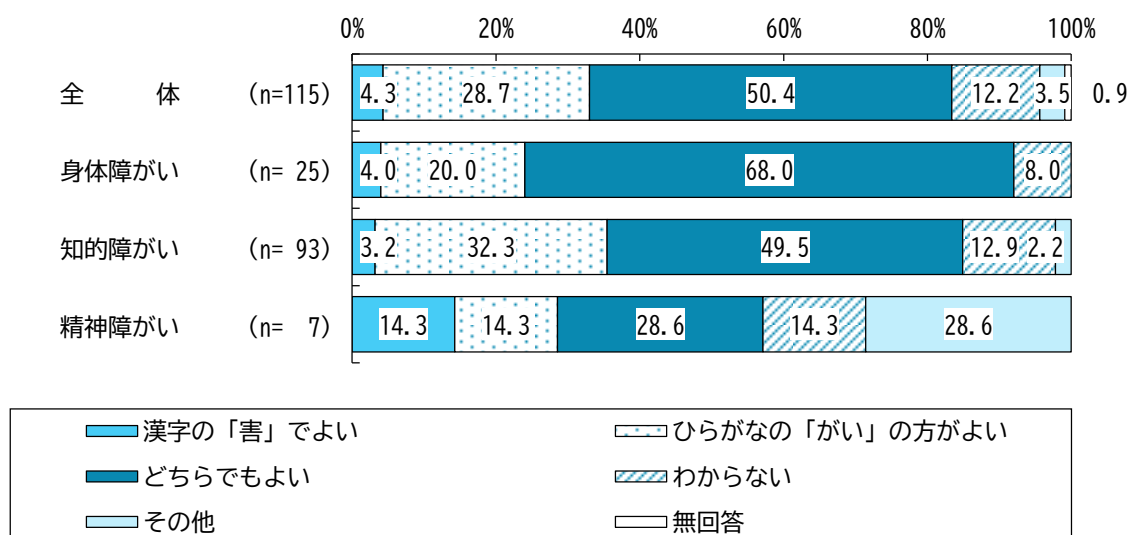
磐田市の障がい福祉施策全般は、「どちらともいえない」が40.9%と最も多く、次いで「おおむね満足」が20.0%、「わからない」が19.1%などとなっています。



問33 障害者の「害」と「がい」の字の表記方法について、あなたはどのようにお考えですか。

(○は1つだけ)

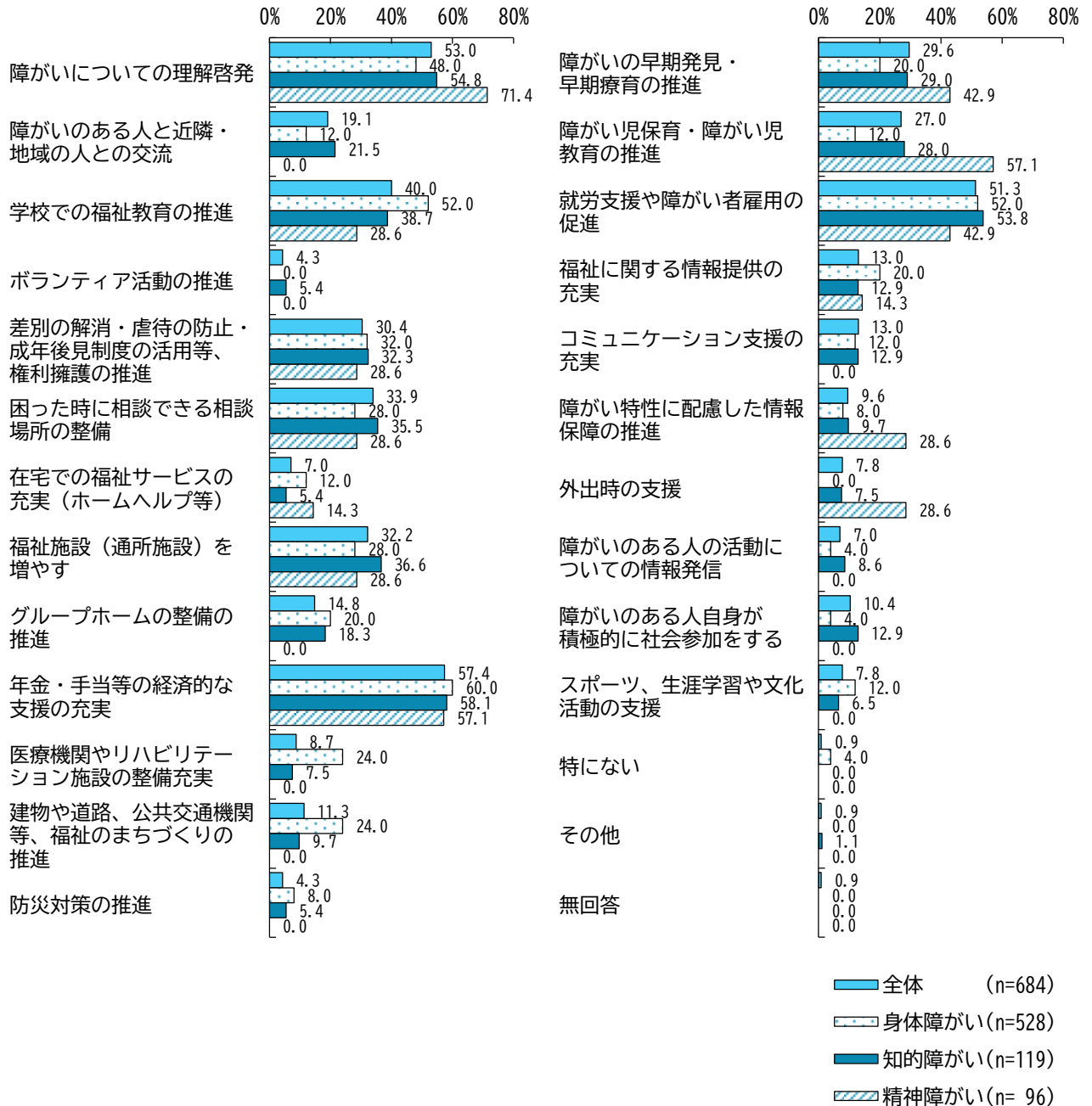
問33障害者の「害」の字の表記は、「どちらでもよい」が50.4%と最も多く、次いで「ひらがなの「がい」の方がよい」が28.7%、「わからない」が12.2%などとなっています。



問34 あなたは、障がいのある人が安心して暮らしていくために、どのようなことが必要だと思いますか。(〇は1～25のうち6つまで)

障がいのある人が安心して暮らすために必要だと思うことは、「年金・手当等の経済的な支援の充実」が57.4%と最も多く、次いで「障がいについての理解啓発」が53.0%、「就労支援や障がい者雇用の促進」が51.3%などとなっています。

障害別にみると、“精神障がい”では「障がいについての理解啓発」が71.4%と最も多くなっています。

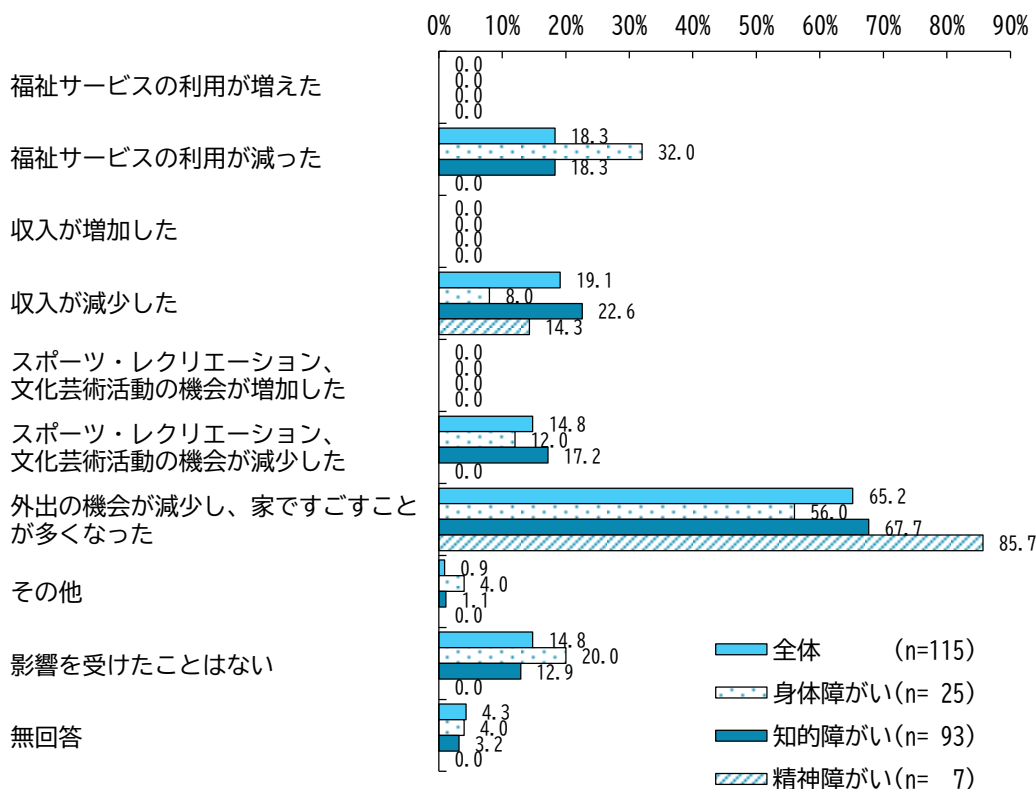


(9) その他

問35 新型コロナウイルス感染症の拡大によって、影響を受けたことはありますか。

(○はいくつでも)

新型コロナウイルス感染症による影響は、「外出の機会が減少し、家で過ごすことが多くなった」が65.2%と最も多く、次いで「収入が減少した」が19.1%、「福祉サービスの利用が減った」が18.3%などとなっています。

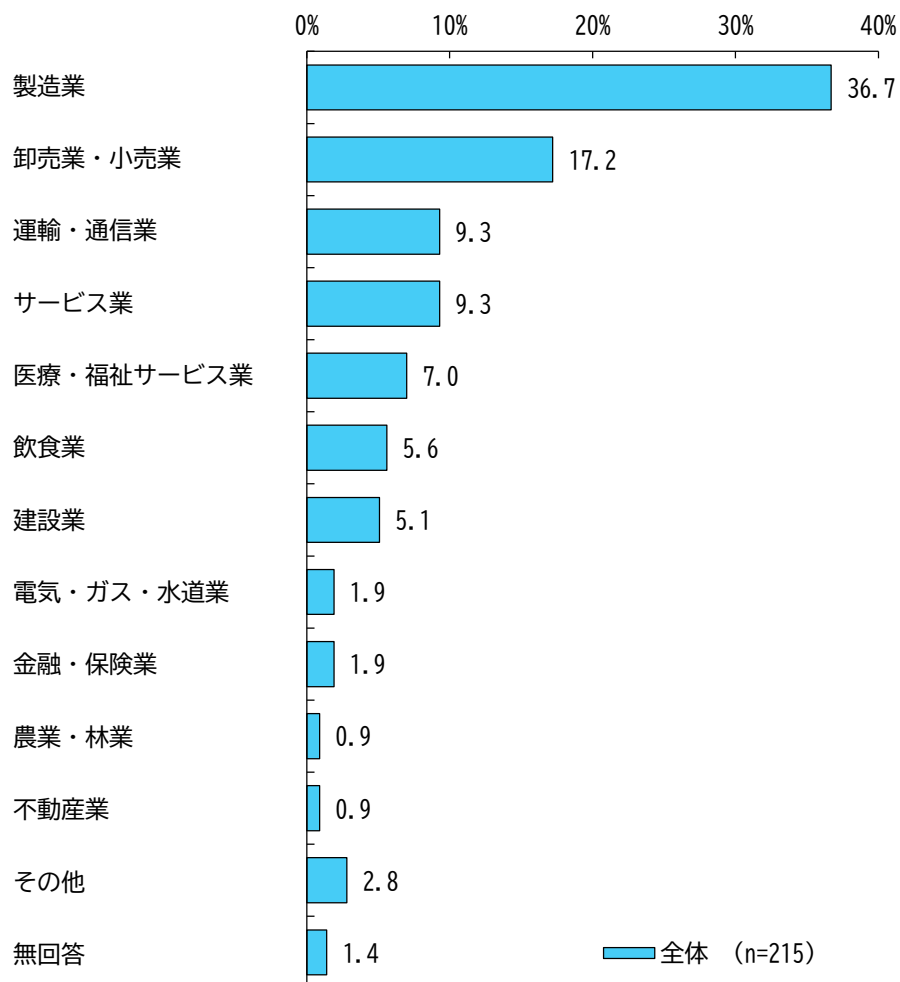


3 企業調査結果

(1) 基本的事項について

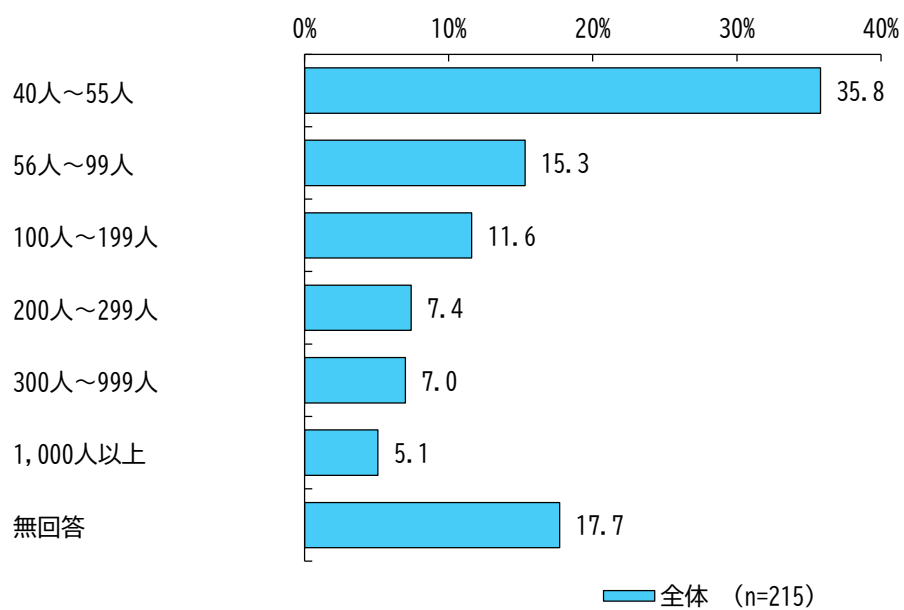
問1 貴事業所の主な業種についてお答えください。(1つに○印)

主な業種は、「製造業」が36.7%と最も多く、次いで「卸売業・小売業」が17.2%、「運輸・通信業」と「サービス業」が9.3%などとなっています。



問2 貴事業所の従業員数についてお答えください。(1つに○印)

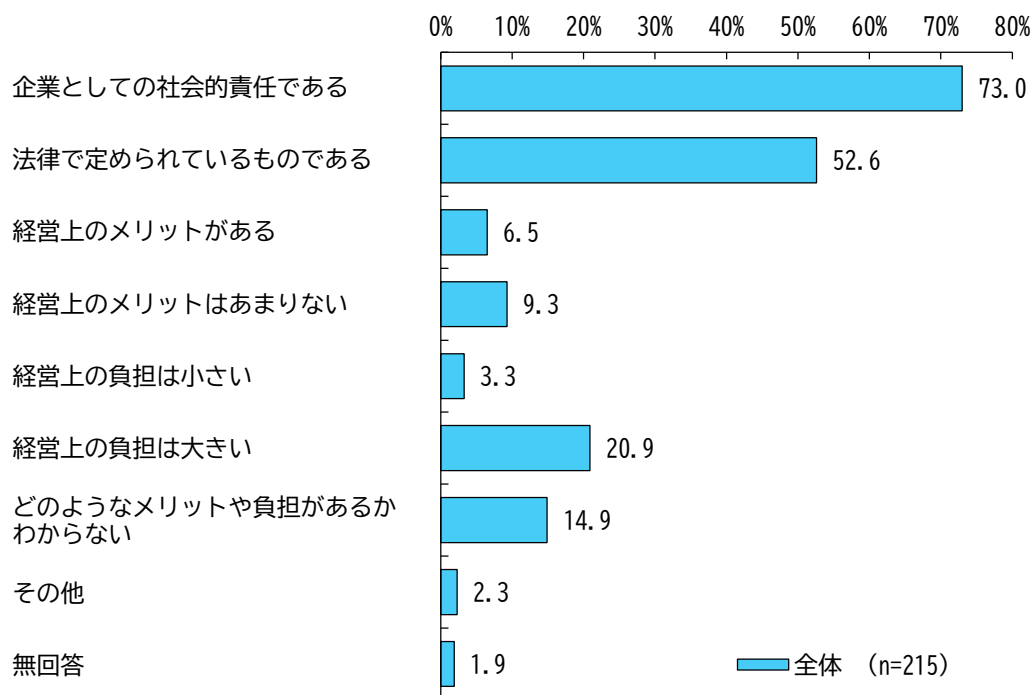
従業員数は、「40人～55人」が35.8%と最も多く、次いで「56人～99人」が15.3%、「100人～199人」が11.6%などとなっています。



(2) 障がい者の雇用状況等について

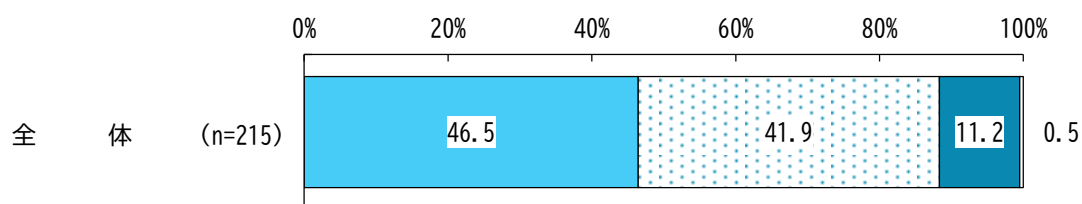
問3 障がい者雇用の必要性についてどの様に考えますか。(○印は上位3つまで)

障がい者雇用の必要性についての考えは、「企業としての社会的責任である」が73.0%と最も多く、次いで「法律で定められているものである」が52.6%、「経営上の負担は大きい」が20.9%などとなっています。



問4 貴事業所では障がい者を雇用していますか。(1つに○印)

障がい者の雇用状況は、「雇用している」が46.5%、「障がい者を雇用したことが無い」が41.9%、「現在は雇用していないが、過去に雇用したことがある」が11.2%となっています。

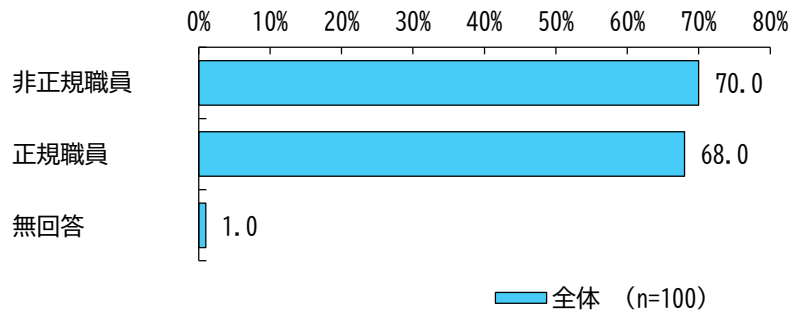


- 雇用している
- 障がい者を雇用したことが無い
- 現在は雇用していないが、過去に雇用したことがある
- 無回答

問5 【問4で「1、雇用している」と回答した事業所にお聞きします。】

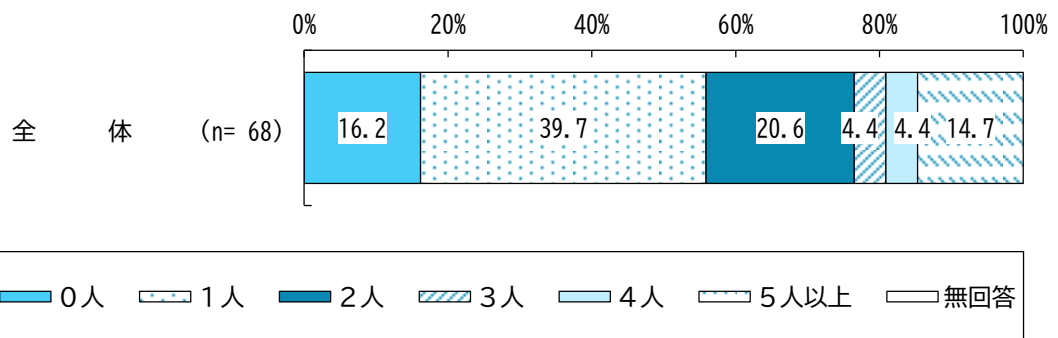
貴事業所で雇用している障がい者の人数をお答えください。

障がい者雇用実態は、「非正規職員」が70.0%と最も多く、次いで「正規職員」が68.0%となっています。



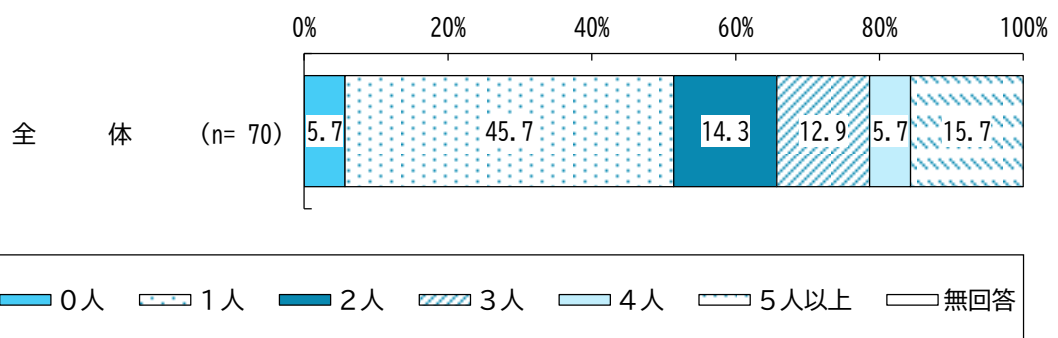
正規職員

正規職員の人数は、「1人」が39.7%と最も多く、次いで「2人」が20.6%、「0人」が16.2%などとなっています。



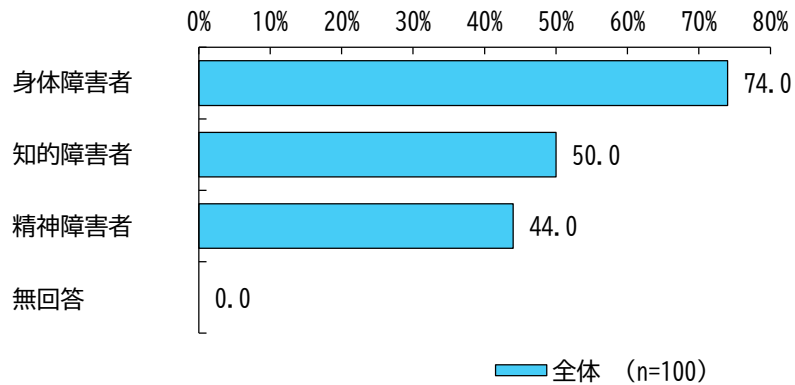
非正規職員

非正規職員の人数は、「1人」が45.7%と最も多く、次いで「5人以上」が15.7%、「2人」が14.3%などとなっています。



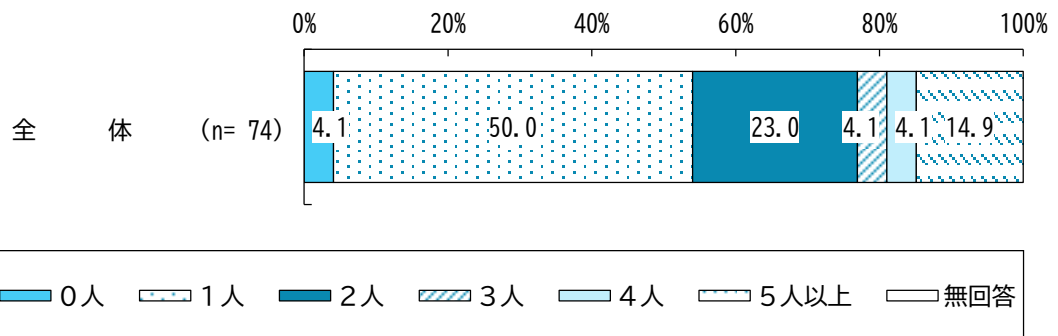
問6 【問4で 1、雇用している と回答した事業所にお聞きします。
貴事業所で雇用している障がい者の人数をお答えください。

雇用している障がい者の種別は、「身体障害者」が74.0%と最も多く、次いで「知的障害者」が50.0%、「精神障害者」が44.0%となっています。



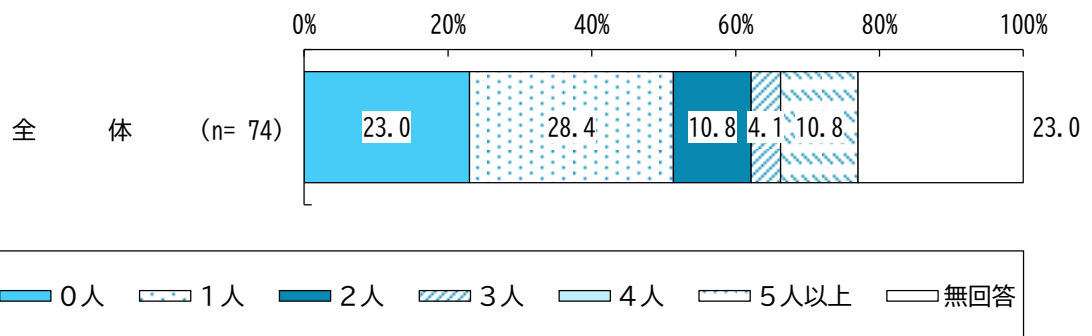
身体障害者

雇用している身体障害者の人数は、「1人」が50.0%と最も多く、次いで「2人」が23.0%、「5人以上」が14.9%などとなっています。



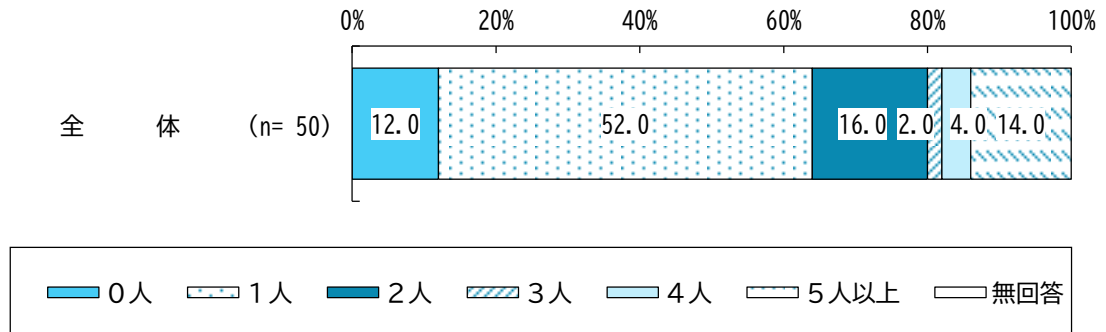
身体障害者 うち重度

雇用している身体障害者のうち重度者の人数は、「1人」が28.4%と最も多く、次いで「0人」が23.0%、「2人」が10.8%などとなっています。



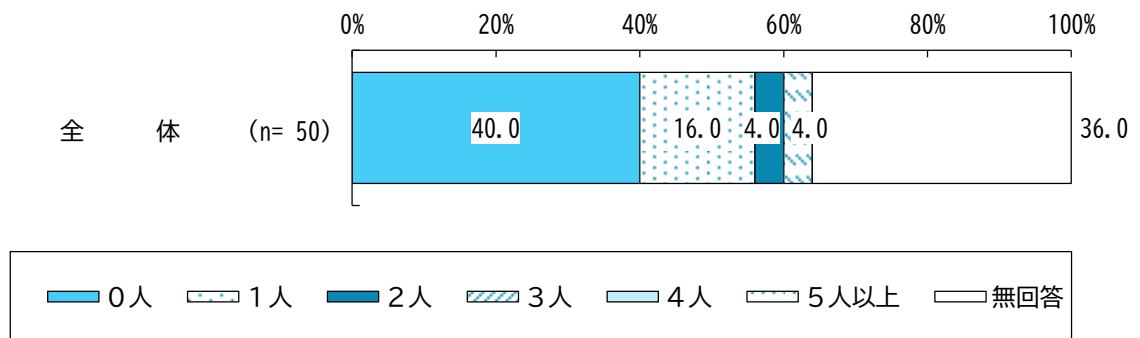
知的障害者

雇用している知的障害者の人数は、「1人」が52.0%と最も多く、次いで「2人」が16.0%、「5人以上」が14.0%などとなっています。



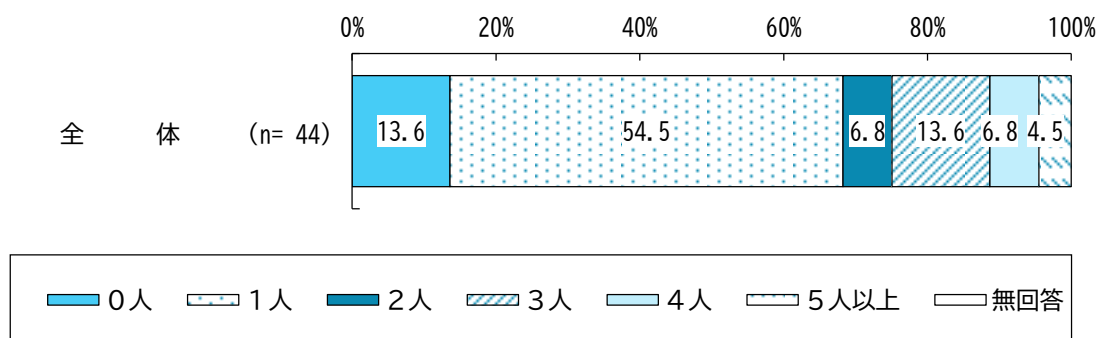
知的障害者 うち重度

雇用している知的障害者のうち重度者の人数は、「0人」が40.0%と最も多く、次いで「1人」が16.0%、「2人」が4.0%などとなっています。



精神障害者

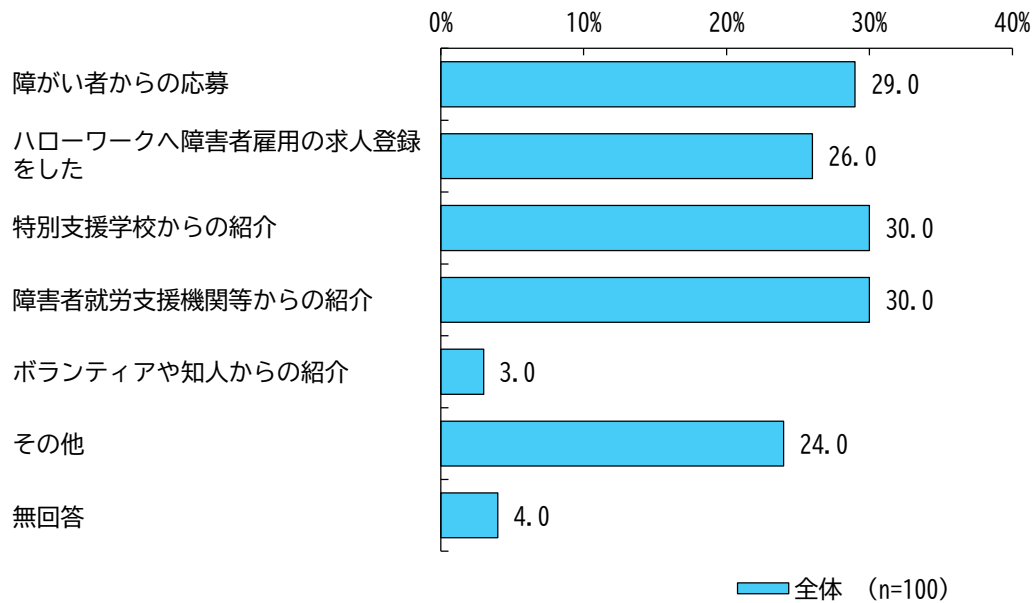
雇用している精神障害者の人数は、「1人」が54.5%と最も多く、次いで「0人」が13.6%、「3人」が13.6%などとなっています。



問7 【問4で 1、雇用している と回答した事業所にお聞きします。】

障がい者を雇用する時に、紹介を受けましたか。(あてはまるもの全てに○印)

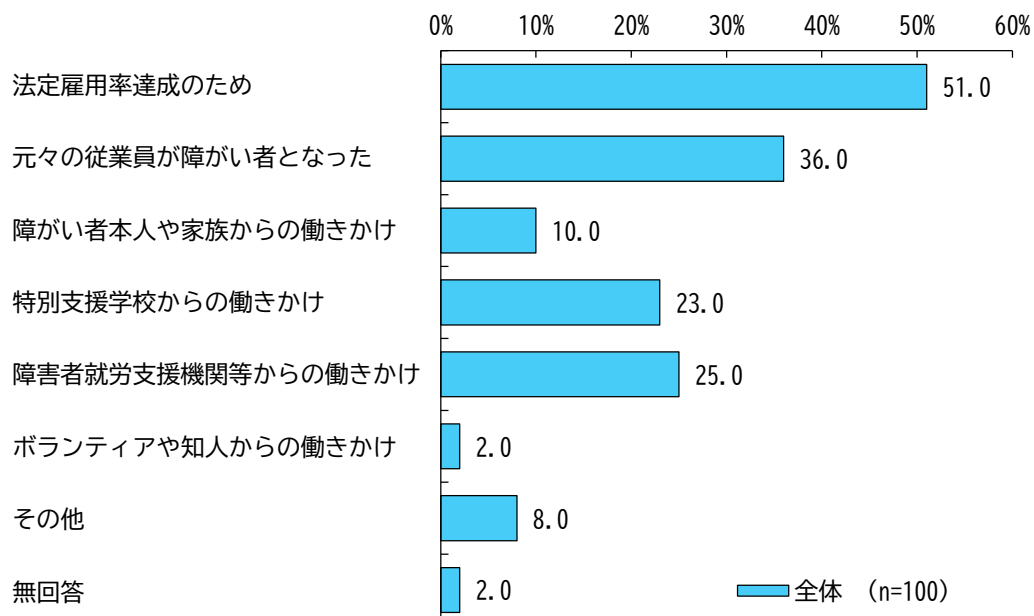
障がい者雇用時の紹介は、「特別支援学校からの紹介」と「障害者就労支援機関等からの紹介」が30.0%と最も多く、次いで「障がい者からの応募」が29.0%、「ハローワークへ障害者雇用の求人登録をした」が26.0%などとなっています。



問8 【問4で 1、雇用している と回答した事業所にお聞きします。】

障がい者を雇用するきっかけは何でしたか。(あてはまるもの全てに○印)

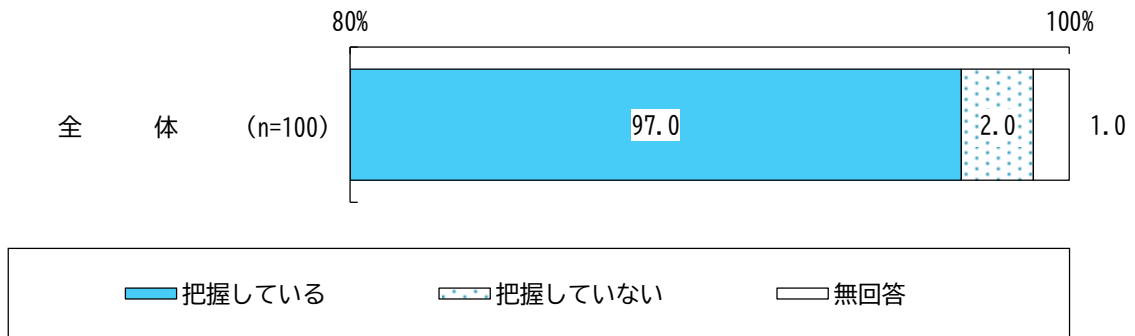
障がい者を雇用したきっかけは、「法定雇用率達成のため」が51.0%と最も多く、次いで「元々の従業員が障がい者となった」が36.0%、「障害者就労支援機関等からの働きかけ」が25.0%などとなっています。



問9 【問4で 1、雇用している と回答した事業所にお聞きします。】

雇用している障がい者の障害特性を把握していますか。

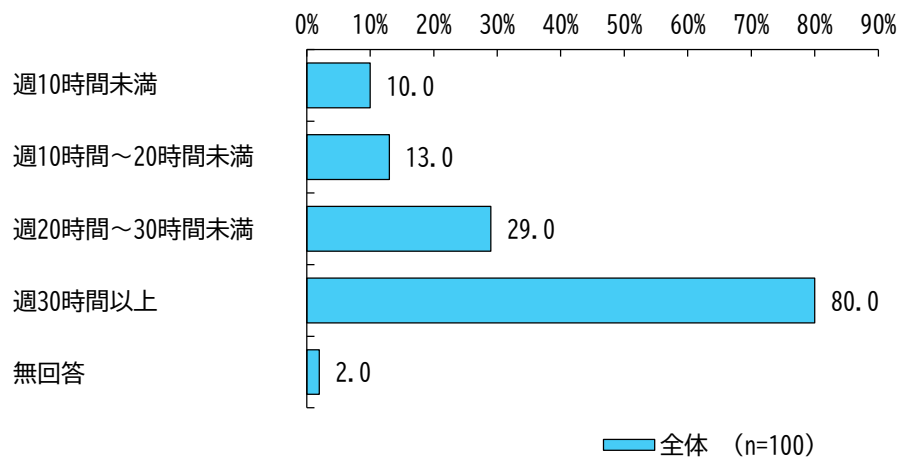
障がい者の障害特性の把握は、「把握している」が97.0%、「把握していない」が2.0%となっています。



問10 【問4で 1、雇用している と回答した事業所にお聞きします。】

雇用している障がい者の勤務時間はどのくらいですか。(人数を記入してください)

障がい者の勤務時間は、「週30時間以上」が80.0%と最も多く、次いで「週20時間～30時間未満」が29.0%、「週10時間～20時間未満」が13.0%などとなっています。

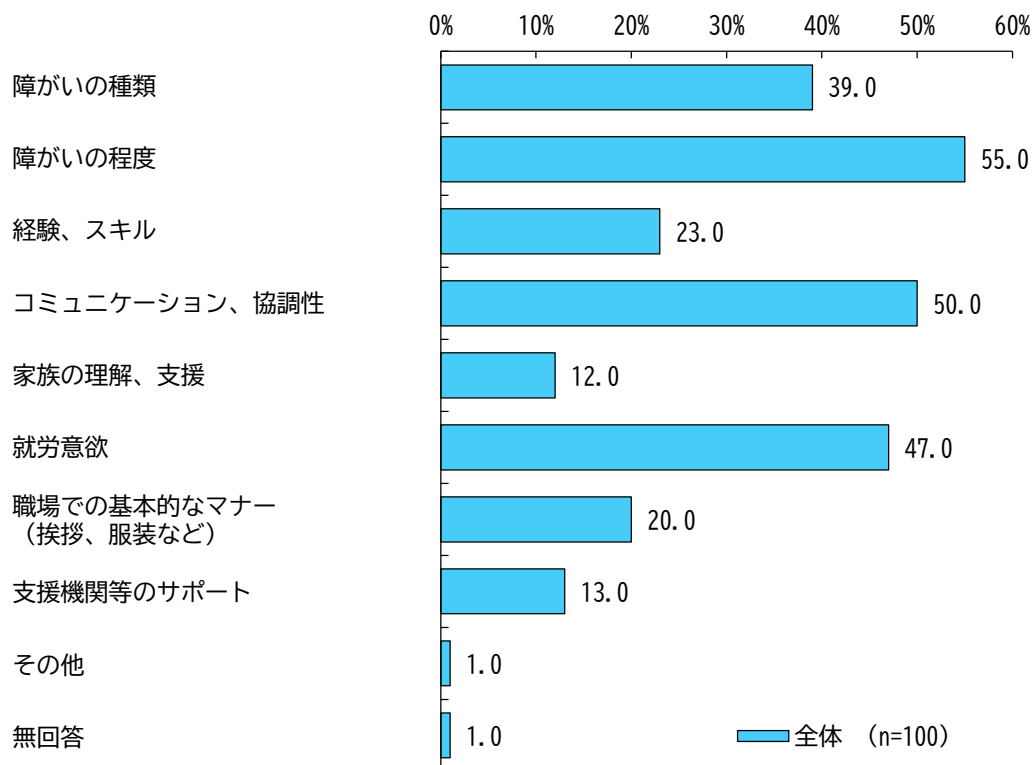


	調査数 (社)	合計 (人)	平均 (人)
週10時間未満	10	5	0.50
週10時間～20時間未満	13	11	0.85
週20時間～30時間未満	28	45	1.61
週30時間以上	78	373	4.76

問11 【問4で 1、雇用している と回答した事業所にお聞きします。】

障がい者を雇用する時に、重視している点は何ですか。(○印は上位3つまで)

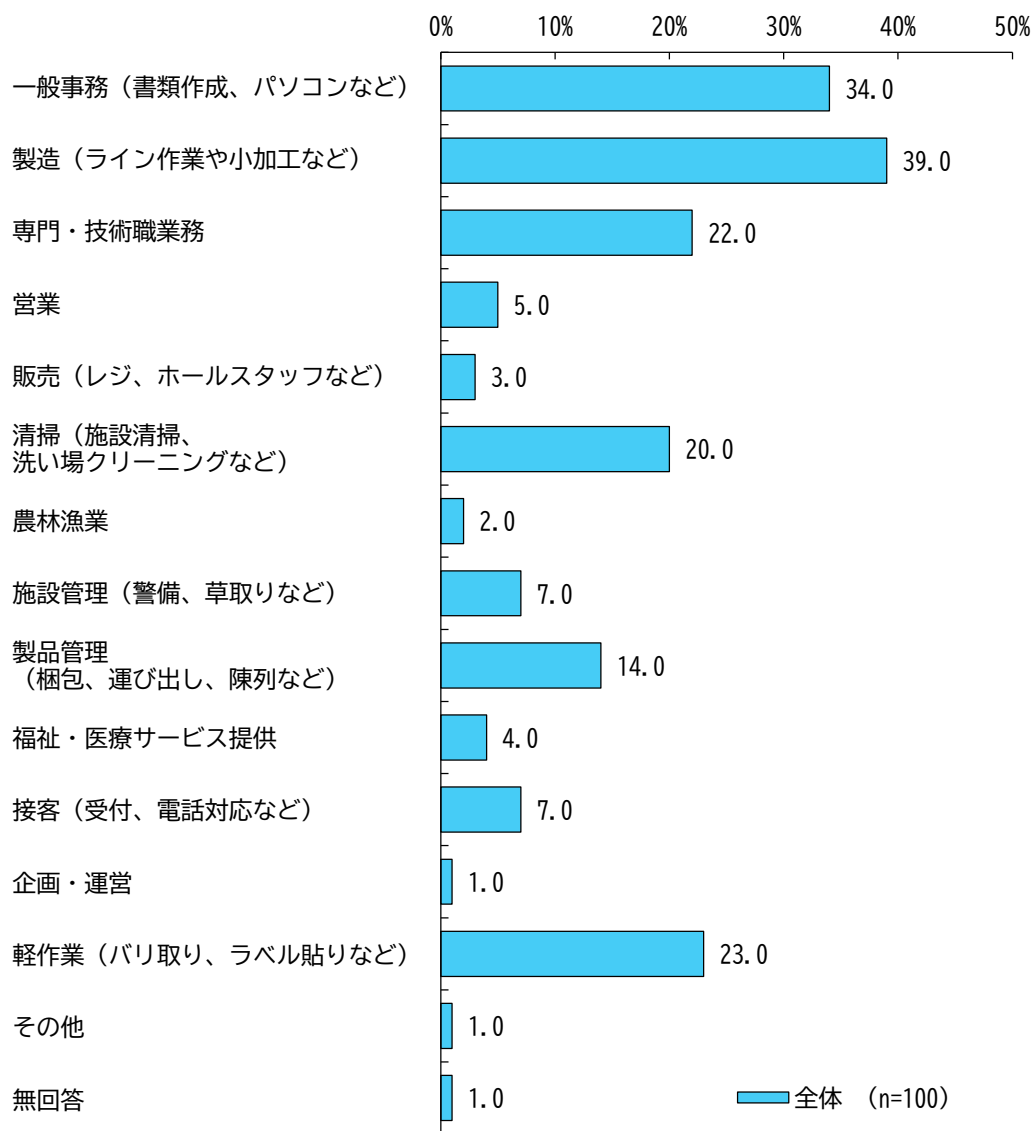
障がい者雇用時に重視している点は、「障がいの程度」が55.0%と最も多く、次いで「コミュニケーション、協調性」が50.0%、「就労意欲」が47.0%などとなっています。



問12 【問4で 1、雇用している と回答した事業所にお聞きします。】

雇用している障がい者の業務・作業内容を教えてください。(あてはまるもの全てに○印)

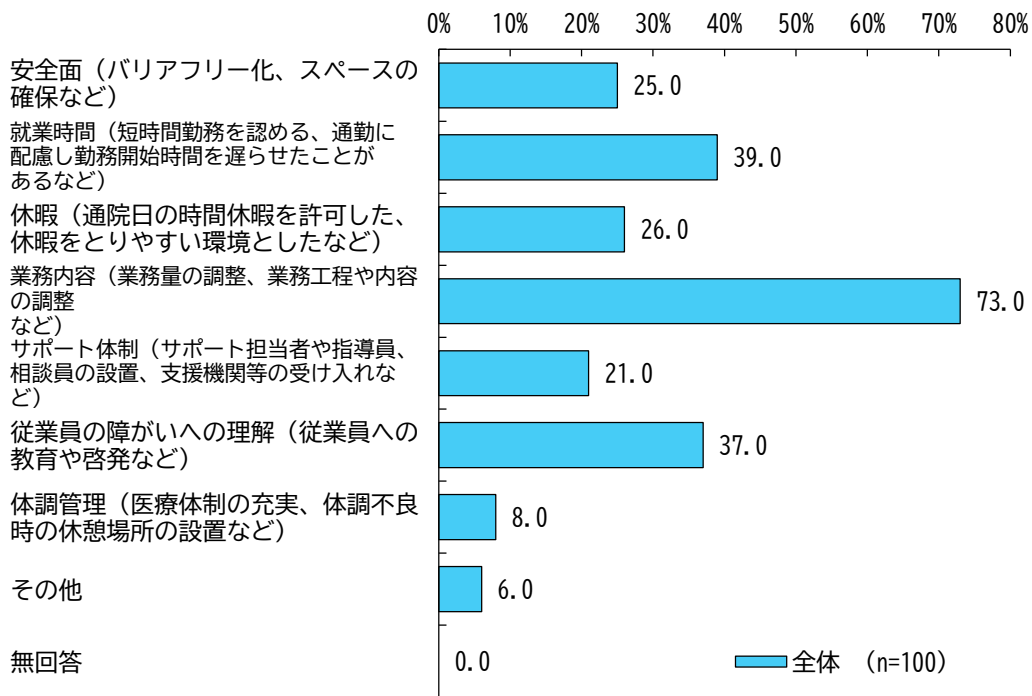
障がい者の業務・作業内容は、「製造（ライン作業や小加工など）」が39.0%と最も多く、次いで「一般事務（書類作成、パソコンなど）」が34.0%、「軽作業（バリ取り、ラベル貼りなど）」が23.0%などとなっています。



問13 【問4で 1、雇用している と回答した事業所にお聞きします。】

障がい者の雇用において、配慮していることはありますか。(○印は上位3つまで)

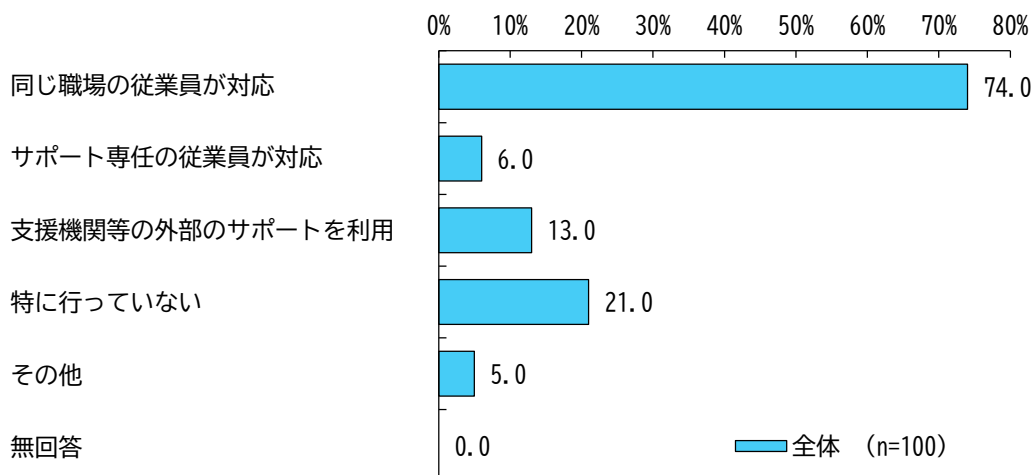
障がい者雇用において配慮していることは、「業務内容（業務量の調整、業務工程や内容の調整など）」が73.0%と最も多く、次いで「就業時間（短時間勤務を認める、通勤に配慮し勤務開始時間を遅らせたことがあるなど）」が39.0%、「従業員の障がいへの理解（従業員への教育や啓発など）」が37.0%などとなっています。



問14 【問4で 1、雇用している と回答した事業所にお聞きします。】

障がい者のサポートは誰がおこなっていますか。(あてはまるもの全てに○印)

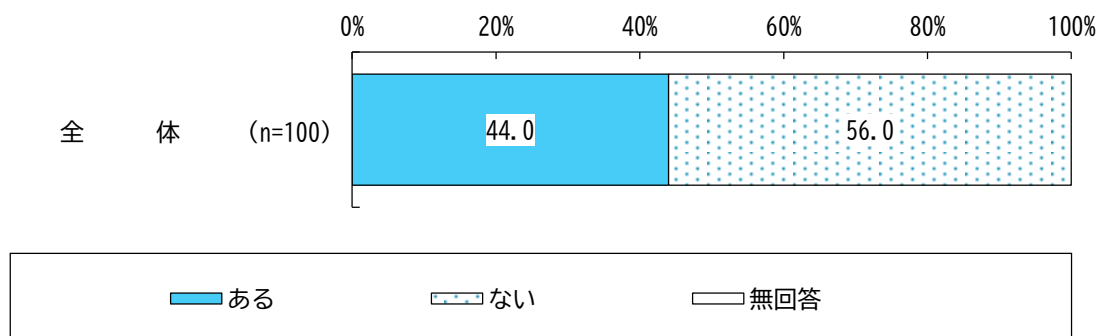
障がい者のサポートは、「同じ職場の従業員が対応」が74.0%と最も多く、次いで「特に行っていない」が21.0%、「支援機関等の外部のサポートを利用」が13.0%などとなっています。



問15 【問4で 1、雇用している と回答した事業所にお聞きします。】

障がい者の昇進制度やキャリアアップ制度はありますか。

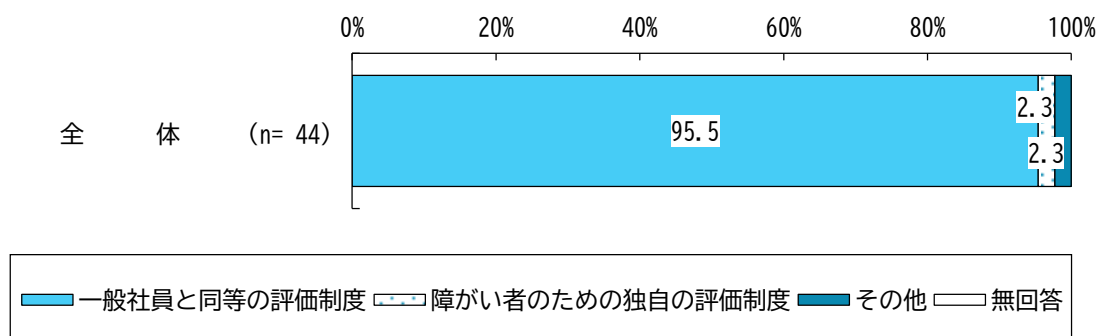
障がい者の昇進・キャリアアップ制度は、「ある」が44.0%、「ない」が56.0%となっています。



問16 【問15で 1、ある と回答した事業所にお聞きします】

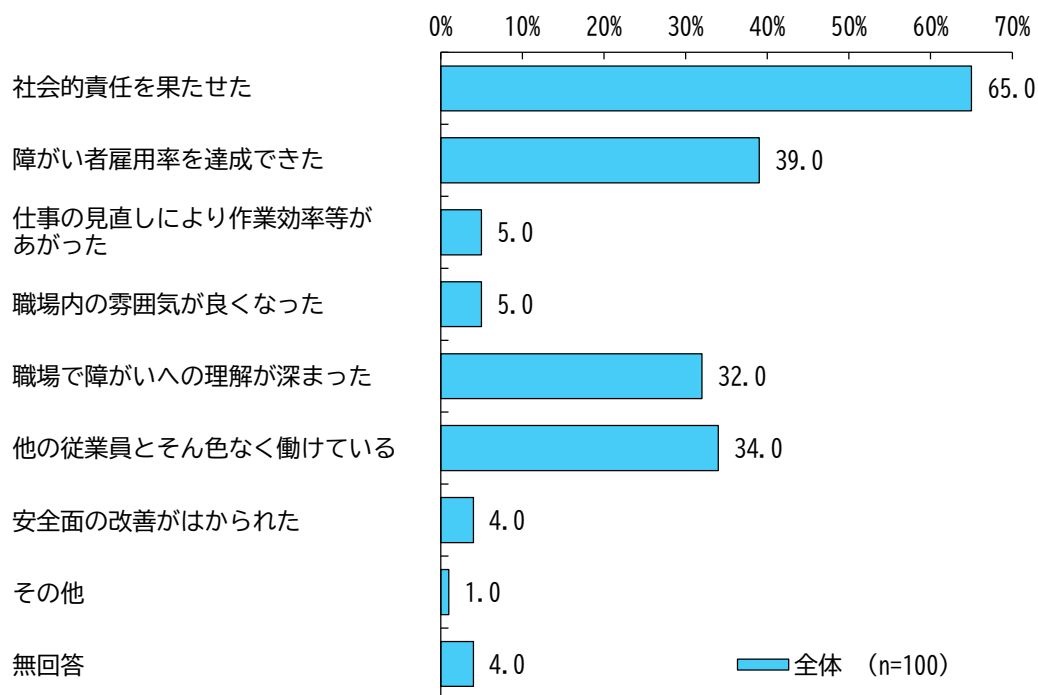
どのような評価制度によるものですか。

評価制度の内容は、「一般社員と同等の評価制度」が95.5%、「障がい者のための独自の評価制度」が2.3%などとなっています。



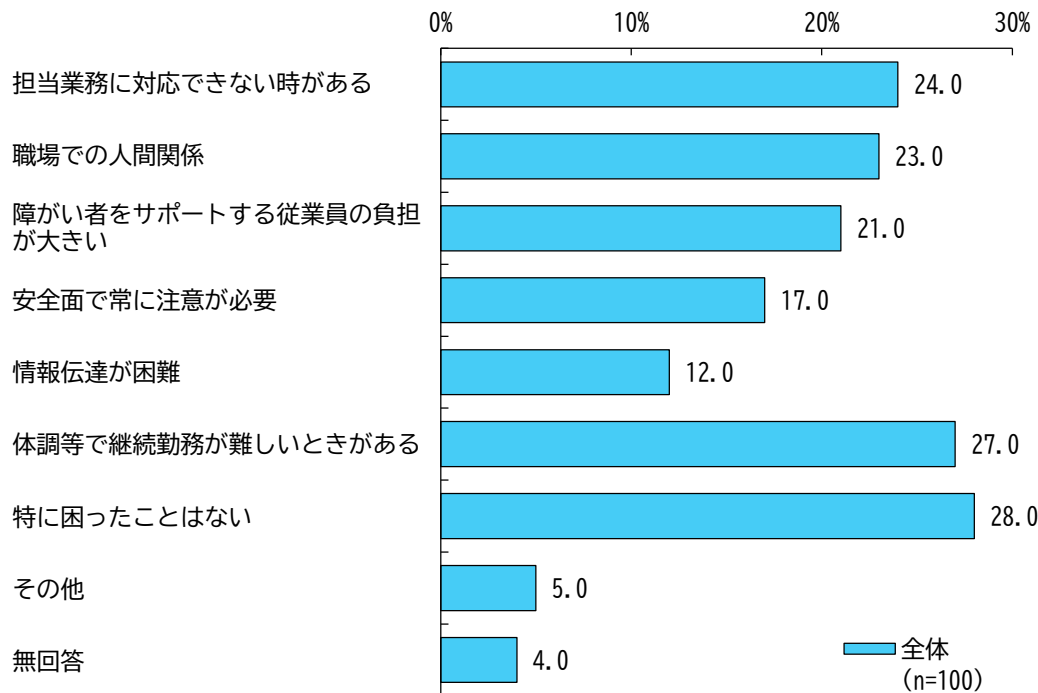
問17 【問4で 1、雇用している と回答した事業所にお聞きします。】
障がい者を雇用してよかったことは何ですか。(○印は上位3つまで)

障がい者を雇用してよかったことは、「社会的責任を果たせた」が65.0%と最も多く、次いで「障がい者雇用率を達成できた」が39.0%、「他の従業員とそんな色なく働けている」が34.0%などとなっています。



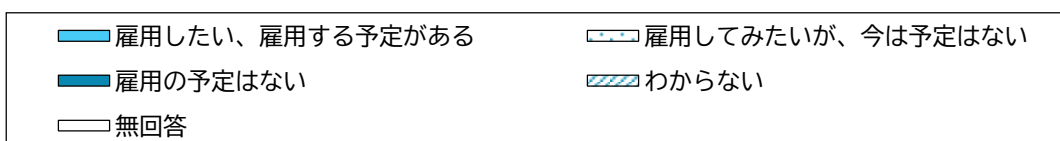
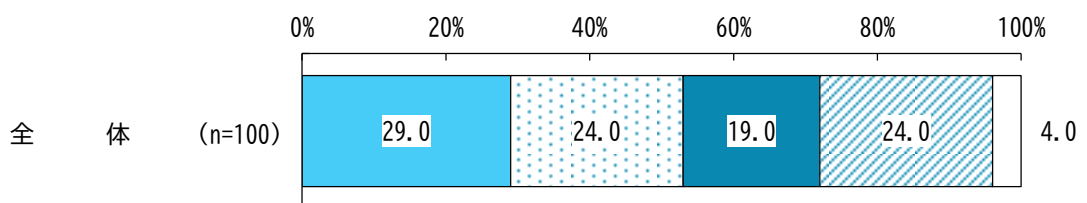
問18 【問4で 1、雇用している と回答した事業所にお聞きします。】
障がい者を雇用して困ったことはありますか。(○印は上位3つまで)

障がい者を雇用して困ったことは、「特に困ったことはない」が28.0%と最も多く、次いで「体調等で継続勤務が難しいときがある」が27.0%、「担当業務に対応できない時がある」が24.0%などとなっています。



問19 【問4で 1、雇用している と回答した事業所にお聞きします。】
今後、障がい者雇用の予定はありますか。(1つに○印)

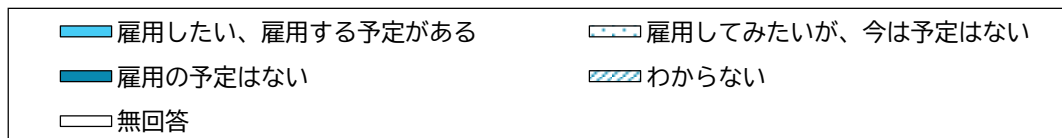
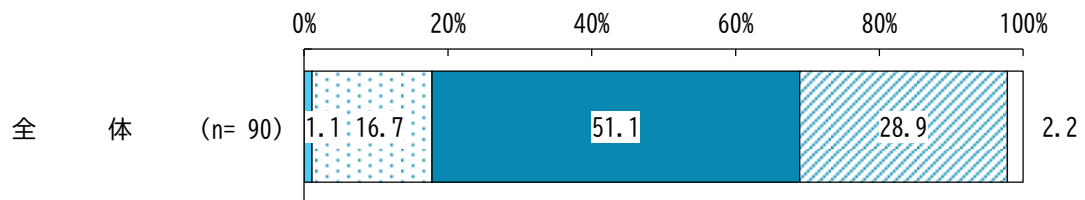
今後の障がい者雇用の予定は、「雇用したい、雇用する予定がある」が29.0%、「雇用してみたいが、今は予定はない」が24.0%、「雇用の予定はない」が19.0%、「わからない」が24.0%となっています。



問20 【問4で 2、雇用したことが無い と回答した事業所にお聞きします。】

障がい者雇用について予定はありますか。(1つに○印)

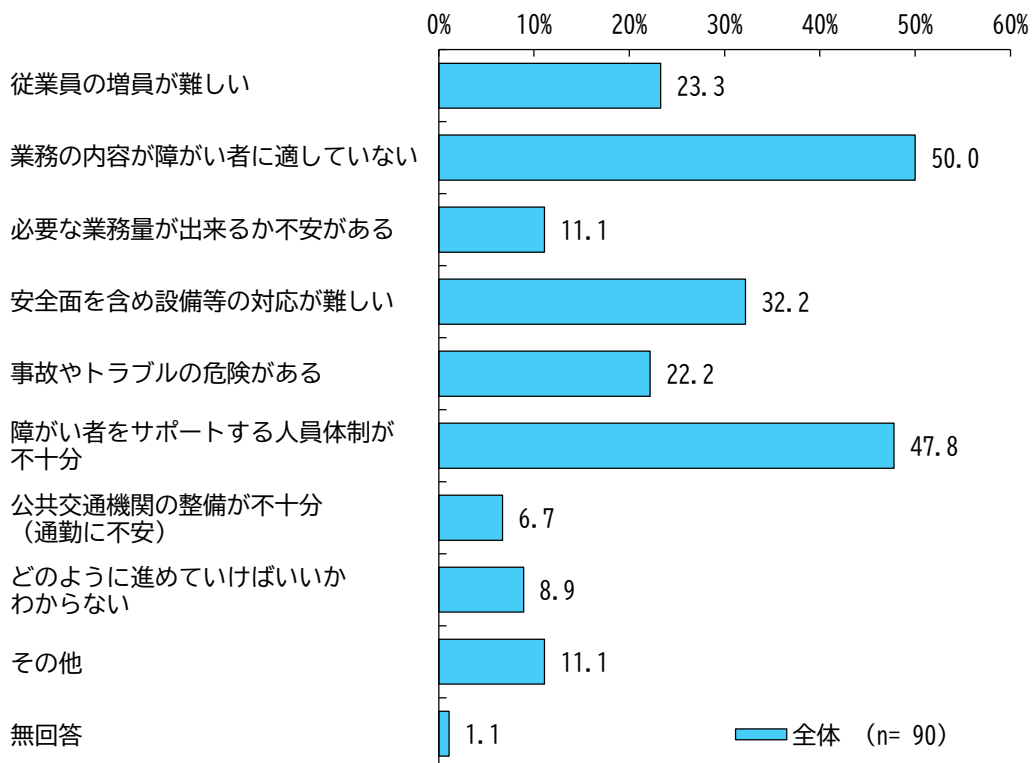
障がい者雇用の予定は、「雇用したい、雇用する予定がある」が1.1%、「雇用してみたいが、今は予定はない」が16.7%、「雇用の予定はない」が51.1%、「わからない」が28.9%となっています。



問21 【問4で 2、雇用したことが無い と回答した事業所にお聞きします。】

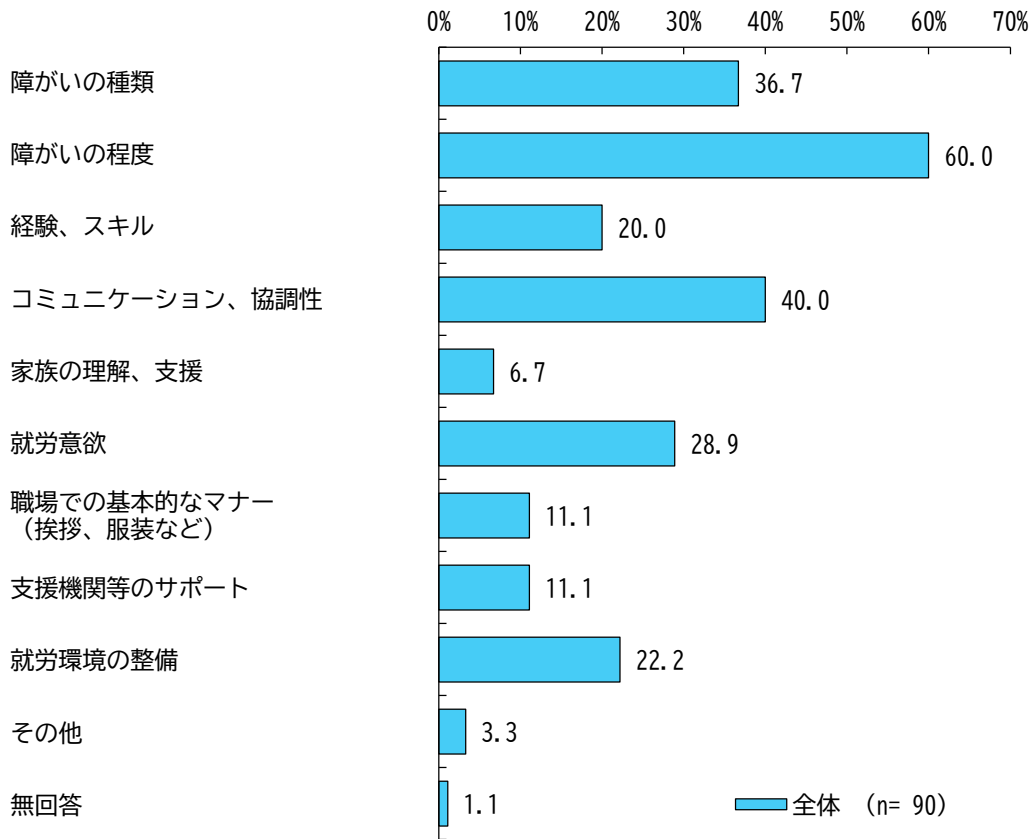
現在障がい者を雇用していない理由は何ですか。(○印は上位3つまで)

障がい者を雇用していない理由は、「業務の内容が障がい者に適していない」が50.0%と最も多く、次いで「障がい者をサポートする人員体制が不十分」が47.8%、「安全面を含め設備等の対応が難しい」が32.2%などとなっています。



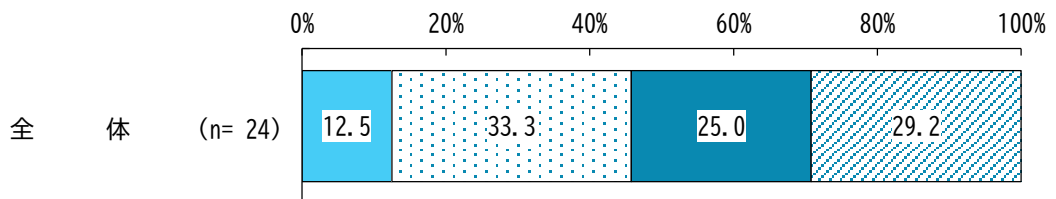
問22 【問4で 2、雇用したことが無い と回答した事業所にお聞きします。】
 障がい者を雇用する場合、何を重視しますか。(○印は上位3つまで)

障がい者を雇用する場合に重視する点は、「障がいの程度」が60.0%と最も多く、次いで「コミュニケーション、協調性」が40.0%、「障がいの種類」が36.7%などとなっています。



問23 【問4で 3、過去に雇用したことがある と回答した事業所にお聞きします。】
 今後、障がい者雇用について予定はありますか。(1つに○印)

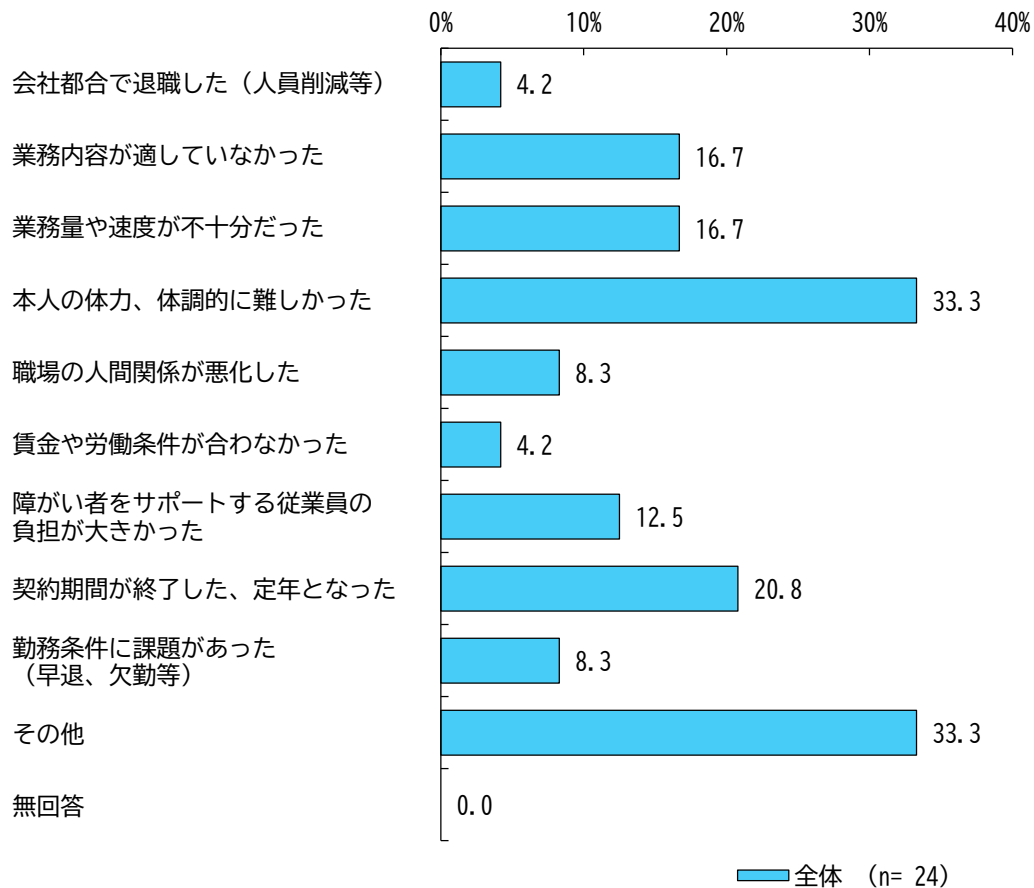
今後の障がい者雇用の予定は、「雇用したい、雇用する予定がある」が12.5%、「雇用してみたいが、今は予定はない」が33.3%、「雇用の予定はない」が25.0%、「わからない」が29.2%となっています。



雇用したい、雇用する予定がある 雇用してみたいが、今は予定はない
 雇用の予定はない わからない
 無回答

問24 【問4で 3、過去に雇用したことがある と回答した事業所にお聞きします。】
雇用していた障がい者の退職の理由についてお聞きします。(あてはまるもの全てに○印)

障がい者の退職理由は、「本人の体力、体調的に難しかった」が33.3%と最も多く、次いで「契約期間が終了した、定年となった」が20.8%、「業務内容が適していなかった」と「業務量や速度が不十分だった」が16.7%などとなっています。

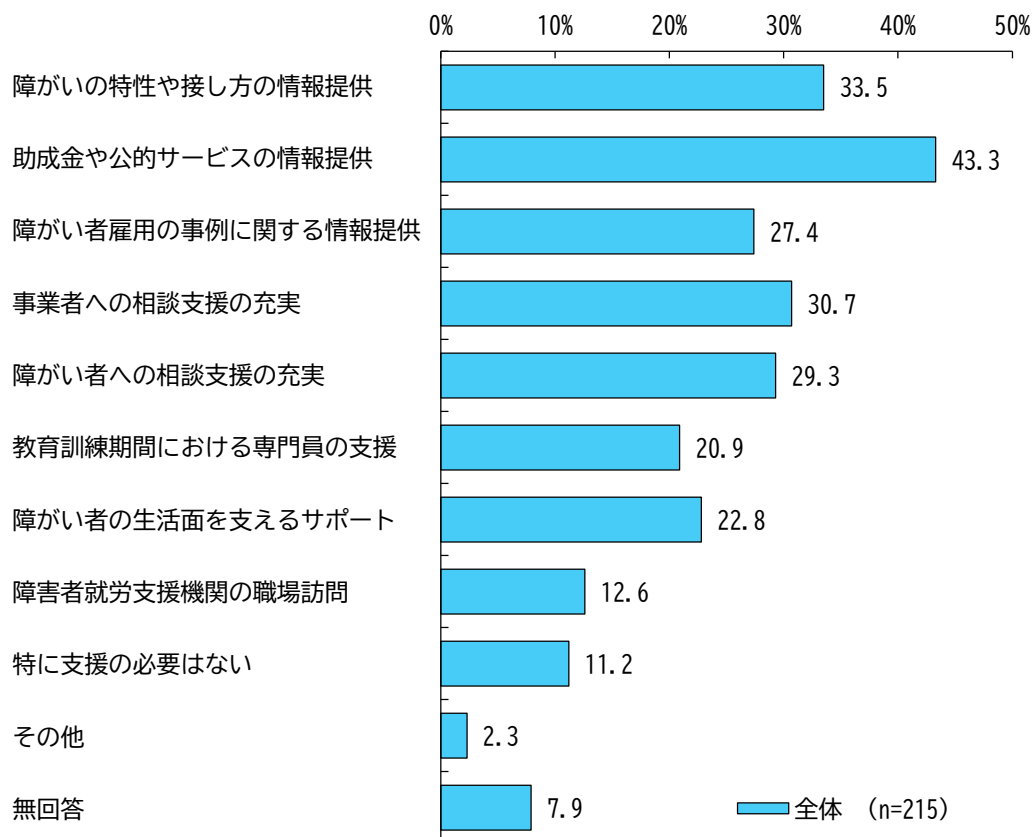


(3) 障がい者の雇用に関する支援について

問25 障がい者雇用の拡大において、行政や関係機関に期待する支援はありますか。

(あてはまるもの全てに○印)

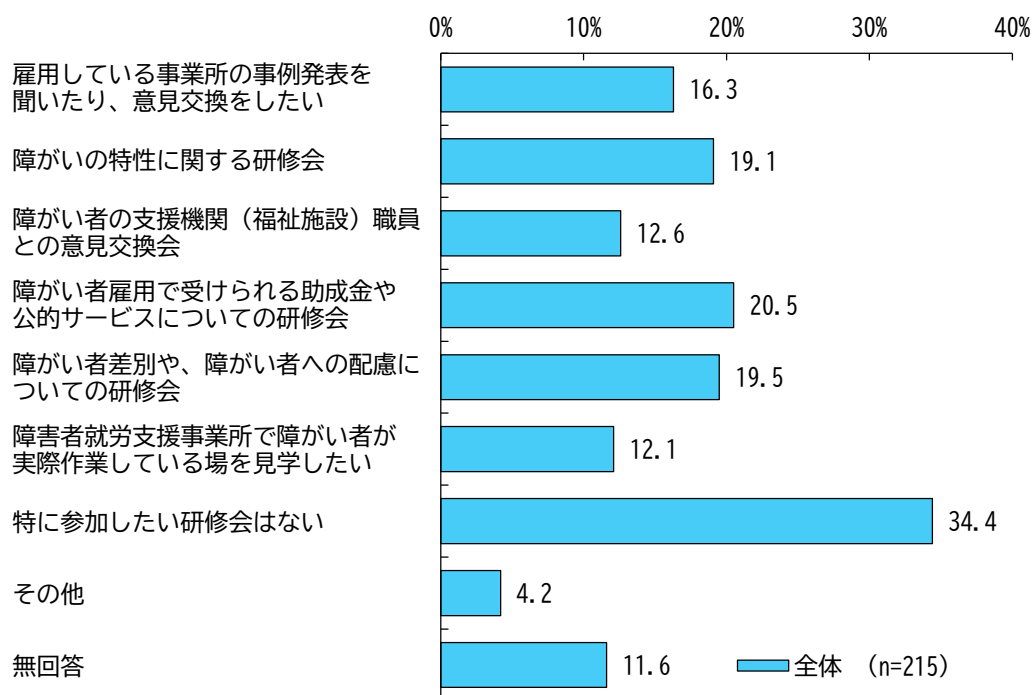
障がい者雇用について行政や関係機関に期待する支援は、「助成金や公的サービスの情報提供」が43.3%と最も多く、次いで「障がいの特性や接し方の情報提供」が33.5%、「事業者への相談支援の充実」が30.7%などとなっています。



問26 障がい者雇用に関する研修会等で参加したい内容はありますか。

(あてはまるもの全てに○印)

障がい者雇用に関する研修会等で参加したい内容は、「障がい者雇用で受けられる助成金や公的サービスについての研修会」が20.5%と最も多く、次いで「障がい者差別や、障がい者への配慮についての研修会」が19.5%、「障がいの特性に関する研修会」が19.1%などとなっています。また、「特に参加したい研修会はない」が34.4%となっています。



磐 田 市
障害者福祉に関するアンケート
調査結果報告書

令和5年3月

磐田市 健康福祉部 福祉課 障害福祉グループ
電話 0538-37-4919 ファックス 0538-36-1635
E-mail shogaifukushi@city.iwata.lg.jp